
標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット等に関するオンライン研修会 第1回

第1部 オープンデータの意義と現状

2025.02.20

公共交通オープンデータ協議会

事務局

①

本研修のねらい

本研修のねらい

- 本日の研修を通じて、以下をご理解いただければと思います
- ✓ 自社の航路情報データをオープンデータ化する意義
- ✓ 特にGoogleマップや経路検索サービスに、自社の航路情報を掲載する具体的な方法

航路情報の標準化・オープンデータ化

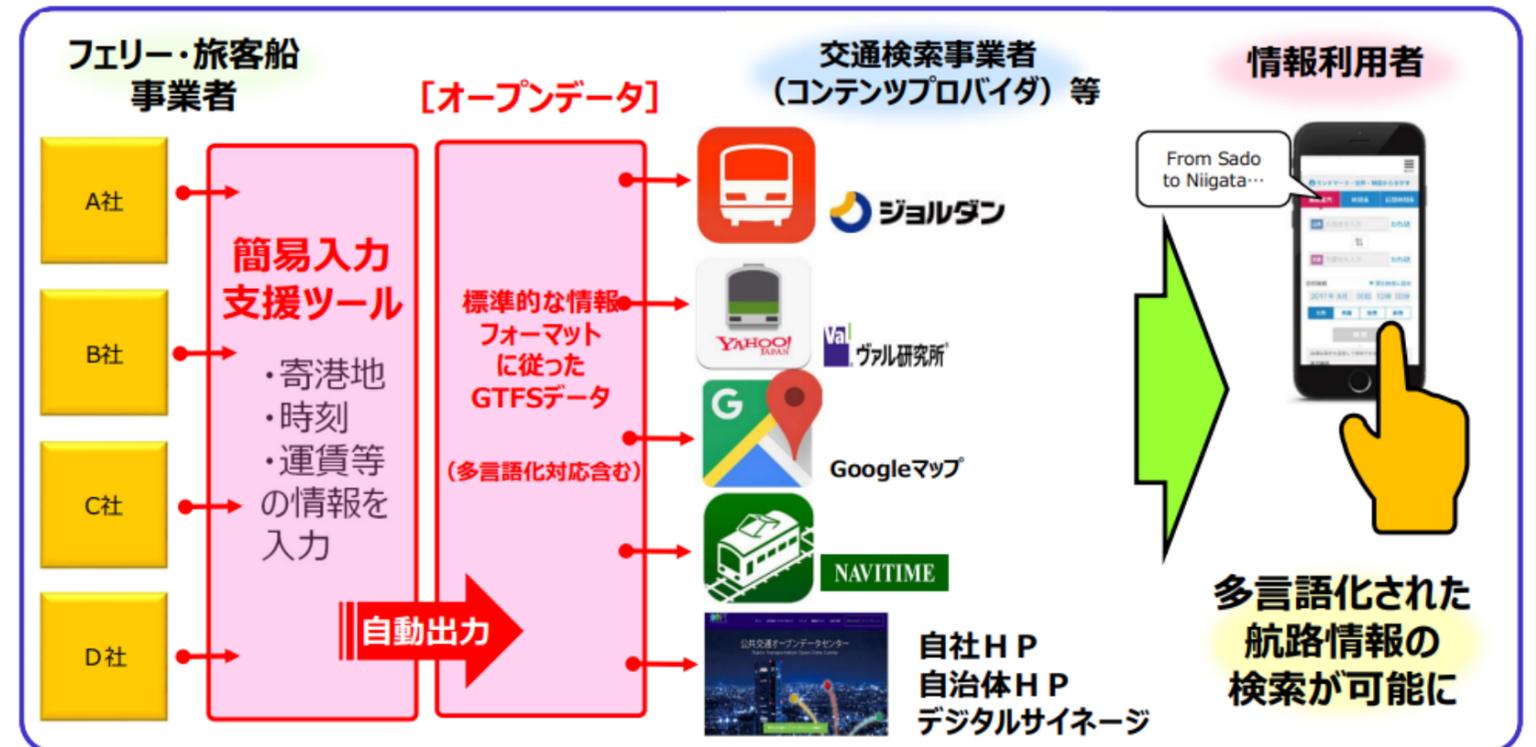
- 国土交通省では、多数の関係者間における航路情報の共有を図るため、旅客航路事業者の皆様による航路情報の標準化・オープンデータ化の促進に取り組んできました

オープンデータ化に期待する効果

1. ユーザー利便性の向上
2. 旅行予約サイトやナビアプリと連携
3. 事業者間のデータ連携強化乗り継ぎ情報の統一化
4. 災害時・緊急時の対応力向上
5. デジタル化の推進

- 2019年4月、「標準的なフェリー・旅客船情報フォーマット」、「簡易入力支援ツール」及び「ガイドライン」を作成し、国土交通省ウェブサイトにて無料で公開。
- 同フォーマットは、寄港地、時刻及び運賃等、航路の基本的な情報を標準形式（GTFS）により規定。
- エクセルの「支援ツール」に必要項目を入力するだけで同フォーマットに従ったGTFSデータが出力、事業者自身による入力負荷が相当に軽減。
- 事業者自身により自社航路情報のGTFSデータをオープン化すること、交通検索事業者等へ提供することが可能。

交通検索事業者等への情報提供及びオープンデータ化フローイメージ



多数の公共交通事業者がオープンデータ化へ！

- 現在、国内の多くの公共交通事業者が、自社の経路情報等のオープンデータ化に取り組んでいます
 - フェリーだけでなく、鉄道、バス、航空、シェアサイクルなど、様々なモードの事業者が、自社データのオープンデータ化に取り組んでいます
- 国土交通省も、公共交通オープンデータを推進する施策を進めています
 - 例) 「公共交通オープンデータチャレンジ – powered by Project LINKS –」



(参考) 公共交通オープンデータチャレンジ2024 – powered by Project LINKS – 協力事業者一覧

- 25の鉄道事業者 / 71の路線バス事業者 / 226のコミュニティバス / 23のフェリー事業者 / 5社の航空・空港関係事業者 / 2社のシェアサイクル事業者が協力組織として参加

<鉄道>

明知鉄道、伊勢鉄道、小田急電鉄株式会社、京都市交通局、熊本市交通局、熊本電鉄、京王電鉄株式会社、京浜急行電鉄株式会社、相模鉄道株式会社、首都圏新都市鉄道株式会社、西武鉄道株式会社、多摩都市モノレール株式会社、東急電鉄株式会社、東京地下鉄株式会社、東京都交通局、東京臨海高速鉄道株式会社、東武鉄道株式会社、富山地方鉄道、日本貨物鉄道株式会社、函館市企業局、東日本旅客鉄道株式会社、万葉線、山形鉄道株式会社、株式会社ゆりかもめ、横浜市交通局

<路線バス>

あおい交通、青森市企業局交通部、秋葉バスサービス株式会社、阿佐海岸鉄道株式会社、伊豆箱根バス株式会社、糸魚川バス株式会社、羽後交通株式会社、宇野自動車、大島旅客自動車株式会社、小田急バス株式会社、加越能バス、神奈川中央交通株式会社、川崎市交通局、川崎鶴見臨港バス株式会社、関越交通株式会社、関東バス株式会社、北恵那交通、北設楽郡公共交通活性化協議会、京都市交通局、京都バス株式会社、草軽交通株式会社、くしもと観光周遊バス推進協議会、熊野御坊南海バス株式会社、群馬中央バス株式会社、株式会社群馬バス、京王電鉄バス株式会社、京成トランジットバス株式会社、京福バス株式会社、国際興業株式会社、琴参バス株式会社、四国交通株式会社、下津井電鉄株式会社、株式会社上信観光バス、小豆島オーリーブバス株式会社、庄内交通、新常磐交通株式会社、生活バス四日市、西武バス株式会社、相鉄バス株式会社、株式会社タケヤ交通、千曲バス株式会社、中紀バス、東急バス株式会社、東京都交通局、東濃鉄道、東武バス株式会社、徳島バス株式会社、徳島バス南部株式会社、富山地方鉄道、永井運輸株式会社、長電バス株式会社、南海りんかんバス株式会社、西讃観光、西東京バス株式会社、日本中央バス株式会社、根室交通株式会社、濃飛乗合自動車（濃飛バス）、バスネット津、浜松バス株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、日立自動車交通株式会社、株式会社フジエクスプレス、船木鉄道株式会社、北振バス株式会社、北海道拓殖バス株式会社、南信州地域交通問題協議会（南信州広域連合）、明光バス株式会社、最上川交通、合同会社やんばる急行バス、横浜市交通局、龍神自動車株式会社

<コミュニティバス>

赤磐市、明石市、秋田市、赤穂市、朝来市、山形県朝日町、富山県朝日町、芦屋町、あま市、有田川町、淡路市、安城市、安中市、飯山市、伊賀市、伊勢市、市川町、一関市、猪名川町、稲城市、揖斐川町、射水市、岩出市、上田市、魚津市、恵那市、奥州市、大泉町、大江町、大垣市、大蔵村、大台町、大町市、山形県小国町、小野市、尾花沢市、小矢部市、遠賀町、海津市、海陽町、鏡野町、掛川市、加古川市、鹿児島市、加西市、笠松町、葛飾区、加東市、香取市、山形県金山町、可児市、鹿沼市、河北町、嘉麻市、上市町、上勝町、神河町、上郡町、上山市、亀山市、刈谷市、川上村、川崎町、苅田町、木曾岬町、北九州市、北島町、北名古屋市、紀の川市、岐阜市、紀宝町、清瀬市、草津市、郡上市、国立市、熊野市、黒部市、桑名市、甲賀市、神戸市、古賀市、国分寺市、小松市、寒河江市、酒田市、鮭川村、寒川町、佐用町、三条市、静岡市、島田市、上越市、小豆島町、庄内町、白鷹町、新温泉町、新宮町、新庄市、新城市、須恵町、須坂市、すさみ町、洲本市、諏訪市、瀬戸内市、瀬戸市、添田町、高岡市、高砂市、高島市、高山市、宝塚市、田川市、武豊町、多気町、立川市、たつの市、長野県立科町、館山市、立山町、千曲市、知多市、千代田区、知立市、つくば市、津市、土浦市、鶴岡市、つるぎ町、天童市、東員町、東京都中央区、東北町、土岐市、徳島市、徳島市交通局、常滑市、戸沢村、砺波市、鳥羽市、富山市、豊明市、豊岡市、豊田市、長井市、那珂川町、長久手市、豊山町、中津川市、中野市、長野市、長浜市、那賀町、中山町、流山市、南木曾町、名張市、鳴門市、南砺市、南陽市、西尾市、西川町、西宮市、西東京市、西脇市、日光市、日進市、二宮町、入善町、直方市、白山市、階上町、羽島市、早島町、飯能市、東浦町、東近江市、東根市、東村山市、飛騨市、七宗町、日野町、姫路市、平戸市、福崎町、福津市、豊前市、東京都町田市、松阪市、松茂町、松本市、真庭市、真室川町、瑞浪市、瑞穂町、御嵩町、三豊市、南あわじ市、南伊勢町、南知多町、美波町、東みよし町、美濃加茂市、みやま市、みよし市、三好市、宗像市、村上市、村山市、本巢市、守山市、八百津町、野洲市、柳川市、養父市、山形市、山県市、大和郡山市、山辺町、結城市、横須賀市、吉野川市、米沢市、栗東市、和光市、度会町

<フェリー>

齋島汽船株式会社、宇和島運輸株式会社、鹿児島市船舶局、九商フェリー株式会社、酒田市定期航路事業所、三和商船株式会社、四国開発フェリー株式会社、新宮町、周防灘フェリー株式会社、種子屋久高速船株式会社、東海汽船株式会社、鳥羽市、鳴門市、日豊汽船株式会社、羽幌沿海フェリー株式会社、姫島村、備後商船株式会社、株式会社富士急マリンリゾート、富士山清水港クルーズ株式会社、マルエーフェリー株式会社、丸文松島汽船株式会社、宗像市、株式会社名門大洋フェリー

<航空>

全日本空輸株式会社、東京国際空港ターミナル株式会社、成田国際空港株式会社、日本航空株式会社、日本空港ビルデング株式会社

<シェアサイクル>

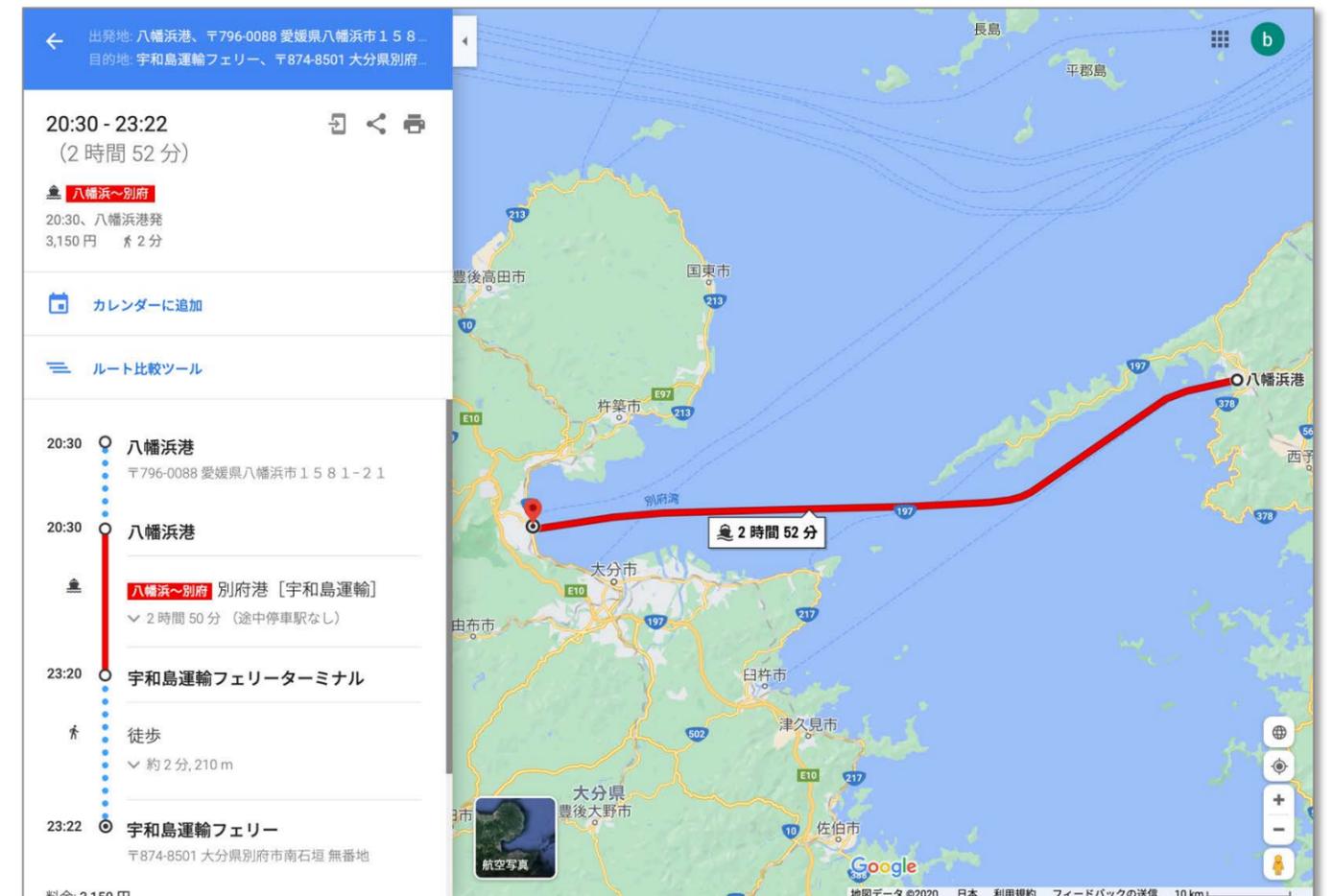
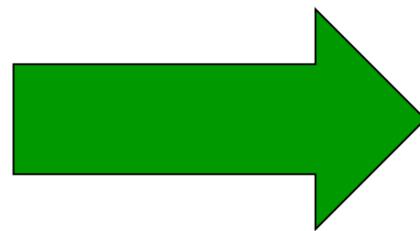
OpenStreet株式会社、株式会社ドコモ・バイクシェア

そもそもなぜオープンデータに取り組むのか？

- ✓ 経路探索サービスに自社データを掲載するため
 - 例) Googleマップや様々な経路探索サービスへの掲載
- ✓ 自社の交通機関の利用者案内に活用するため
 - 例) デジタルサイネージでの活用
- ✓ さらなる利活用を期待するため（オープンイノベーション）
 - 例) 地元の開発者やスタートアップによる利活用

なぜ経路探索サービスに自社データを掲載する？

- 現在、多くの旅行者は、目的地までの経路を、経路検索サービス等を調べて利用している
 - 特にインバウンドの利用者は、Googleマップなどグローバルに利用できる経路検索サービスを利用
- これらのサービスに自社の航路データを掲載することは、利用者の獲得につながるはず！



経路探索に自社航路を掲載する鍵となるのが...

- ✓ 標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット
- ✓ 情報フォーマット簡易作成ツール

「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」とは

- GTFSをベースとした、国内フェリーや旅客船固有の情報を拡張したフォーマット
 - GTFSとは？
 - General Transit Feed Specification の略
 - 公共交通機関の時刻表と地理的情報に関するオープンフォーマット
 - 元はGoogleマップに公共交通機関のデータを取り込むためにGoogleが定めたフォーマットだが、現在はデータ仕様もオープン化されている
 - 国や公共交通機関のモード（フェリー・鉄道・バス…）によらず、グローバルに使われている
- 
- 標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマットとは？
 - GTFSはグローバルなフォーマットですが、複雑であり、国内フェリーや旅客船固有の情報が表現できない
 - **そこで、国土交通省海事局では、GTFSをベースに、国内フェリーや旅客船向けに整備したフォーマットを作成**
 - 2019年4月に初版公開、現在の最新版は2022年4月に公開されたver4

「情報フォーマット簡易作成ツール」とは

- 「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」に基づいたデータを、航路事業者自身で生成するためのツール

- GTFSデータは直接編集するのは簡単ではありません

- GTFSデータの具体的な仕様は、後ほどご紹介します



- そこで、Excelを使えば、簡単に「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」に基づくGTFSデータを出力できるツールを、国土交通省海事局が整備してきました

Google マップや経路検索サービスに掲載するまでの手順

1. GTFSデータの整備

- 簡易ツール（Excel）を利用して整備します

2. 経路探索への掲載方法

- Googleマップ等に自社のデータの掲載を申し込みます

3. GTFSデータの公開

- 公共交通オープンデータセンター等でGTFSデータを公開し、経路検索事業者へデータの取得先を伝えます

本日の研修の流れ

- 第1部では、自社のデータをオープンデータ化し、Google マップや経路検索サービスに掲載する意義を説明します
 - オープンデータの現状
 - 公共交通オープンデータ協議会の活動
- 第2部では、自社のデータをGoogle マップや経路検索サービスに掲載するまでの手順について説明します
 - GTFSデータの整備
 - 経路探索への掲載方法
 - GTFSデータの公開

オープンデータと 公共交通オープンデータ 協議会

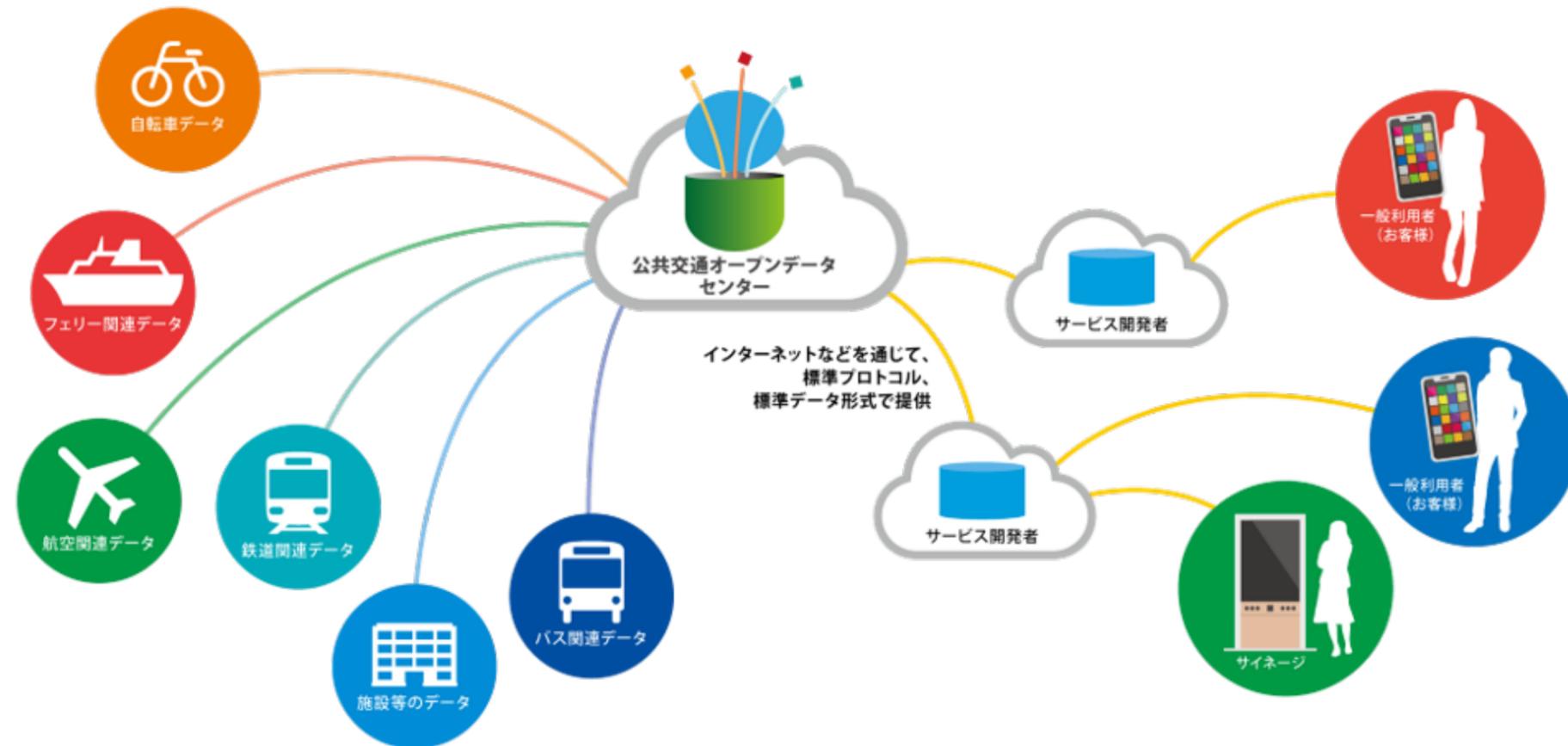
②

なぜ我々が話をしているのか…

公共交通オープンデータ協議会

<http://www.odpt.org/>

- 2015年9月に設立された、公共交通事業者、地方自治体、ICT事業者等から構成される、産官学連携の協議会（会長：坂村 健）
 - 鉄道、バス、航空、フェリー、シェアサイクル等の交通関連データのオープン化に向けて活動
 - リアルタイムデータ（鉄道の運行情報、バスロケーション情報）のオープンな流通にも取り組む



そもそもオープンデータとは？

- 公共性の高いデータを、自由に利用できるように、オープンライセンスで提供するもの
 - 日本では行政分野のデータを指すことが多いが、科学の分野のデータを指すことや、民間事業者などが提供する情報も含むことも
- 国内では、以下の定義が参照されることが多い

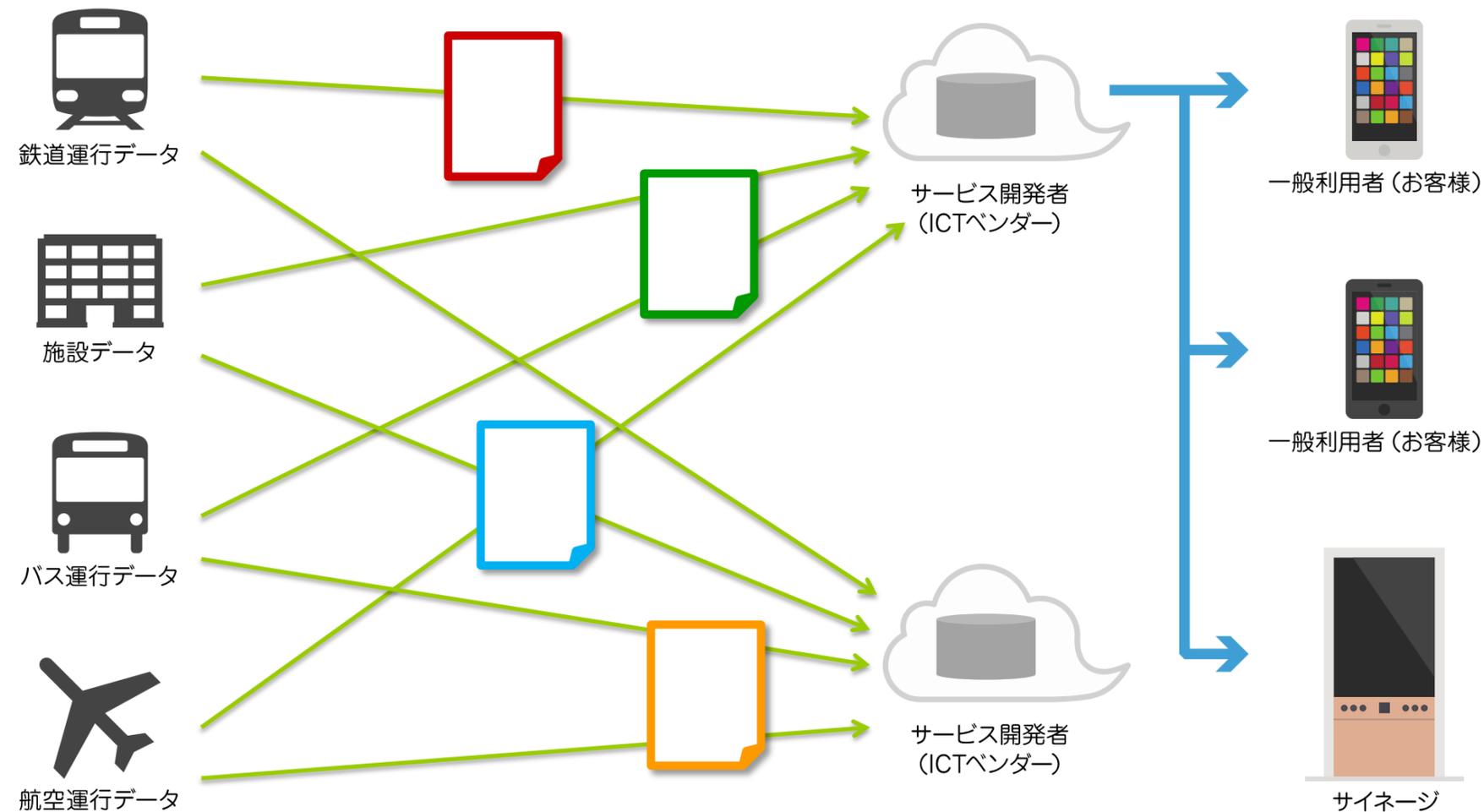
国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるよう、次のいずれの項目にも該当する形で公開されたデータをオープンデータと定義する。

- 営利目的、非営利目的を問わず**二次利用可能なルール**が適用されたもの
- **機械判読**に適したもの
- **無償で利用**できるもの

〈参照：オープンデータ基本指針（平成29年5月30日高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部・官民データ活用推進戦略会議決定）〉

これまでは...

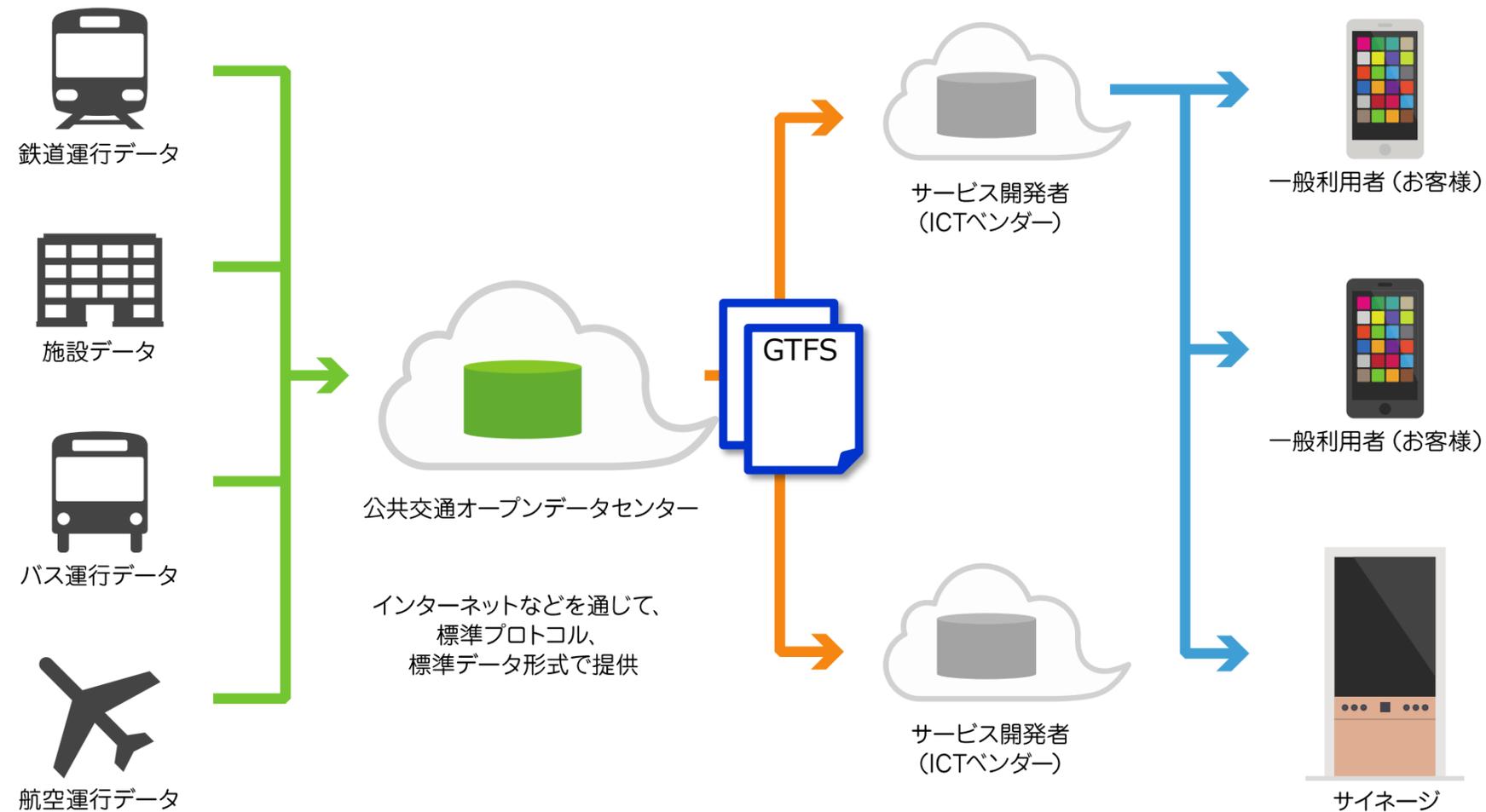
- 多数の交通事業者から、バラバラのフォーマットのデータを集めなければ、サービスを構築できない
 - ✓ 個人開発者やスタートアップ：「素晴らしいアイデア」を思いついても、参入できない
 - ✓ 交通事業者：自社データが乗換案内サービスに届かなければ、掲載されない



公共交通オープンデータセンターがあれば...

● 公共交通データを **GTFS** などの標準フォーマットで流通

- ✓ 個人開発者やスタートアップ：さまざまなアイデアを、サービスとして形にすることも可能に！
- ✓ 交通事業者：自社データが素早く乗換案内サービスに反映される！



会員一覧 (現在144会員)

※2025年2月17日現在

公共交通オープンデータセンターにデータを登録する公共交通事業者は、無料で入会できます

- 奄美海運株式会社
- 斎島汽船株式会社
- 鹿児島市船舶局
- 酒田市定期航路事業所
- 三和商船株式会社
- 四国開発フェリー株式会社
- 周防灘フェリー株式会社
- 種子屋久高速船株式会社
- 東海汽船株式会社
- 東京九州フェリー株式会社
- 東京都観光汽船株式会社
- 日豊汽船株式会社
- 似島汽船株式会社
- 羽幌沿海フェリー株式会社
- 姫島村
- 株式会社富士急マリリゾート
- 富士山清水港クルーズ株式会社
- 備後商船株式会社
- マルエーフェリー株式会社
- 丸文松島汽船株式会社
- 株式会社名門大洋フェリー
- 青森市企業局交通部
- 赤磐市
- 秋田市
- 秋葉バスサービス株式会社
- 株式会社Agoop
- Apple
- 天草市
- 伊豆箱根バス株式会社
- 稲城市
- 伊予鉄バス株式会社
- 株式会社ヴァル研究所
- 宇野自動車株式会社

- 宇和島運輸株式会社
- 株式会社駅探
- 大島旅客自動車株式会社
- OpenStreet株式会社
- 小田急電鉄株式会社
- 小田急バス株式会社
- 神奈川中央交通株式会社
- 唐津市
- 川口市
- 川崎市交通局
- 川崎鶴見臨港バス株式会社
- 関越交通株式会社
- 関東バス株式会社
- 九商フェリー株式会社
- 京都市交通局
- 京都バス株式会社
- 清瀬市
- グーグル合同会社
- 国立市道路交通課
- 株式会社群馬バス
- 群馬中央バス株式会社
- 京王電鉄株式会社
- 京王電鉄バス株式会社
- 京成電鉄株式会社
- 京成トランジットバス株式会社
- 京浜急行電鉄株式会社
- 京福バス株式会社
- 株式会社交通新聞社
- 国際興業株式会社
- 国分寺市建設環境部交通対策課
- コスモライン株式会社
- 酒田市
- 相模鉄道株式会社

- サトーホールディングス株式会社
- 株式会社シークルーズ
- ジェイアールバス関東株式会社
- 下津井電鉄株式会社
- 首都圏新都市鉄道株式会社
- 順風路株式会社
- 小豆島オーリーブバス株式会社
- 小豆島町
- 上越市
- 株式会社上信観光バス
- ジョルダン株式会社
- 新日本海フェリー株式会社
- 株式会社新陽社
- 杉並区
- 西武鉄道株式会社
- 西武バス株式会社
- 仙台市交通局
- 全日本空輸株式会社
- 相鉄バス株式会社
- 台東区
- 大新東株式会社
- 立川市
- 多摩都市モノレール株式会社
- 株式会社デジタルガレージ
- 東海大学工学部土木工学科
- 東急電鉄株式会社
- 東急バス株式会社
- 東京交通短期大学
- 東京国際空港ターミナル株式会社
- 東京大学 大学院工学系研究科 社会基盤学専攻
- 東京大学大学院情報学環ユビキタス情報社会基盤研究センター
- 東京地下鉄株式会社
- 東京都交通局

- 東京都神津島村
- 東京都中央区
- 東京臨海高速鉄道株式会社
- 同志社大学 経済学部 宮崎ゼミ
- 東武鉄道株式会社
- 東武バス株式会社
- 東洋大学情報連携学部 (INIAD)
- 永井運輸株式会社
- 株式会社ナビタイムジャパン
- 成田国際空港株式会社
- 新潟市役所
- 西東京市
- 西東京バス株式会社
- 日南市
- 日本電気株式会社
- 日本空港ビルディング株式会社
- 日本航空株式会社
- 日本中央バス株式会社
- 日本電信電話株式会社
- 日本マイクロソフト株式会社
- 函館市企業局
- 株式会社パスコ
- 東日本旅客鉄道株式会社
- 東村山市
- 日立自動車交通株式会社
- 株式会社日立製作所
- 株式会社フジエクスプレス
- 富士フイルムイメージングシステムズ株式会社
- 船木鉄道株式会社
- 防衛大学校 電気電子工学科
- 北海道拓殖バス株式会社
- 前橋市
- 町田市
- 松江市交通局
- 瑞穂町
- 三菱電機株式会社
- 三豊市
- 三宅村
- Moovit Inc.
- 山形県
- 株式会社ゆりかもめ
- 横浜市交通局
- LINEヤフー株式会社
- 株式会社両備システムズ
- YRPユビキタス・ネットワークング研究所

現在の実績

- 2025年2月16日現在、102組織による302件のデータセットを公開中
 - 鉄道：JR東日本、都営地下鉄、東京さくらトラム、横浜市営地下鉄、東武鉄道、函館市電の GTFS-RT (リアルタイム在線データ) を含む
 - バス：都営バス、西武バス、京王バス、横浜市営バス、関東バス、川崎鶴見臨港バス、川崎市バス、西東京バス、京福バス、青森市営バス、伊豆箱根バス、京都バス、日本中央バス、宇野自動車、群馬バス、京成トランジットバス、拓殖バス、船木鉄道、永井バス、きよバスの GTFS-RT (バスロケーションデータ) を含む
 - 航空：全日空、日本航空、成田国際空港、東京国際空港ターミナル、日本空港ビルディングのリアルタイム出発・到着情報
 - フェリー：名門大洋フェリー、東海汽船、宇和島運輸、桜島フェリー定期航路、三和商船、東京都観光汽船、酒田市定期航路事業所のGTFSデータを含む
 - シェアサイクル：ドコモ・バイクシェア、OpenStreetのGBFSデータを全国規模で提供
 - ※現在開催中の「公共交通オープンデータチャレンジ2024」限定のデータも含まれます
- 乗換案内サービスをはじめ、様々なサービスが本格的に利用中
 - Google マップ、Yahoo! マップ、Appleマップ、ジオルダン、Navitime等によるリアルタイムデータの活用
 - フェリー事業者の航路データの Google マップへの掲載
 - デジタルサイネージでの活用

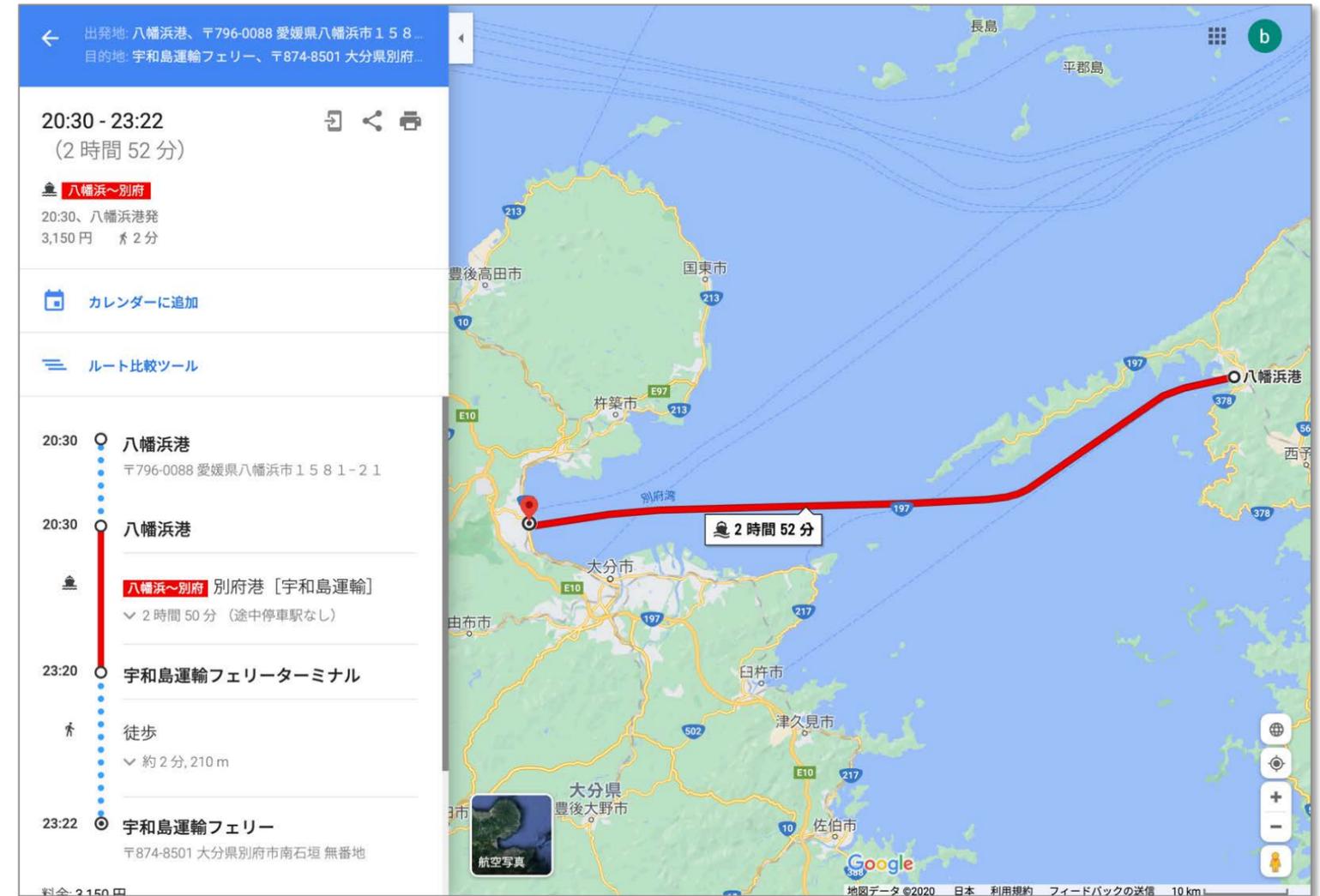
活用の事例

GTFS形式のオープンデータを活用した事例を紹介します

事例：Google マップへのフェリーデータの掲載

- 公共交通オープンデータセンターを通じて、Google マップに以下のフェリー事業者の航路データを掲載

- 宇和島運輸
- 名門大洋フェリー
- 日豊汽船
- 酒田市定期航路事業所
- 姫島村
- 日南市
- 三和商船株式会社
- 四国開発フェリー



事例：Google マップへのバスロケーションデータの掲載

- Google マップに、複数のバス事業者のリアルタイム位置情報を提供

- 都営バス：<https://www.odpt.org/2020/08/19/press20200819/>
- 西武バス：https://www.odpt.org/2021/05/25/press20210525_seibu/
- 横浜市営バス：
https://www.odpt.org/2021/05/25/press20210525_yokoahama/
- 京王バス（京王バスの運行するコミュニティバス含む）：
<https://www.odpt.org/2023/09/01/press0901/>

※複数の事業者が掲載に向けて調整中

- 西武バスや横浜市営バスでは、混雑情報も掲載



事例：Google マップへの鉄道リアルタイムデータの掲載

- Google マップに、複数の鉄道事業者のリアルタイム位置情報を提供

※複数の事業者が掲載に向けて調整中



事例：Yahoo! マップへの掲載

- 乗換検索アプリ「Yahoo!乗換案内」において、都営地下鉄、都営バス、や横浜市営バス、西武バスなどのリアルタイムデータを掲載
 - リアルタイムな位置情報や遅延情報などを提供

「2つ前のバス停」などバスの「接近情報」を表示



「Yahoo!マップ」列車の遅延情報



出典: <https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2022/12/21a/>

出典: <https://www.lycorp.co.jp/ja/news/release/000909/>

事例：Appleマップへの掲載

- Appleマップに、複数の公共交通機関のリアルタイム位置情報を提供

<https://www.odpt.org/2024/08/07/press20240807/>

- 東京都交通局（都営バス）
- 横浜市交通局（横浜市営バス）
- 東京都交通局（都営地下鉄、東京さくらトラム）
- 横浜市交通局（横浜市営地下鉄）
- 京王電鉄バス株式会社（京王バス）
- 西武バス株式会社（西武バス）
- 函館市企業局（函館市電）
- 青森市企業局交通部（青森市営バス）
- 日本中央バス株式会社（日本中央バス）
- 永井運輸株式会社（永井バス、玉村町乗合タクシーたまりん）
- 株式会社群馬バス（群馬バス）
- 京成トランジットバス株式会社（京成トランジットバス）
- 伊豆箱根バス株式会社（伊豆箱根バス）
- 川崎市交通局（川崎市バス）
- 川崎鶴見臨港バス株式会社（川崎鶴見臨港バス）
- 清瀬市（きよバス）
- 京都バス株式会社（京都バス）
- 宇野自動車株式会社（宇野バス）



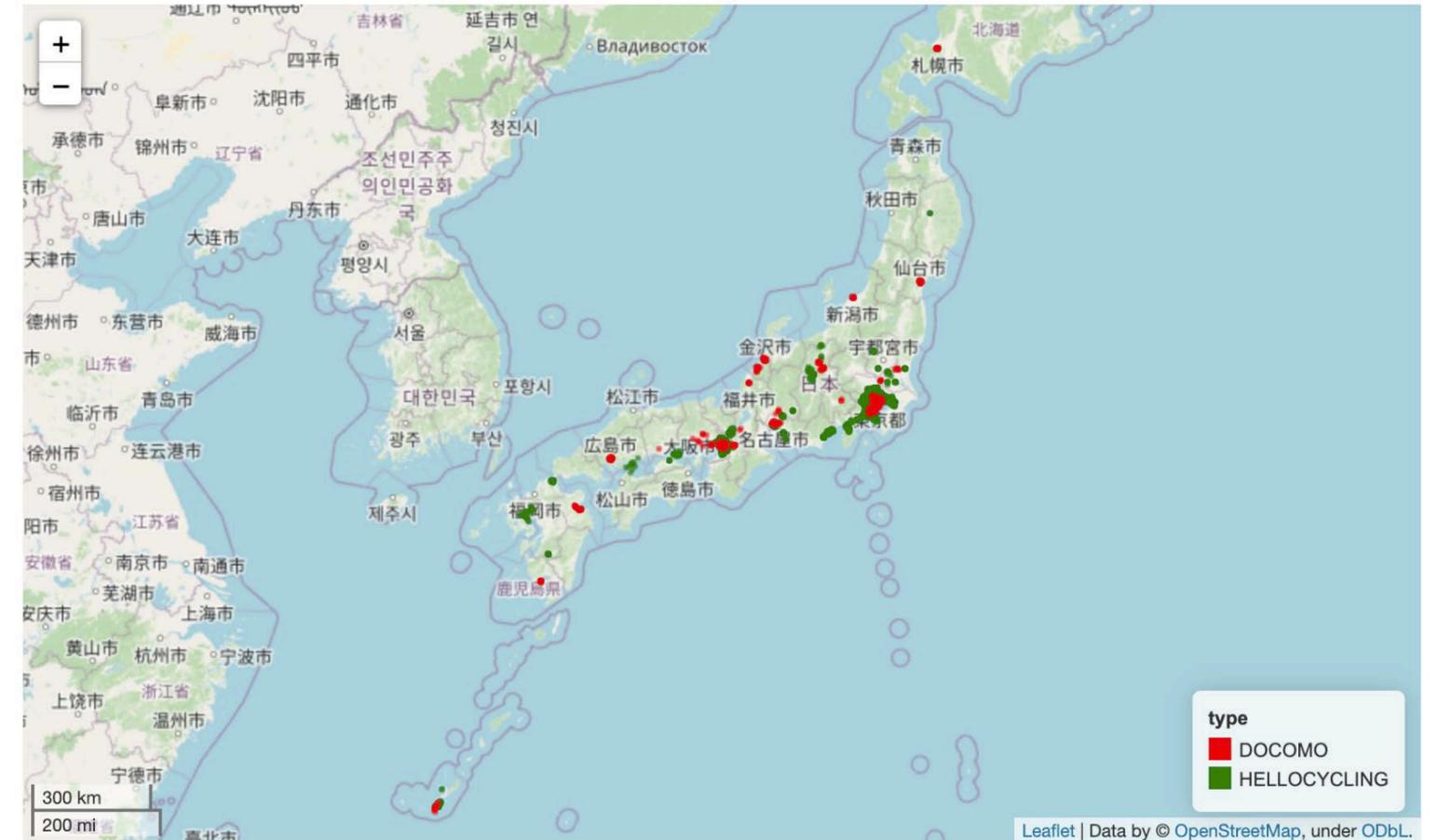
©Apple

事例：シェアサイクルのオープンデータ化

- OpenStreet およびドコモ・バイクシェアのデータを、GBFS形式で公開
 - シェアサイクルのドックの位置情報やリアルタイムな空き情報をオープンデータとして公開
 - 東京都環境局と連携した「自転車シェアリングのオープンデータ化推進事業」の一環で開始したが、全国に拡大

GBFS : General Bikeshare Feed Specification

- マイクロモビリティの標準的なフォーマット規格
- North American Bikeshare Association (NABSA) が中心となり作成された規格
- 現在は GTFS と同様に MobilityData が管理



航路事業者からの声

データの整備・公開の状況について
航路事業者にアンケートを行いました
その結果の一部を紹介します

宇和島運輸株式会社の事例

● 航路：

- 八幡浜～別府（1 2 便／日）
- 八幡浜～臼杵（1 4 便／日）

● アンケート結果内容

- 「情報フォーマット簡易作成ツール」を使用してGTFSを作成
- 公共交通オープンデータセンターから公開
- （利用者の多く、訪日外国人を利用する）Googleマップにも公共交通オープンデータ協議会を通じて掲載
- 全ての乗換案内業者へデータをデータセンターを通じて提供（業務効率が軽減されている）



公共交通オープンデータセンター
Public Transportation Open Data Center

データセット 組織 グループ About 検索

組織 / 宇和島運輸株式会社 / Uwajima Unyu Ferries / 宇和島運輸株式会社 / Uwajima Unyu Ferries / 宇和島運輸株式会社-20250101 / ...

宇和島運輸株式会社-20250101 / Uwajima Unyu Ferries-20250101

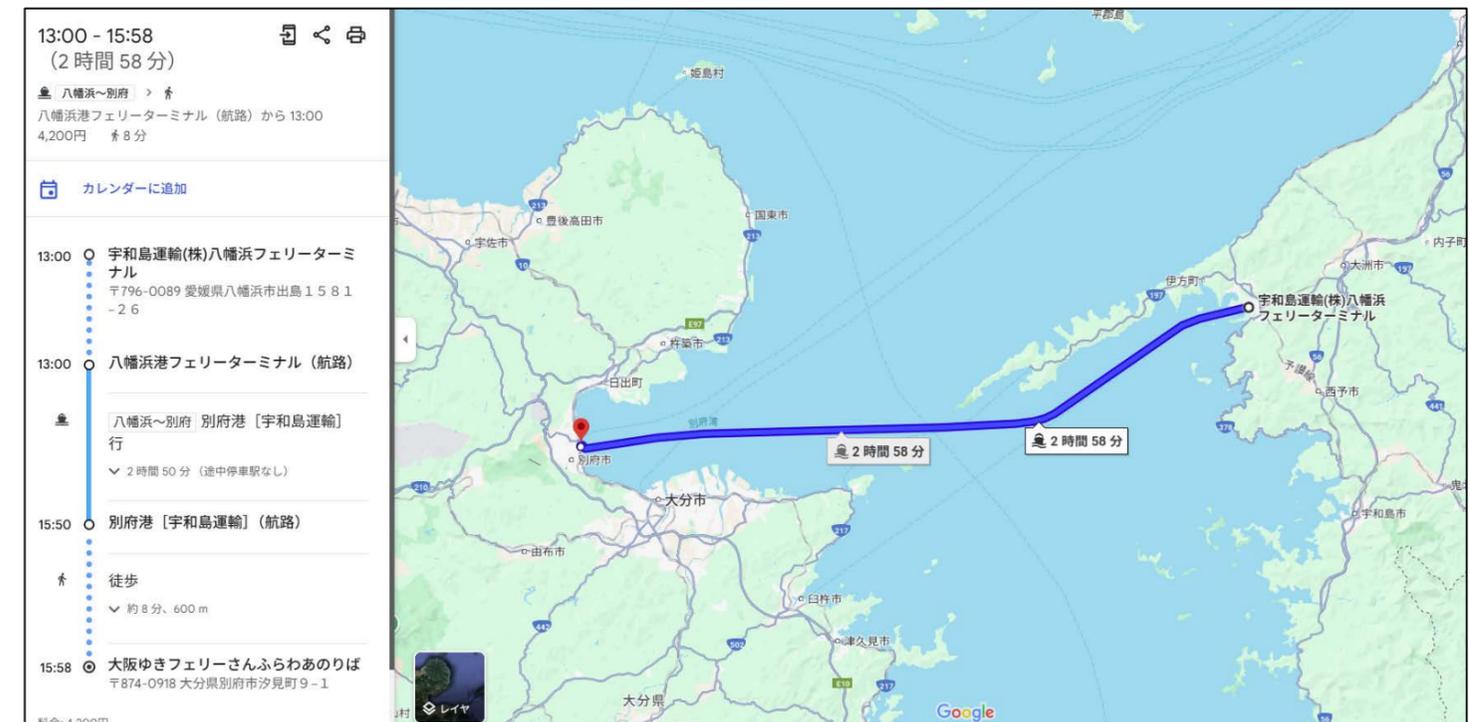
URL: [https://api.odpt.org/api/v4/files/odpt/UwajimaUnyu/AllLines.zip?date=20250101&acl.consumerKey=\[アクセストークン/YOUR_ACCESS_TOKEN\]](https://api.odpt.org/api/v4/files/odpt/UwajimaUnyu/AllLines.zip?date=20250101&acl.consumerKey=[アクセストークン/YOUR_ACCESS_TOKEN])

※本データは、開発者サイトでユーザ登録していただくことによりご利用できます。

GTFS検証結果 (エラー無し)

有効期間: 2024年7月1日 ~ 2025年3月31日
バージョン: 2.0

フィールド	値
データ形式	GTFS/GTFS-JP
ライセンス	公共交通オープンデータ基本ライセンス / Public Transportation Open Data Basic License



13:00 - 15:58
(2 時間 58 分)

八幡浜～別府 > 舟
八幡浜港フェリーターミナル (航路) から 13:00
4,200円 舟 8 分

カレンダーに追加

13:00 ○ 宇和島運輸(株)八幡浜フェリーターミナル
〒796-0089 愛媛県八幡浜市出島1 5 8 1 - 2 6

13:00 ○ 八幡浜港フェリーターミナル (航路)

舟 八幡浜～別府 別府港 [宇和島運輸] 行
▼ 2 時間 50 分 (途中停車なし)

15:50 ○ 別府港 [宇和島運輸] (航路)

舟 徒歩
▼ 約 8 分、600 m

15:58 ○ 大阪ゆきフェリーさんふらわあのりば
〒874-0918 大分県別府市汐見町9-1

料金: 4,200円

ご理解いただきたい点

- 公共交通オープンデータ協議会は公共交通データを GTFS などの標準フォーマットで流通させるための「公共交通オープンデータセンター」を運用しています
- フェリー事業者を含む多くの事業者が会員となり、公共交通オープンデータセンターにデータを公開しています
- 公共交通オープンデータセンターからデータを公開した公共交通事業者の会費は無料です



odpt-office@ubin.jp

標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット等に関するオンライン研修会 第1回

第2部

「標準的なフェリー・旅客船 航路情報フォーマット」と 「簡易作成ツール」

2025.02.20

公共交通オープンデータ協議会

事務局

第2部のねらい

- 自社のデータをGoogle マップや経路検索サービスに掲載するまでの手順を解説します
 1. GTFSデータの整備
 - 簡易ツール (Excel) を利用して整備します
 2. 経路探索への掲載方法
 - Googleマップ等に自社のデータの掲載を申し込みます
 3. GTFSデータの公開
 - 公共交通オープンデータセンター等でGTFSデータを公開し、経路検索事業者にデータの取得先を伝えます

①

GTFSデータの整備

標準的なフェリー・旅客船航路情報 フォーマット

「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」とは

- GTFSをベースとした、国内フェリーや旅客船固有の情報を拡張したフォーマット
 - GTFSとは？
 - General Transit Feed Specification の略
 - 公共交通機関の時刻表と地理的情報に関するオープンフォーマット
 - 元はGoogleマップに公共交通機関のデータを取り込むためにGoogleが定めたフォーマットだが、現在はデータ仕様もオープン化されている
 - 国や公共交通機関のモード（フェリー・鉄道・バス…）によらず、グローバルに使われている
- 
- 標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマットとは？
 - GTFSはグローバルなフォーマットですが、複雑であり、国内フェリーや旅客船固有の情報が表現できない
 - **そこで、国土交通省海事局では、GTFSをベースに、国内フェリーや旅客船向けに整備したフォーマットを作成**
 - 2019年4月に初版公開、現在の最新版は2022年4月に公開されたver4

GTFSのファイル構造

- GTFSは、主にCSV形式の複数のテキストファイルを、ZIP形式で圧縮したものの

国内のGTFSに含まれることの多いファイル

ファイル名	役割
agency.txt	サービスを提供する公共交通機関を定義
stops.txt	港、停留所、駅などを定義
routes.txt	ルート・路線系統を定義
trips.txt	各系統における便を定義
stop_times.txt	各便の停留所での到着および出発時刻を定義
frequencies.txt	定期運行の定義
calendar.txt	運行日を定義
calendar_dates.txt	運行日の例外を定義
shapes.txt	車両の走行経路を定義
fare_attributes.txt	運賃情報を定義
fare_rules.txt	運賃ルールを定義
translations.txt	翻訳を定義
feed_info.txt	メタデータ等を定義
attributions.txt	データの帰属を定義

複雑な運賃、デマンドサービス、駅構内経路などを表現するためのファイル

ファイル名	役割
timeframes.txt	運賃ルールに用いる時間帯を定義
fare_media.txt	運賃商品を定義
fare_products.txt	チケットや運賃の種別を定義
fare_leg_rules.txt	移動区間に対する運賃ルールを定義
fare_transfer_rules.txt	乗り継ぎに対する運賃ルールを定義
areas.txt	エリアを定義
stop_areas.txt	停留所・駅のエリアへの割り当てを定義
networks.txt	ネットワークを定義
route_networks.txt	ルートのネットワークへの割り当てを定義
transfers.txt	乗り換えの接続ルールを定義
pathways.txt	駅構内のルートを定義
levels.txt	駅構内の階層を定義
location_groups.txt	乗降者を要求できる停留所のグループを定義
location_group_stops.txt	停留所のグループへの割り当てを定義
locations.geojson	デマンドサービスのゾーンを定義
booking_rules.txt	サービスの予約情報を定義

「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」のファイル構造

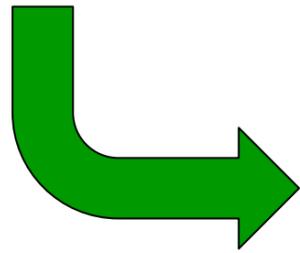
- GTFSフォーマットに準拠しており、航路に特化したファイルを追加しています

ファイル名	役割
agency.txt	運航事業者の基本的な情報を記載します
stops.txt	港の情報を記載します
routes.txt	航路の情報を記載します
trips.txt	運航便の情報を記載します
payload.txt	乗船客以外の車両や自転車、自動二輪車の積載、持込情報を記載します（積載・持ち込み不可の場合は作成不要）
ships.txt	船舶のスペックを記載します
stop_times.txt	各便の停留所での到着および出発時刻を定義
frequencies.txt	運航便が決まった発着時刻によらず、10分間隔等、一定間隔で運航する時刻情報を持つ場合に使用します。フェリー・旅客船情報では、不要です。
calendar.txt	曜日単位で運航便の運航状況を設定します
calendar_dates.txt	祝休日、不定期運航の運航便の運航状況を設定します
shapes.txt	航路が海図上で実際に航行するルートを描画するための情報です
fare_attributes.txt	乗船客が支払う運賃を設定します
fare_rules.txt	船賃を特定するルールを定義します
payload_fare_attributes.txt	車両や特殊手荷物を持ち込む際に発生する追加運賃を設定します
payload_fare_rules.txt	車両や特殊手荷物を持ち込む際に発生する追加運賃を特定するルールを定義します
translations.txt	港名や航路名など結果に表示される項目の多言語の情報です
feed_info.txt	フェリー・旅客船情報を作成した組織や作成したデータについての情報を記載します

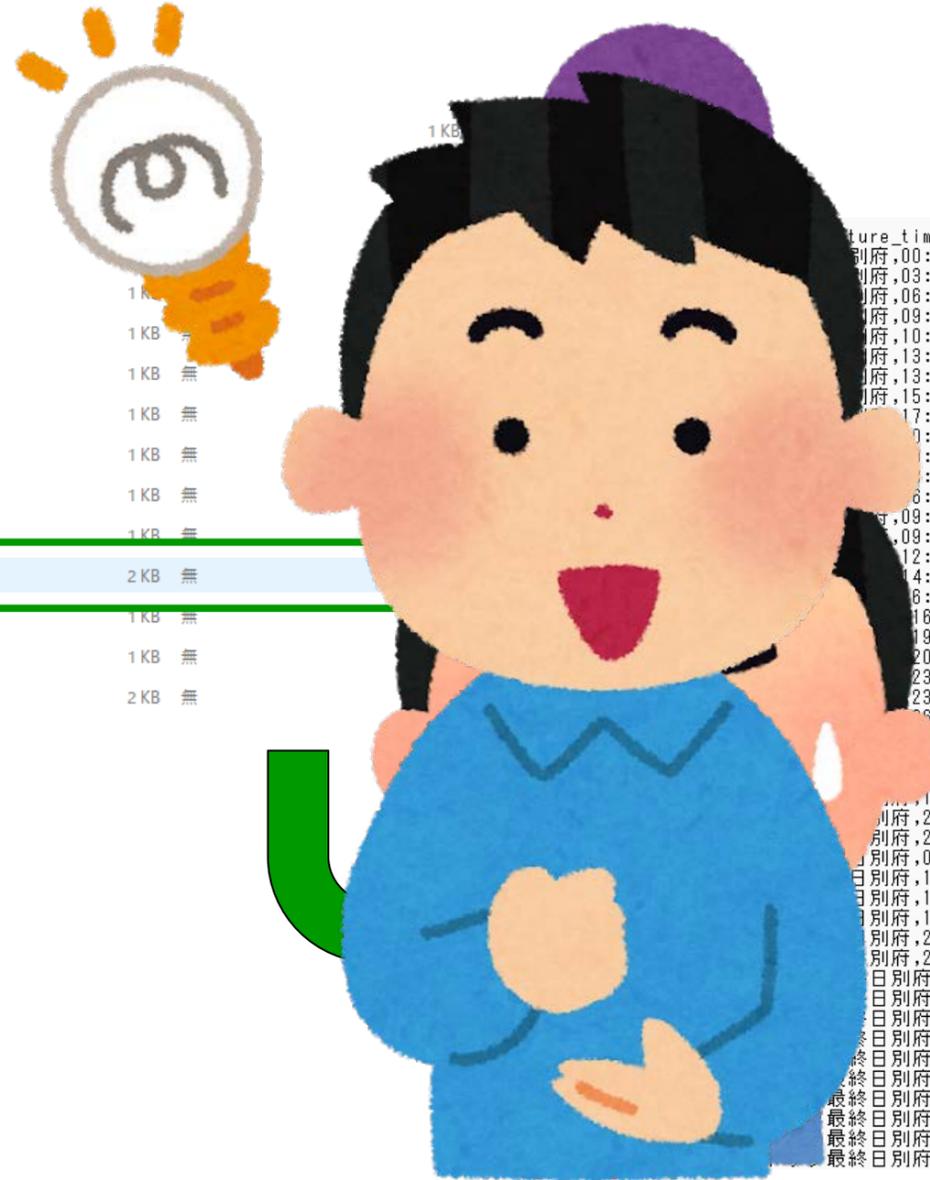
例: ファイルの中身

● 宇和島運輸のGTFSデータを見てみると…

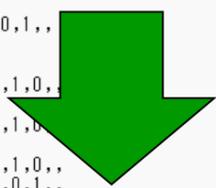
AllLines-20250101.zip



agency.txt	テキストドキュメント		
calendar.txt	テキストドキュメント		
calendar_dates.txt	テキストドキュメント		
fare_attributes.txt	テキストドキュメント		
fare_rules.txt	テキストドキュメント	1 KB	
feed_info.txt	テキストドキュメント	1 KB	
payload.txt	テキストドキュメント	1 KB	
payload_fare_attributes.txt	テキストドキュメント	1 KB	
payload_fare_rules.txt	テキストドキュメント	1 KB	
routes.txt	テキストドキュメント	1 KB	
shapes.txt	テキストドキュメント	1 KB	
stop_times.txt	テキストドキュメント	2 KB	
stops.txt	テキストドキュメント	1 KB	
translations.txt	テキストドキュメント	1 KB	
trips.txt	テキストドキュメント	2 KB	



GTFSデータは経路検索等を効率的に行うことを目的としているため、「機械にわかりやすい」フォーマットであり、「人間が」読み取ったり作成したりするのは難しい



このようなGTFSデータを生成するためのツールが「情報フォーマット簡易作成ツール」

情報フォーマット簡易作成ツール

「情報フォーマット簡易作成ツール」とは

- 国土交通省海事局が策定した「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」（以下、標準フォーマット）に基づいたデータを、航路事業者が生成するためのツール
- 動作環境
 - Microsoft Windows 10/11 がインストールされていること
 - インターネットに接続可能であること
 - 法人番号公表サイトへの接続
 - 港の座標、軌跡の座標を取得するために国土地理院サイトへの接続
 - Microsoft Office Excel 2010以降がインストールされていること

作成に必要なデータ

必須

- 法人番号

- もし法人番号がない場合はそれに代わるもので構いません

- 航路の情報がわかるもの

- 寄港地
- ダイヤ
- 運航日
- 船体の情報
- 船賃

- 車両、特殊手荷物の情報

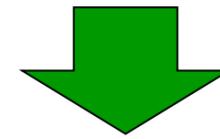
- 航海ルート

オプション

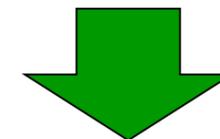
「簡易作成ツール」によるデータ作成の大まかな流れ



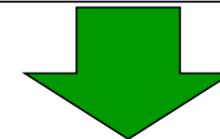
Excelを利用して、事業者情報と基本航路データを入力



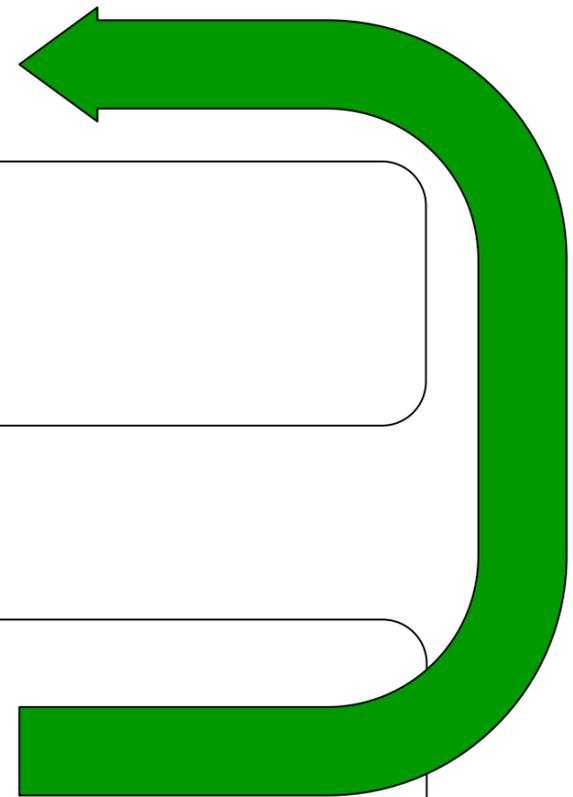
ツールを起動して、入力したデータをGTFSに変換



結果のログを確認
問題があれば入力データを修正



変換されたデータを公開



Excelファイル凡例

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	V	W	X	Y
1	ダイヤ												
2	便名	A港		B港		C港		A港		使用船体	運航日	航海ルート	注記
3		着	発	着	発	着	発	着	発				
4	1便		9:00	11:00	11:30	13:00	13:30	15:00		かいじ	全日	A港→B・C港→A港	
5	2便		15:00	16:30	17:00	18:30	19:00	20:30		やまと	土休	A港→B・C港→A港	

	A	B	C	D
1	車両・特殊手荷物			
2	区分	片道運賃	注記	ドライバー船賃
3	～3m未満	13340		含まない
4	3m～4m未満	16700		含む

- Excelファイルの各項目には色がついています。その色の意味は以下のとおりです。

- 緑色のセル: 必須

- 標準フォーマットで必ず入力が必要な項目です。この項目に入力がない場合、標準フォーマット作成時にエラーが出ます。

- 白色のセル: 任意

- 標準フォーマットで必ずしも入力が必要ではない項目です。

- 橙色のセル: GTFS標準外

- 標準フォーマットに対応項目がありますが、GTFSの規格に含まれない拡張項目です。

- 灰色のセル

- 標準フォーマットに対応項目がなく、入力が不要の項目です。

事業者情報.xlsx

- 事業者の名称・法人番号・URL等を入力してください

	A	B	C
1	事業者名	ABCフェリー	
2	法人番号		
3	代表者名		
4	郵便番号		
5	本社住所		
6	電話番号		
7	FAX番号		
8	航路ホームページ	https://www.abcferry.co.jp/	
9	乗船券購入ページ		
10	事業者メールアドレス		
11			
12			

基本航路データ.xlsm

- 以下の9つのシートがあります

1. 航路 必須

2. のりば

3. 船の紹介

4. 運行日

5. ダイヤ

6. 旅客運賃

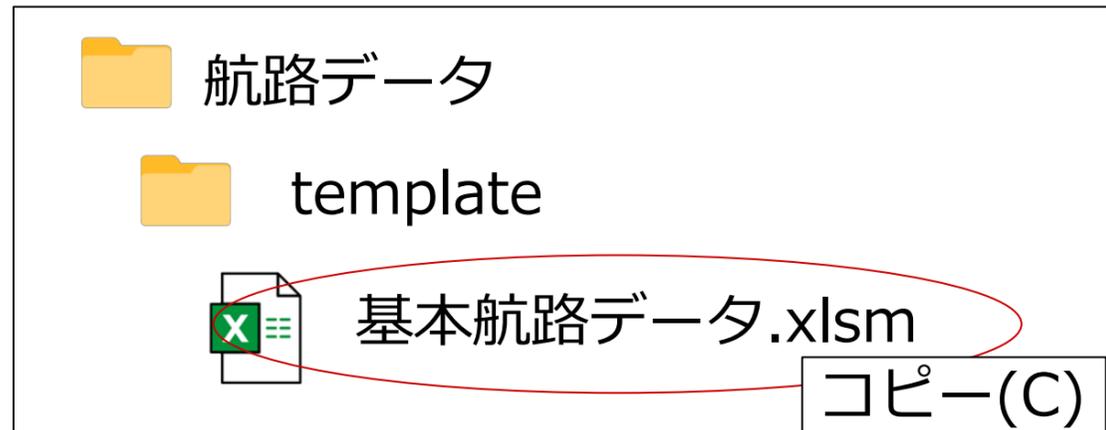
7. 車両・特殊手荷物 オプション

8. アラート

9. 運行日_特定日 場合により必須

基本航路データの準備

1. テンプレートフォルダにある基本航路情報データをファイルとして、「航路データ」フォルダにコピーします



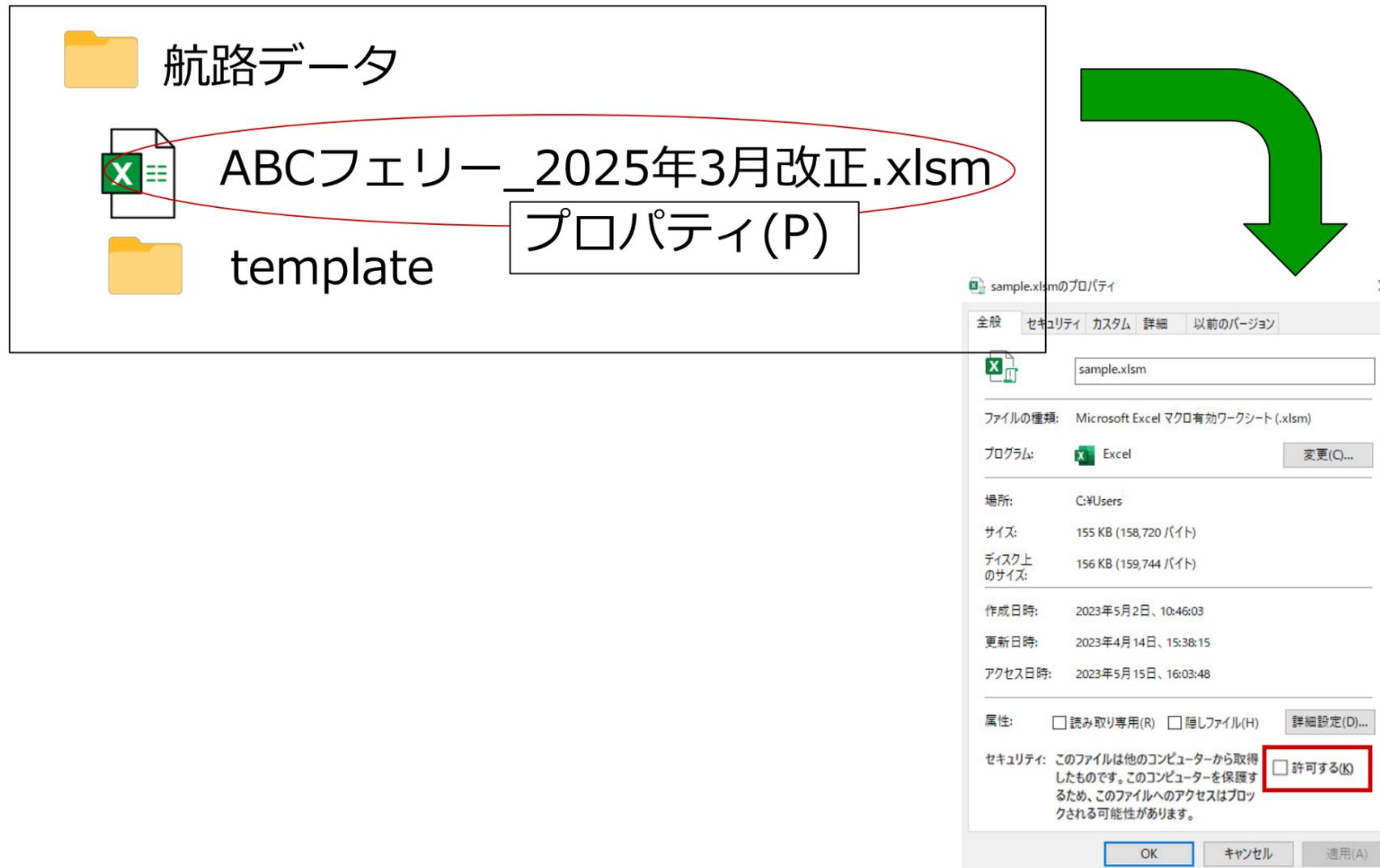
貼り付け(P)



1. 「航路データ」フォルダ内「template」フォルダを開き、「基本航路データ.xlsx」を右クリックして「コピー(C)」 (win11では ) を選択します。
2. 「航路データ」フォルダに戻り、フォルダの適当な場所で右クリックをして「貼り付け(P)」 (win11では ) を選択します。
3. 「航路データ」フォルダ内に「基本航路データ.xlsx」が生成されます。
4. このファイルを右クリックして「名前の変更(M)」 (win11では ) を押し、わかりやすい名前に変更します。
例: ABCフェリー_2025年3月改正.xlsx

基本航路データの準備

2. 準備した基本航路データファイルのプロパティを変更し、Excelマクロが使える状態にします



航路データ

ABCフェリー_2025年3月改正.xlsxm

template

プロパティ(P)

sample.xlsxmのプロパティ

全般 セキュリティ カスタム 詳細 以前のバージョン

sample.xlsxm

ファイルの種類: Microsoft Excel マクロ有効ワークシート (.xlsxm)

プログラム: Excel 変更(C)...

場所: C:\Users

サイズ: 155 KB (158,720 バイト)

ディスク上のサイズ: 156 KB (159,744 バイト)

作成日時: 2023年5月2日、10:46:03

更新日時: 2023年4月14日、15:38:15

アクセス日時: 2023年5月15日、16:03:48

属性: 読み取り専用(R) 隠しファイル(H) 詳細設定(D)...

セキュリティ: このファイルは他のコンピューターから取得したものです。このコンピューターを保護するため、このファイルへのアクセスはブロックされる可能性があります。 許可する(K)

OK キャンセル 適用(A)

1. 「航路データ」フォルダ内の、先程名前を変更したファイル右クリックして「プロパティ(P)」を押します。
2. 「全般」タブの一番下「セキュリティ」のある「許可する」の左側をクリックし、ONにします。
3. 「OK」を押し、ウィンドウを閉じます。

基本航路データを開く

- 作成した基本航路データ
(本資料では「ABCフェリー_2025年3月改正.xlsx」)を開きます
- 画面上部に「コンテンツの有効化」ボタンが表示されている場合は、ボタンを押してください

! セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 **コンテンツの有効化**

航路情報を入力する

- 以下、基本航路データに含まれる各シートに、航路情報を入力します
- 第1回ではそれぞれのシートに入力するデータの概略を説明します
- 第2回ではシナリオを設定して、実際にデータを入力する実演を行います

① 航路シート (必須)

- 航路の情報を入力してください
最大10航路入力できます

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	航路01			他言語での航路URL・航路名				
2	種別	距離	航路URL	航路URL(英)	航路URL(繁)	航路URL(簡)	航路URL(韓)	
3	旅客船	10.6	http://www.abcferry.co.jp/	http://www.abcferry.co.jp/				
4	航路名	所要時間	航路色	航路名(英)	航路名(繁)	航路名(簡)	航路名(韓)	
5	A港~B港	55	緑	Aport - Bport				
6								
7	航路02			他言語での航路URL・航路名				
8	種別	距離	航路URL	航路URL(英)	航路URL(繁)	航路URL(簡)	航路URL(韓)	
9								
10	航路名	所要時間	航路色	航路名(英)	航路名(繁)	航路名(簡)	航路名(韓)	
11								
12								
13	航路03			他言語での航路URL・航路名				
14	種別	距離	航路URL	航路URL(英)	航路URL(繁)	航路URL(簡)	航路URL(韓)	
15								
16	航路名	所要時間	航路色	航路名(英)	航路名(繁)	航路名(簡)	航路名(韓)	
17								
18								
19	航路04			他言語での航路URL・航路名				
20	種別	距離	航路URL	航路URL(英)	航路URL(繁)	航路URL(簡)	航路URL(韓)	
21								
22	航路名	所要時間	航路色	航路名(英)	航路名(繁)	航路名(簡)	航路名(韓)	
23								

② のりばシート (必須)

- 航路で使用されている港の情報を入力してください

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	のりば						他言語での港名				他言語での乗り場			
2	港名	港よみ	乗り場	港緯度	港経度	港URL	英語名	繁体字名	簡体字名	韓国語名	英語	繁体字	簡体字	韓国語
3	A港	Aこう		35.123456	139.123456		A port	A港	A港	A항				
4	B港	Bこう		35.654321	139.654321		B port	B港	B港	B항				
5														
6														
7														
8														
9														

③ 船の紹介シート (必須)

- 航路で使用されている船舶の情報を入力してください

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	船の紹介									
2	船体名	総トン数	主機関馬力	機関数	航海速度	旅客定員	トラック搭載可能 車両数	乗用車搭載可能 車両数	就航年月	設備
3	ABC号	100	500	1	6.44	100			H2902	バリアフリー
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

④ 運行日シート (必須)

● 次の「⑤ ダイヤ」で設定するダイヤの運行日を入力してください

■ 運行日程が複雑である場合は「⑨ 運行日_特定」シートを併用します

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	
1	運航日																
2	定義	曜日							期間		運休日						
3		月	火	水	木	金	土	日	祝	開始	終了						
4	A全日	○	○	○	○	○	○	○	○	20250101	20250331						
5	A土日祝	×	×	×	×	×	○	○	○	20250101	20250331	20250211					
6																	
7																	
8																	

⑨ 運行日_特定日シート (場合により必須)

- 運行日を日単位で設定するなど、複雑な運行形態を取る場合は、このシートに運行日を入力入力してください

	A	B
1	運航日(特定日)	
2	定義	日付
3	A全日	20250221
4	A全日	20250222
5	A全日	20250224
6		
7		
8		
9		

⑤ 運行日シート (必須)

●ダイヤ情報を入力してください

- 行が足りない場合は「行を追加」ボタンを押してください。5行追加されます。

航路01のダイヤ																								
便名	A港		B港																		使用船体	運航日	航海ルート	注記
	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発				
1便		11:00	11:55																		ABC号	A全日		
2便	12:55			12:00																	ABC号	A全日		
3便		14:10	15:05																		ABC号	A全日		
4便	16:05			15:10																	ABC号	A全日		
5便		16:10	17:05																		ABC号	A全日		
6便	18:10			17:10																	ABC号	A土日祝		
7便		18:10	19:05																		ABC号	A土日祝		
1																								
2																								
3																								
4																								
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								
12																								

行を追加 行を削除

⑥ 旅客運賃シート (必須)

- 各航路の運賃情報を入力してください

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	【必須】航路01の旅客運賃(大人:基本料金)									
2	A港	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	2000	B港	-	-	-	-	-	-	-	-
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12	旅客運賃名	大人								
13	運賃名の訳	英語	Adult							
14		繁体字								
15		簡体字								
16		韓国語								
17										
18	【任意】航路01の旅客運賃									
19	A港	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	1000	B港	-	-	-	-	-	-	-	-
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29	旅客運賃名	小人(12歳未満及び小学生以下)								
30	運賃名の訳	英語	Child							
31		繁体字								
32		簡体字								
33		韓国語								

⑦ 車両・特殊手荷物シート (オプション)

- 車両や特殊手荷物の搬入を受け入れ、それらに付加運賃をかけている場合、ここにその情報を入力してください

航路01の車両・特殊手荷物				注記の訳		
A	B	C	D	F	G	H
区分	片道運賃	注記	ドライバー船賃	英語	繁体字	簡体字
1	~3m未満					
2	3m~4m未満					
3	4m~5m未満					
4	5m~6m未満					
5	6m~7m未満					
6	7m~8m未満					
7	8m~9m未満					
8	9m~10m未満					
9	10m~11m未満					
0	11m~12m未満					
1	12m~13m未満					
2	1mごと割増し					
3	自転車					
4	原動機付自転車					
5	自動二輪車					
6	大型自動二輪車					

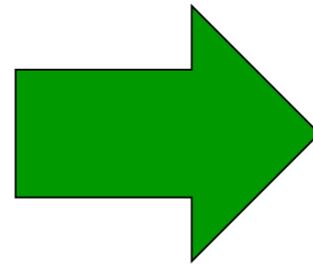
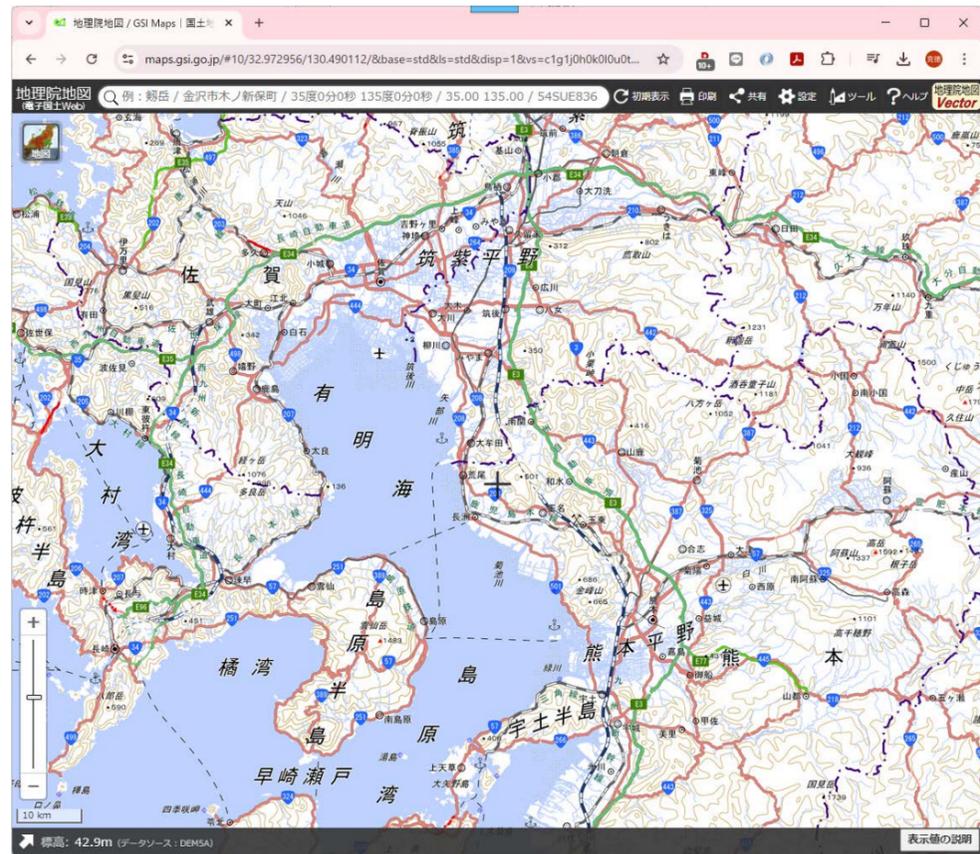
⑧ アラートシート (オプション)

- このシートに情報を入力すると、当該航路で発生している運休情報等を動的に提供するためのデータを生成できます。
 - 運休情報を発信するためには、頻繁にデータを作成・更新する必要があります。必須データを元にしたデータの作成・公開が軌道に乗ってから検討してください。

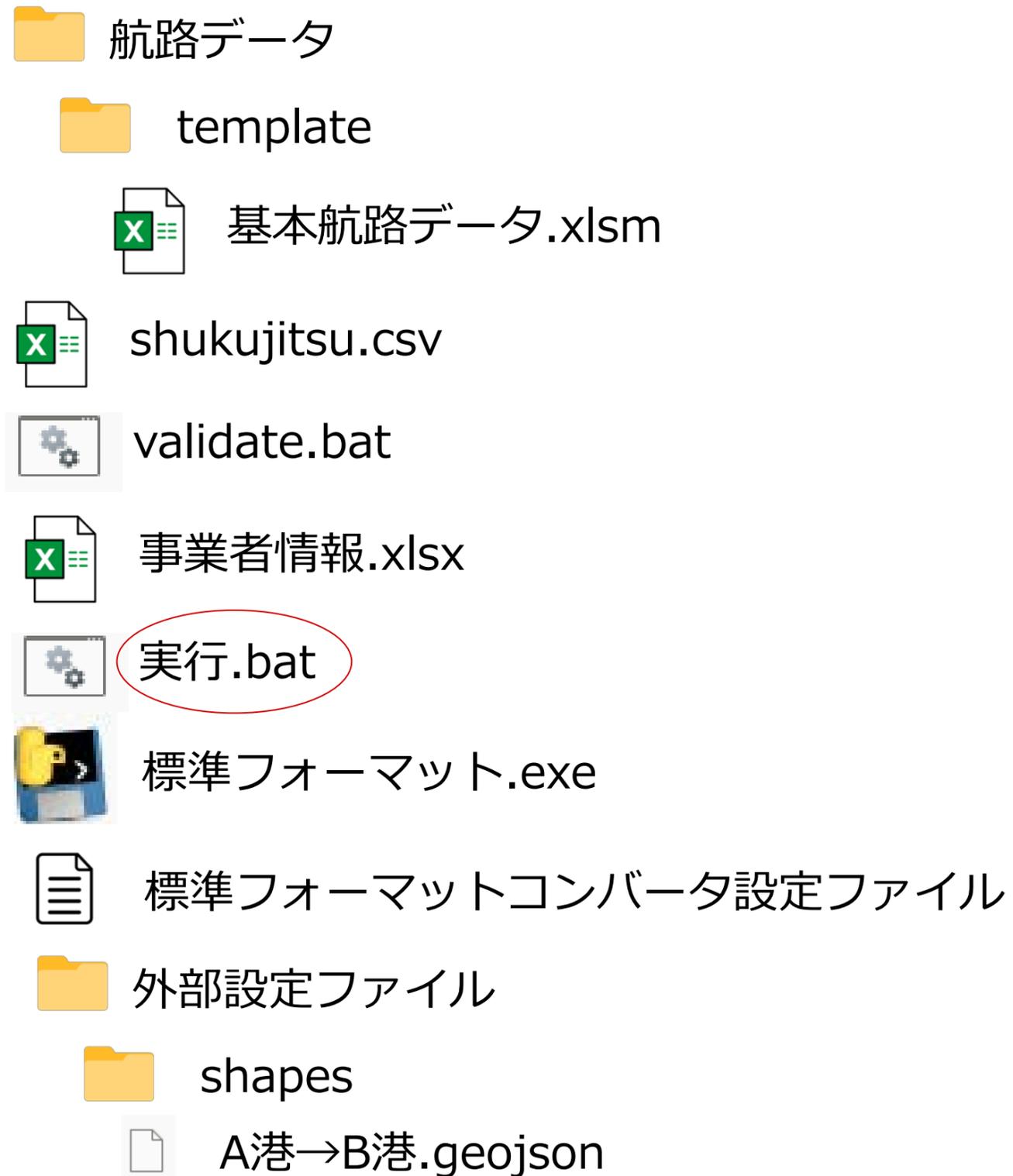
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	航路名	見出し	内容	原因	影響	開始日	終了日		見出し(英語)	内容(英語)
2	[01]A港～ B港	天候不良による 運行情報	天候不良の影響で波が荒れており、2月20日現在、 すべての便の運行を中止しております。	天候	運休	20250220	20250221			
3										
4										

軌跡ファイルの作成 (オプション)

- 航路データに航路の線形を追加することができます。
 - 国土地理院の地図サイト【<https://maps.gsi.go.jp/>】で軌跡データを作成し、これをシート「⑤ダイヤ」の「公開ルート」に追加してください。

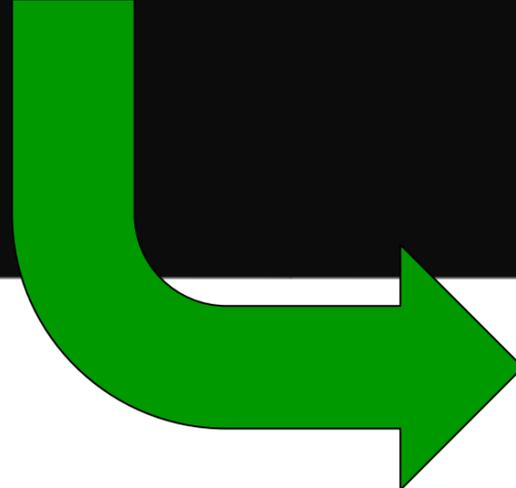
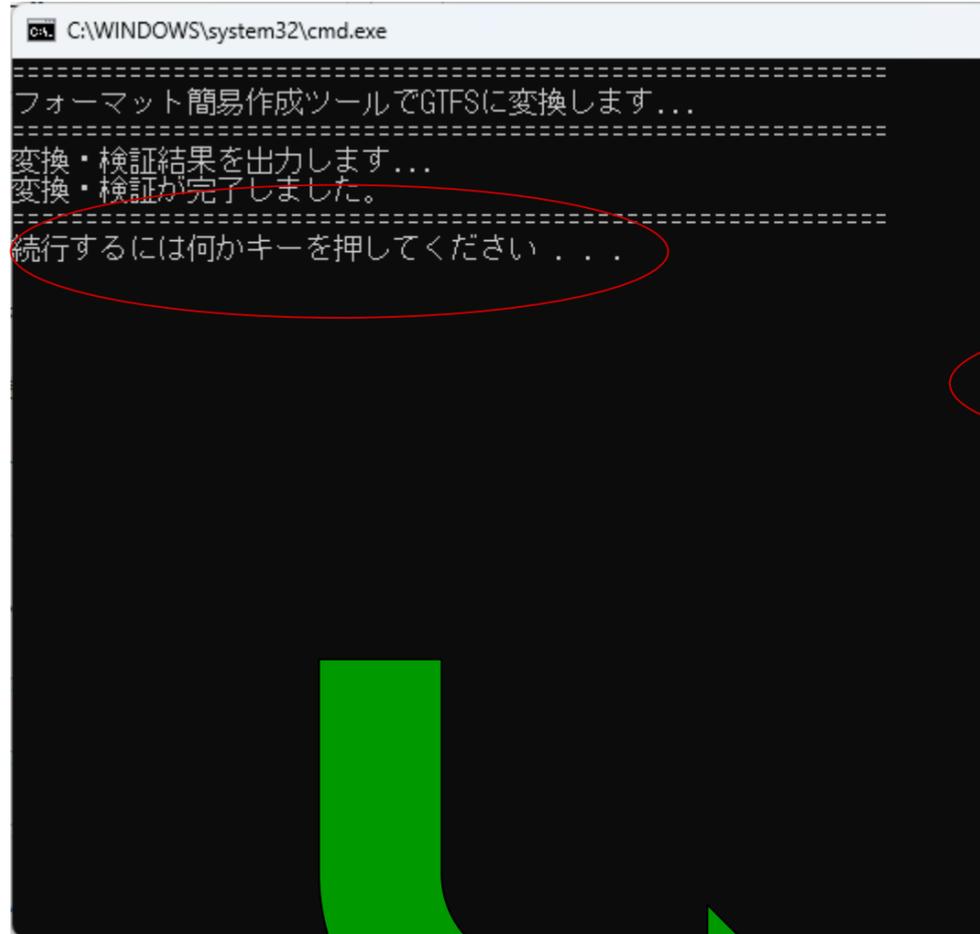


標準フォーマット（GTFSデータ）の出力



1. 作成した基本航路データファイルが、「航路データ」フォルダに含まれていることを確認します。
2. 「実行.bat」をダブルクリックすると、GTFSデータが出力されます。
3. 基本航路データに問題がある場合は、問題の内容と該当するシート名が表示されますので、表示内容に従って修正し、再度「実行.bat」を実行してください。

標準フォーマット（GTFSデータ）の出力



なにかのキーを押すと
結果が表示されます

フェリー・旅客船航路情報フォーマット簡易作成ツール 出力結果

フォーマット簡易作成ツール実行ログ **問題が発生しているため、シート「⑤ダイヤ」を見直します**

実行ログ log.txt の内容は以下の通りです。

```

■ブック名: ABCフェリー2025年3月改正.xlsxを読み込み開始
シート「⑤ダイヤ」10行目 入力された発時刻と着時刻が矛盾しています

不正な書式のシートが確認されました。
標準フォーマットデータ化はスキップされます
>シート「⑤ダイヤ」で不正な書式があります

>不正な書式のシートがあったため、標準フォーマットデータは出力されませんでした。
>本ファイルに記載されているエラーを確認してください
    
```

GTFS検証結果

概要

定義されている事業者	提供情報	GTFSファイル一覧	定義されている情報の数
<ul style="list-style-type: none"> ABCフェリー <ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトURL: https://www.abcferry.co.jp/ 電話番号: N/A Emil: N/A 	<ul style="list-style-type: none"> 提供組織名: ABCフェリー 提供組織URL: https://www.abcferry.co.jp/ 提供組織Email: 提供言語: Japanese 有効期間: 2025-01-01 ~ 2025-03-31 	<ol style="list-style-type: none"> agency.txt calendar.txt calendar_dates.txt fare_attributes.txt fare_rules.txt feed_info.txt payload.txt payload_fare_attributes.txt payload_fare_rules.txt routes.txt ships.txt stop_times.txt stops.txt translations.txt trips.txt 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者: 1 航路: 1 のりば: 2 航路軌跡: 0 便: 7

標準フォーマット（GTFSデータ）の出力

フェリー・旅客船航路情報フォーマット簡易作成ツール 出力結果

フォーマット簡易作成ツール実行ログ

実行ログ log.txt の内容は以下の通りです。

```

■ブック名：ABCフェリー20225年3月改正.xlsxを読み込み開始
>読み込み完了

■標準フォーマットデータ作成開始
2回目以降の停泊時に異なる金額となる区間があるため、港IDの統合処理は実施しません
>標準フォーマットデータの作成が成功しました
    
```

検証結果

エラー・警告一覧表の csvRowNumber は、変換元の excel ファイルでの行番号ではなく、出力されたGTFSファイルのCSVでの行番号です。

● 警告: 連続する 2 地点間の移動速度が速すぎます。

- 「②乗り場」シートの緯度経度、「⑤ダイヤ」シートの発着時刻を確認してください。

tripCsvRowNumber	tripId	routeId	speedKph	distanceKm	csvRowNumber1	stopSequence1	stopId1	stopName1	departureTime1	csvRowNumber2
2	[001]ABC号: 1便A全日	[01]A港~B港	81.59964991756492	76.15967325639392	2	0	[01]A港	A港	11:00:00	3
3	[002]ABC号: 2便A全日	[01]A港~B港	81.59964991756492	76.15967325639392	4	0	[02]B港	B港	12:00:00	5
4	[003]ABC号: 3便A全日	[01]A港~B港	81.59964991756492	76.15967325639392	6	0	[01]A港	A港	14:10:00	7
8	[007]ABC号: 7便A土日祝	[01]A港~B港	81.59964991756492	76.15967325639392	14	0	[01]A港	A港	18:10:00	15
5	[004]ABC号: 4便A全日	[01]A港~B港	81.59964991756492	76.15967325639392	8	0	[02]B港	B港	15:10:00	9
6	[005]ABC号: 5便A全日	[01]A港~B港	81.59964991756492	76.15967325639392	10	0	[01]A港	A港	16:10:00	11

フォーマットデータの作成が成功するとその下に生成されたデータの検証結果が表示されます。エラーや警告が含まれている場合、その解説と該当するシートを示したレポートが出力されますので、見直して修正してください。

● 警告: 10km以上離れた 2 地点間の移動速度が速すぎます。

②

経路探索への掲載方法

Googleマップに掲載するには？

- **GoogleマップにGTFSデータを掲載するためには、Google社にデータを提出し、審査を通す必要があります**
 - GTFSデータをオープンデータ化するだけでは掲載されません！
 - 規模の大きな交通事業者の場合には、GTFSデータをGoogleマップに掲載可能な品質に仕上げる（＝審査を通す）には、労力がかかります
- **データの掲載には、いくつかの方法があります**
 - ✓ すでに十分な品質のGTFSデータを整備できている場合には、直接Google社に提出し審査を受けることで、Googleマップに掲載を行うことができます（Google乗換案内パートナー）
※ 提出・審査に費用はかかりません
 - ✓ ODPTにおいて、GTFS整備・オープンデータ化・Googleマップ掲載の支援も行っております
- **Googleマップへの掲載にご関心のある事業者様は、ぜひ一度ODPTにご相談ください**

Google乗換案内パートナーを利用したデータ登録方法 1/2



Google 乗換案内パートナーヘルプ

すべて ショッピング 画像 動画 ニュース 地図 書籍 : もっと見る ツール

Google Help
https://support.google.com/transitpartners

乗換案内パートナー ヘルプ
サービスを使用する際のヒントやチュートリアル、よくある質問に対する回答を閲覧できる、Googleの乗換案内パートナー ヘルプセンター。

ユーザー アクセスを管理する
ダッシュボードからメール通知を受信する方法をカスタマイズすることも ...

乗り換え
transfer_type を「1」に設定すると、特定の乗り換えを行うための所要時 ...

google.com のすべての検索結果を表示 »



何をお探しですか？

Q 知りたい内容についてご記入ください

ヘルプトピックの閲覧

- Google 乗換案内の基礎
 - Google 乗換案内について
 - Google 乗換案内にデータを登録する**
 - リアルタイム乗換案内データの概要
 - GTFS モデリング: 静的フィードとリアルタイム フィードの併用
 - 固定の運行情報の利用
 - サービスの変更に関する最新のデータを提供する
 - リアルタイムの運行情報
 - 問題の解決
 - 補足資料

Google乗換案内パートナーを利用したデータ登録方法 2/3

Google 乗換案内の基礎

Google 乗換案内にデータを登録する

次へ: リアルタイム乗換案内データの概要 >

乗換案内は、Google マップの機能に最新の公共交通機関データを組み合わせた、乗換案内ツールです。駅や停留所、路線図、運行スケジュール、運賃情報が組み込んであり、誰でもすばやく簡単に計画的な移動ができるようになっています。

ほとんどの公共交通機関は、基本的な要件をいくつか満たしていれば、Google 乗換案内に登録できます。

登録要件

Google 乗換案内では、ユーザー エクスペリエンスの基準を高く維持するため、パートナーに特定の要件を満たすよう求めています。

交通機関が利用資格を得るには、次の要件を満たしている必要があります。

- 一般公開されたサービスを提供していること
- 一定の経路とスケジュールで運行していること
- 乗客が車内、駅、または乗車地点で乗車券を購入できること

交通機関の代理店やデータ アグリゲータについては、上記の要件を満たしている交通機関の正式な代理人である場合、またはそうした交通機関の代わりに乗換案内フィードを生成している場合に、利用資格が得られます。

Google 乗換案内を使い始めるにあたっては、Google まで **お問い合わせ** ください。

Google 乗換案内の基礎

- 📄 Google 乗換案内について
- 📄 Google 乗換案内にデータを登録する
- 📄 リアルタイム乗換案内データの概要
- 📄 GTFS モデリング: 静的フィードとリアルタイム フィードの併用

参加に興味がある場合

Google に貴社の運行情報を提供することに関心をお持ちの場合は、以下の情報をご提供ください。

* 必須項目

プログラムの要件

Google 乗換案内プログラムにご参加いただくには、[プログラム要件](#) を満たす必要があります。

交通機関サービスの要件 *

- 定時定路線で運行する公共交通機関サービスを提供している

乗換案内フィードの要件 *

- g.co/transitfeed で定義された GTFS 形式で運行スケジュールを提供できる

全般情報

組織名 *

組織のウェブサイトの URL *

組織の種類 *

- 公共交通機関
 民営の交通機関
 乗換案内ソフトウェア会社 (データ アグリゲータなど)
 交通機関事業者
 技術コンサルタント
 エンドユーザー
 その他 (具体的に):

連絡先名 *

連絡先のメールアドレス *

このフォームに入力して送信すると、データをGoogleに提出して手続きを開始できる



Google乗換案内パートナーを利用したデータ登録方法 3/3

- Googleマップでは、審査を受ける際に、GTFSデータを公開（オープンデータ化）することが推奨されています
- 公共交通オープンデータセンターにて「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」（GTFS形式）のデータを公開すれば、データ取得先のURLを用いることができます

運行情報を Google マップで共有する

利用資格を確認したら、次の手順に従って Google マップで運行情報を共有してください。

1. 乗換案内パートナーダッシュボードを開きます。詳しくは、[乗換案内パートナーダッシュボードにアクセスする](#)をご覧ください。
2. フィードを作成します。詳しくは、[データフィードの概要](#)をご覧ください。
3. GTFS フィードを公開します。詳しくは、[GTFS フィードを公開する](#)をご覧ください。
4. フィードを審査します。詳しくは、[フィードの審査](#)をご覧ください。
5. 限定公開プレビューを使ってテストします。詳しくは、[限定公開プレビューでフィードデータをテストする](#)をご覧ください。
6. フィードを公開します。詳しくは、[フィードを公開する](#)をご覧ください。

その他の経路検索事業者に提供する場合

- 各事業者にご連絡ください。

ジョルダン株式会社	
会社HP	https://www.jorudan.co.jp/
担当部署名	公共交通データ部
電話番号	03-4477-6748
メール	ptd-hub-ml@jorudan.co.jp
サービス	乗換案内(Webサイト、PC向けアプリケーション、スマートフォン向けアプリケーション、法人向け事業)
備考	前述の公共交通データHUBシステムの運営元、Googleマップ、Apple社へのデータ提供元

株式会社ヴァル研究所	
会社HP	https://www.val.co.jp/
担当部署名	基盤開発部
電話番号	03-5373-7170
メール	hinshitu-rail@val.co.jp
サービス	駅すぱあと(Webサイト、PC向けアプリケーション、スマートフォン向けアプリ、法人向け事業)
備考	Yahoo!路線情報の提供元

株式会社ナビタイムジャパン	
会社HP	https://www.navitime.co.jp/
担当部署名	ビジネスプロフェッショナル部
電話番号	03-3402-8807
メール	data-kikaku@navitime.co.jp
サービス	NAVITIME(Webサイト、スマートフォン向けアプリケーション、法人向け事業)
備考	auナビウォークの提供元

国土交通省海事局ウェブサイト掲載『標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット活用ガイドラインVer3.0』 (<https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001477478.pdf>) の情報より、一部電話番号他が変更されています。

その他の経路検索事業者に提供する場合

- 各事業者にご連絡ください
- 公共交通オープンデータセンターにて「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」（GTFS形式）のデータを公開している場合は、そのリンク先をお知らせするとデータの送付がスムーズにできます

③

GTFSデータの公開

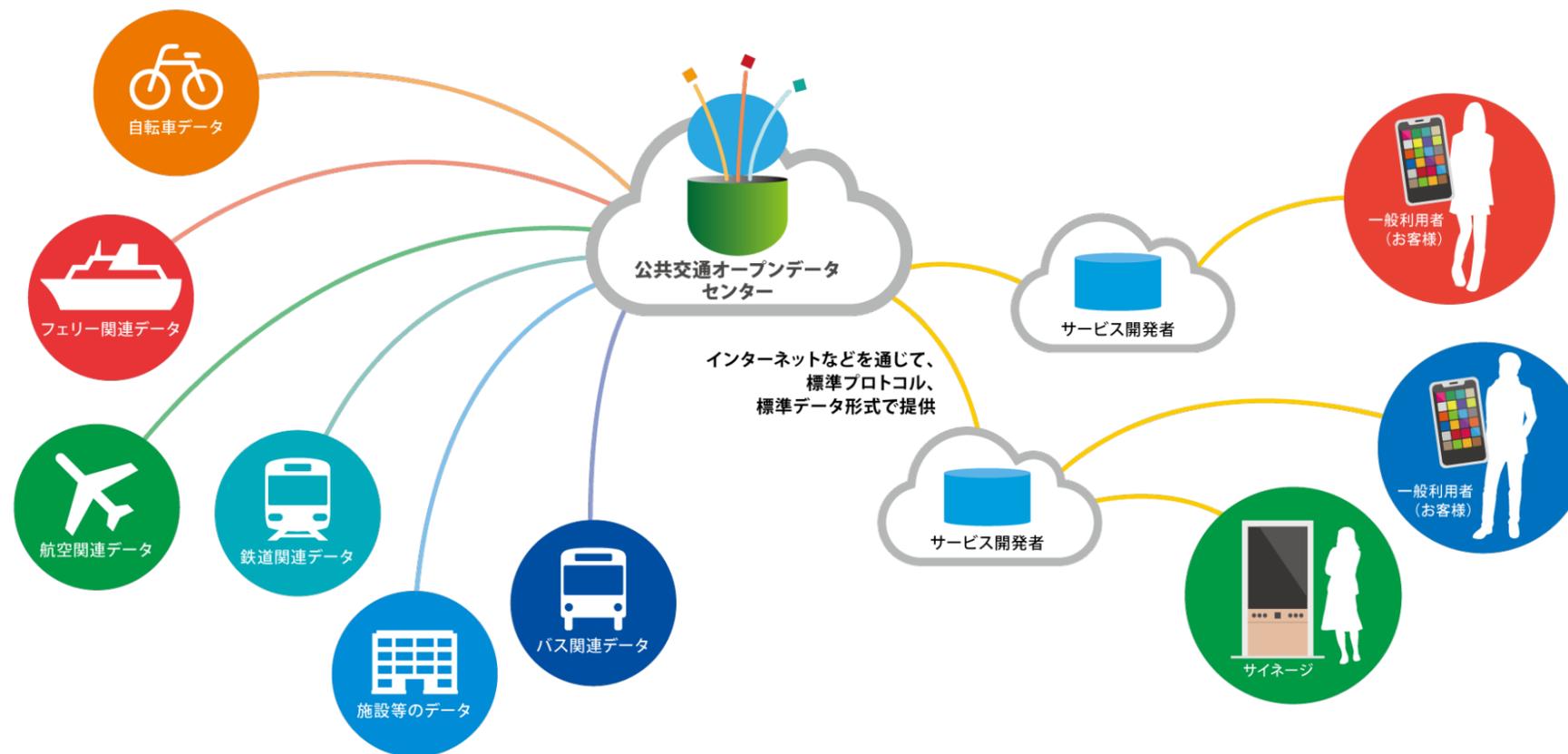
公共交通データの公開方法

- 公共交通データの公開にはいくつかの方法がありますが、データプラットフォームからの公開をお勧めします
 - 自社サイトや自治体からのデータ公開だけでは、利用者になかなか届きません
- ✓ 公共交通オープンデータセンター
 - 公共交通オープンデータ協議会が運営
 - 鉄道・バス・フェリー・航空・シェアサイクルのデータを提供



公共交通オープンデータセンター

- 日本における公共交通事業者とデータ利用者を結ぶデータ連携プラットフォームとして、2019年5月に運用を開始
 - 鉄道、バス、航空、フェリー、シェアサイクル等の公共交通データを、一般の開発者やICT事業者（経路探索事業者等）にワンストップで提供



公共交通オープンデータの流れ

① 公開するためのデータを準備する



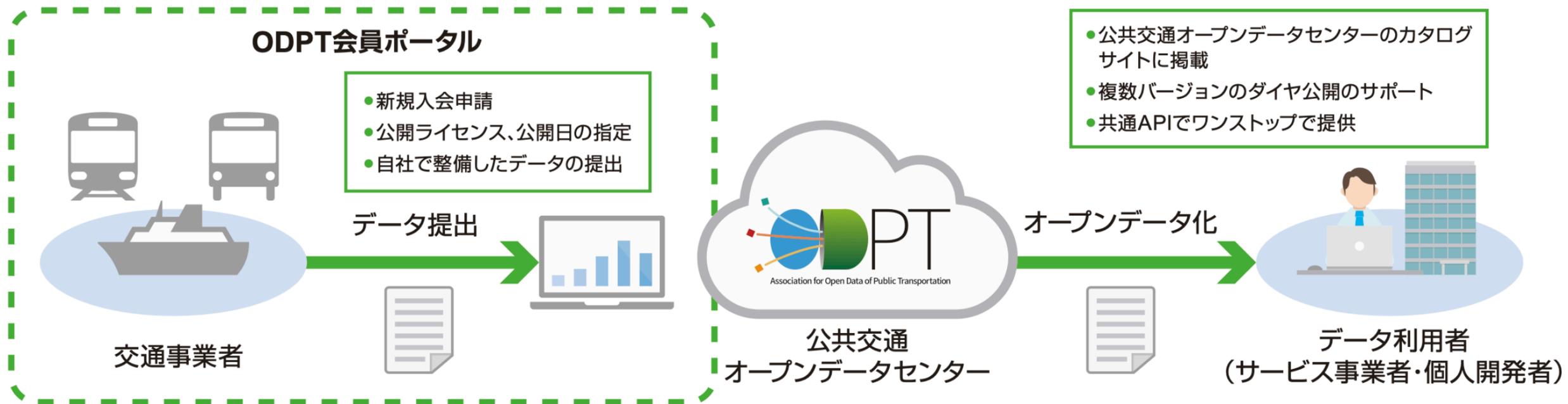
② 公共交通オープンデータ協議会に入会する



③ 公共交通オープンデータセンターに登録する

ODPT会員ポータル

- 自社で整備したデータを簡単に掲載するためのポータルサイト
- 2022年12月より運用開始
- ポータルサイトに自社データを登録すれば、ワンストップで公共交通オープンデータセンターにデータを掲載できます



「ODPT基本ライセンス」「CC BY 4.0」の違いは？

● CC BY 4.0

- 適切なクレジットを表記することを条件に、営利・非営利を問わず、自由に複製・再配布・改変することができる
- オープンデータで広く採用されているライセンスです
- ODPTセンターでは、**開発者として登録していなくてもアクセスできます**

● ODPT基本ライセンス

- 一般的なオープンデータと同様に、営利・非営利を問わず、データを利用することができます
- データの転々流通に制限を行っているほか、いくつかの制約（データが変更された場合の更新を求める点など）があります
- 交通事業者様のご懸念（古い時刻表が出回り、利用者の利便性を損なう懸念など）を踏まえたものとなります
- ODPTセンターでは、**開発者として登録した方のみアクセスすることができます**

● データホルダーである交通事業者の方の判断を尊重しておりますので、ご事情に合わせて選択してください

- 現時点では、GTFSデータを公開される事業者様の4割強が、CC BY あるいは CC 0 で公開されています

④

標準フォーマットと
簡易ツールの改良点

現行の標準フォーマットからの改良点

- GTFSフォーマットは、グローバルなコミュニティにおいて、随時改訂が進められています
 - 今回、最新版のGTFS仕様に適合するように、標準フォーマットおよび簡易ツールのアップグレードを実施しました
1. 翻訳関連のフォーマットを改良しました。
 2. 車椅子の扱いを示す値を修正しました。

代表的な改良点: 翻訳関連

● 改定前

trans_id	lang	translation
浅草	ja	浅草
浅草	ja-HrKt	あさくさ
浅草	en	Asakusa
浅草	ko	아사쿠사

● 改定後

table_name	field_name	field_value	language	translation
stops	stop_name	浅草	ja	浅草
stops	stop_name	浅草	ja-HrKt	あさくさ
stops	stop_name	浅草	en	Asakusa
stops	stop_name	浅草	ko	아사쿠사

現行の簡易ツールからの改良点

1. 標準フォーマットの改定に合わせた修正を施しています。
 - これまでに作成したExcelデータは、そのまま利用できます。
2. GTFSデータを生成したあと、そのデータが（形式上）正しいかを検証するツール（バリデータ）を追加しました。
 - これにより、生成されたデータを公開したときにきちんと使えるか、わかります。
3. 同一航路のダイヤの行を増減できるようになりました。
 - 同一航路のダイヤを航路を分けて記載し、生成したGTFSはエラーとなります。これを回避できるようになりました。

付録

agency.txt

- 運航事業者の基本的な情報を記載します
- ver4からの変更点: なし

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
agency_id	運航事業者ID	運航事業者を識別するコードです	運航事業者の法人番号を記載します 運航事業者が組織内の一部署(役所の船舶課、漁連内の部署等)の場合、所属する組織の法人番号とします 法人番号を持たない組織または個人の場合、"運航事業者名"を入れてください
agency_name	運航事業者名	運航事業者の一般的な名称です	乗客に通常案内している事業者名(ブランド名等含む)を入れてください 法人登記された正式な法人名である必要はありません
agency_url	運航事業者URL	運航事業者の公式HPです	運航事業者が公式HPを持っていれば、そのURLを入れてください 公式HPを持たない場合、フェリー・旅客船事業についての情報(乗り場、時刻等)を掲載しているHPのURLを入れてください 記載不要条件: インターネットでの情報公開をしていない(電話、乗り場、地元観光施設等での案内のみ)
agency_timezone	運航事業者タイムゾーン	運航事業者が拠点を置く地点のタイムゾーンです	フェリー・旅客船情報では、「Asia/Tokyo」を指定します
agency_lang	運航事業者言語	運航事業者が主に扱う言語です	フェリー・旅客船情報では、「ja」を指定します
agency_phone	運航事業者電話番号	運航事業者の電話番号です	乗船者が問い合わせをする電話番号を入れてください。ハイフンは入れても入れなくても構いません。 問い合わせ専用の電話番号がない場合、運航事業者の代表電話番号を入れてください
agency_fare_url	乗船券インターネット購入URL	インターネットから乗船券を予約、販売している場合、その予約、販売ページのURLです	乗船券をインターネット販売しているHPのURLをいれてくださいインターネット販売していない場合は記載不要です
agency_email	運航事業者連絡用メールアドレス	運航事業者のメールアドレスです	乗船者が問い合わせをするEメールアドレスを入れてください 問い合わせ専用のEメールアドレスがない場合、運航事業者の代表Eメールアドレスを入れてください

stops.txt

- 港の情報を記載します
- ver4からの変更点: wheelchair_boardingの値を変更、tts_stop_nameを追加

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
stop_id	港ID	港を一意に識別するコードです	港名を含めて分かりやすく、かつ他のstop_idと重複しないようなIDをつけます 詳しくは、下記図1-1、1-2、1-3を参照ください 循環航路などで同じ港に複数回寄港する場合、寄港する回数分定義が必要です
stop_code	港番号	いわゆる駅ナンバリングです	フェリー・旅客船情報では不要です
stop_name	港名称	港の名称です	港の名前を入力します。港を複数の乗り場に分ける場合でも、港名称はすべて同一の名称にします。
tts_stop_name		stop_nameの読み取り可能なバージョン	
stop_desc	港付加情報	港の特記事項です。湾内に複数の乗り場がある場合に必要となります。	本仕様においては、港内に複数の乗り場がある場合の乗り場名を入力します。 詳細な設定の仕方については下記を参照ください
stop_lat	緯度	港の緯度です。世界測地系の10進数形式（DEG形式）で入力します 例) 35.691(北緯35度41分27.6秒)	下記図1-1、1-2、1-3を参照
stop_lon	経度	港の経度です。世界測地系の10進数形式（DEG形式）で入力します 例) 139.692(東経139度41分31.2秒)	下記図1-1、1-2、1-3を参照
zone_id	船賃識別ID	船賃計算用の港を識別するコードです	フェリー・旅客船情報では、stop_idと同じ値を入力します
stop_url	港URL	港/乗り場の案内HPです	港の案内をするHPがある場合、そのURLを入力します
location_type	港区分	港情報が港全体なのか、個々の乗り場なのかを示します	下記図1-1、1-2、1-3を参照
parent_station	港ターミナル情報	港情報が個々の乗り場の場合に、どの港の乗り場なのかを示します	下記図1-2を参照
stop_timezone	港タイムゾーン	港が存在する地域のタイムゾーンです	国内の港の場合、「Asia/Tokyo」です。 国外の港の場合、それぞれの国・地域のタイムゾーンを入力します*1
wheelchair_boarding	車いす情報	港/乗り場の車いすの対応状況です	以下の値を入力します 0：車いすの対応状況が不明な場合 1：車いすのまま乗船可能な港/乗り場で、事前連絡が不要な場合 2：車いすのままでは乗船できない港/乗り場 3：車いすのまま乗船可能な港/乗り場だが、事前連絡を要する場合 4：状態の確認等を要するため、要事前相談
level_id	レベル識別ID	levels.txtの項目を参照	levels.txtの項目を参照
platform_code	乗り場コード	乗り場を番号で識別する場合に番号を指定します	港内の各乗り場を識別する番号などの値があれば入力します。

routes.txt

- 航路の情報を記載します
- ver4からの変更点: continuous_pickup、continuous_drop_off、network_idを追加

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
route_id	航路ID	航路を一意に識別するコードです	航路名称を含めて分かりやすく、かつ他のroute_idと重複しないようなIDをつけます同じ航路でも旅客船と高速船があり運賃が異なる等の場合、route_idを分けて航路情報を作成する必要があります
agency_id	運航事業者ID	agency.txtの項目を参照	agency.txtの項目を参照
route_short_name	航路略称	航路の寄港地を含まず簡略に示す名称です	寄港する港名をroute_long_nameで示すことから、フェリー・旅客船情報においては不要とします。
route_long_name	航路名称	航路の寄港地を含む名称です	出発港名～経由港名～最終港名のように寄港する港名を"～"で繋いだ名称とします。あるいは航路を示す名称があれば、その名称をつけます。
route_desc	航路付加情報	航路についての補足説明です	利用者に伝えたい航路に関する情報（注意喚起など）があれば設定します。
route_type	交通機関種別	交通機関の種別（バス、電車、フェリーなど）です	フェリー・旅客船情報では、「4」（フェリー）とします
route_url	航路URL	航路を案内する公式HPです	1つの事業者で複数の航路を運営しており、それぞれの航路の案内をするHPがある場合、そのURLを入力します それぞれの航路を案内するHPがない、1つの航路しか運営しておらず、事業者のHPと一致する場合は入力不要です。
route_color	航路色	航路の軌跡や航路名を表示する場合に背景色となる色の指定です	航路のシンボルカラーまたは、乗船客に案内している航路図での航路の色を指定します。色は6桁16進数のRGBカラーで指定します。省略時は白（FFFFFF）となります。例：FF0000(赤)
route_text_color	航路文字色	航路名などを表示する場合に用いられる色の指定です	route_color上に文字を表記したときに見やすい色を設定します。色は6桁16進数のRGBカラーで指定します。省略時は黒（000000）となります。
route_sort_order	航路並び順の指定	航路の一覧を表示する際にその並び順を指定します	整数で指定します。先に表示してほしい航路の数字を小さくします。
continuous_pickup			
continuous_drop_off			
network_id			

trips.txt

- 運航便の情報を記載します
- ver4からの変更点: wheelchair_accessibleの値を変更

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
route_id	航路ID	routes.txtを参照	routes.txtを参照
service_id	運行日ID	calendar.txt/calendar_dates.txtを参照	calendar.txt/calendar_dates.txtを参照
trip_id	運航便ID	運航便を一意に識別するコードです	運行便名称と運行日を含み分かりやすく、他のtrip_idと重複しないIDをつけます 例) ブルードルフィン: 2便+平日
trip_headsign	運航便行先	運航便の寄港する港です	その運航便の出発港を除いた、寄港地を寄港順"~"で繋いで記載します。
trip_short_name	運航便名称	運航便の愛称、名称です	航路名とは異なるその便固有の名称・愛称を設定します。 フェリー・旅客船情報においては船体名と便番号などを設定します。
direction_id	上下区分	上り下りを分類するコード	航路名称で記載した順番に寄港する運航便は、0(下り)を入力します 航路名称で記載した順番と逆順に寄港する運航便は、1(上り)を入力します
block_id	運航便結合区分	1つの運航便が続けて別の運航便として運行する場合に、運行便の接続をしめすコード	(省略)
shape_id	航路描画ID	shapes.txtを参照	shapes.txtを参照
wheelchair_accessible	車いす利用区分	その便に用いられる船体の車いす対応状況	0: 車いすの対応状況が不明な場合 1: 車いすのまま乗船可能な船体で、事前連絡が不要な場合 2: 車いすのままでは乗船できない船体 3: 車いすのまま乗船可能な船体だが、事前連絡を要する場合 4: 状態の確認等を要するため、要事前相談
bikes_allowed	自転車持込区分	自転車の持込可否の分類コード	0: 自転車の持込可否の情報なし 1: 少なくとも1台の自転車の持込可能 2: 自転車の持込不可
payload_id	積載情報ID	payload.txtを参照	payload.txtを参照
ships_id	船舶情報ID	ships.txtを参照	ships.txtを参照
ships_id	船舶情報ID	ships.txtを参照	ships.txtを参照

payload.txt

- 乗船客以外の車両や自転車、自動二輪車の積載、持込情報を記載します
- ver4からの変更点: なし

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
payload_id	積載情報ID	積載情報を定義した一意のコード	航路の名称を含めて分かりやすく、他のpayload_idと重複しないIDをつけます 例) 北九州航路_旅客船積載 1
car_allowed	車両の積載区分	車両の積載が可能かを示します	0: 車両の積載可否の情報なし 1: 少なくとも1台の車両の積載可能 2: 車両の積載不可
car_payload_limit	車両積載可能最大サイズ	積載可能な車両のサイズを示します	car_allowedが1の場合に搭載可能な車両の最大サイズをメートル単位で小数点付の数字で記載します。 car_allowedが0または2の場合は、空にします。
scooter_allowed	原動機付自転車持込区分	原動機付自転車が持込可能かを示します	0: 原動機付自転車の持込可否の情報なし 1: 少なくとも1台の原動機付自転車の持込可能 2: 原動機付自転車の持込不可
motorcycle_allowed	自動二輪車の持込区分	自動二輪車が持込可能かを示します	0: 自動二輪車の持込可否の情報なし 1: 少なくとも1台の自動二輪車の持込可能 2: 自動二輪車の持込不可
large_motorcycle_allowed	大型自動二輪車の持込区分	大型の自動二輪車が持込可能かを示します	0: 大型自動二輪車の持込可否の情報なし 1: 少なくとも大型自動二輪車の持込可能 2: 大型自動二輪車の持込不可
payload_desc	積載付加情報	積載に関する補足情報	車両の積載について利用者に伝えたい情報を記述します。例) 特殊な車両は積載できない場合がある、など

ships.txt

- 船舶のスペックを記載します
- ver4からの変更点: なし

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
ships_id	船舶情報ID	船舶情報を定義した一意のコード	航路の名称を含めて分かりやすく、他のships_idと重複しないIDをつけます 例) 北九州航路_旅客船情報 1
gross_tonnage	総トン数	船舶の容積	船舶のトン数を数値で設定します
engine_power	主機関馬力	船舶の主機関馬力	船舶の主機関の馬力を数値で設定します
number_of_engine	機関数	船舶の主機関の数	船舶に搭載されている主機関数を数値で設定します
speed	航海速力	航海時の速力	船舶の航海速力を数値で設定します
passenger_capacity	旅客定員	船舶に乗船できる旅客人数	船舶に乗船可能な旅客人数を数値で設定します
shipping_truck	トラック搭載可能車両数	船舶に搭載できるトラックの車両数	船舶に搭載可能なトラック車両を数値で設定します
shipping_car	乗用車搭載可能車両数	船舶に搭載できる乗用車の車両数	船舶に搭載可能な乗用車を数値で設定します
launch_date	就航年月	船舶が就航を開始した年月	元号のアルファベット 1文字+"年数"+"月数"
equipment	設備	船舶の設備	船舶の設備を設定します

stop_times.txt

- 運航便の時刻情報を記載します
- ver4からの変更点: continuous_pickup、continuous_drop_off、pickup_booking_rule_id、drop_off_booking_rule_idを追加

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
trip_id	運航便ID	trips.txtを参照。	trips.txtを参照。
arrival_time	到着時刻	港に到着する時刻をhh:mm:ss形式で記載します	出発港では出発時刻と同じ値を設定します。時刻は24時間表記です。 夜通し運航する便については、出発港の出港日時を基準とした24時間表記となります。 例) 出発港を夜9時に出港、最終港には翌々日朝10時に到着の場合、58:00:00となります。
departure_time	出発時刻	港を出発する時刻をhh:mm:ss形式で記載します	最終港では到着時刻と同じ値を設定します。時刻は24時間表記です。 夜通し運航する便については、出発港の出港日時を基準とした24時間表記となります。 例) 出発港を夜9時に出港、寄港地を翌日朝10時に出港の場合、34:00:00となります。
stop_id	港ID	stops.txtを参照	必ずlocation_typeが0のstop_idを設定します。
location_group_id			
location_id			
stop_sequence	通過順序	その港に着く順番を記載します	必ずその便の寄港順に整数を設定する必要があります。数字は1から始めます。例) 東京～徳島～北九州(下り、左記の順に寄港)の場合は下記の設定になります。 東京の運行時刻情報：1 徳島の運行時刻情報：2 北九州の運行時刻情報：3 この航路の上り(逆順に寄港)の場合は下記の設定になります。北九州の運行時刻情報：1 徳島の運行時刻情報：2東京の運行時刻情報：3
stop_headsign	運航便行先	表示する行先の港名を設定	フェリー・旅客船情報ではtrip_headsignで寄港地の行き先を表現するため、stop_headsignは不要です
start_pickup_drop_off_window			
end_pickup_drop_off_window			
pickup_type	乗船区分	乗船の可否に関するコード	この港から乗船することが可能かどうかなどの設定をします。 0：乗船可能 1：乗船不可能 最終港については必ず1を設定する必要があります。 この港が下船専用である場合や寄港せず通過する場合に1を設定します。
drop_off_type	下船区分	下船の可否に関するコード	この港で下船することが可能かどうかなどの設定をします。 0：乗船可能 1：乗船不可能 始発港については必ず1を設定する必要があります。 この港が乗船専用である場合や寄港せず通過する場合に1を設定します。 この場合の下船とは、寄港地に長時間停泊するため一時的な下船を許可する場合は含まず、乗船客がその港で下船し旅客でなくなることを意味します
continuous_pickup			
continuous_drop_off			
shape_dist_traveled	通算距離	始発港から本港までの距離。単位はm	フェリー・旅客船情報では不要です。
timepoint	発着時間精度	発着時間が計画された時間かどうか設定	フェリー・旅客船情報では不要です。
pickup_booking_rule_id			
drop_off_booking_rule_id			

calendar.txt

- 曜日単位で運航便の運航状況を設定します
- ver4からの変更点: なし

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
service_id	運航日ID	運航日を定義する一意のコード	<p>運航便(trip)に必ず定義されるコードであり、同一のコードを持つ便は同じ日程で運航する便となります。</p> <p>全日、平日、土休日等運航日区分や、航路・船体の名称を含めるなどして分かりやすく、他のservice_idと重複しないIDをつけます。</p> <p>運航日によって船体が変わる場合は船体ごとに定義するなど、作成しやすい単位で定義を分けて作成してください。</p>
monday	月曜日		<p>標準的な運転曜日を定義します。</p> <p>0: 運転しない 1: 運転する</p> <p>祝日の運休や追加の運航については後述のcalendar_dates.txtに定義します。</p> <p>例えば、運航日IDを「平日」とする場合、月曜日から金曜日のフラグに「1」を設定し、土曜日と日曜日に「0」を設定します。後述のcalendar_dates.txtに運休日となる祝日を設定する必要があります。</p> <p>運航する曜日が不定な場合は、calendar.txtではなく後述のcalendar_dates.txtに記述します</p>
tuesday	火曜日		
wednesday	水曜日		
thursday	木曜日		
friday	金曜日		
saturday	土曜日		
sunday	日曜日		
start_date	運航日区分有効期間	この運航日IDが有効になる日付け	yyyyMMdd形式でこの運航日IDで運行される最初の年月日を示します。 例) 2019年3月1日から運航する場合、「20190301」
end_date	運航日区分有効期間	この運航日IDが無効になる日付け	yyyyMMdd形式でこの運航日IDで運航される最後の年月日を示します。 例) 2019年2月28日まで運航する場合、「20190228」

calendar_dates.txt

- 祝休日、不定期運航の運航便の運航状況を設定します
- ver4からの変更点: なし

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
service_id	運航日ID	calendar.txtを参照	calendar.txtでは運航する曜日を定義出来ませんが、特定日は運休/運航する場合、calendar.txtに定義した運航日IDを記載し、このファイルでcalendar.txtの運休/運航日程を上書きする定義を作成できます。calendar.txtに定義していない運航日IDを新たに定義し、運航日を設定することも可能です。 例) 平日運航の便だが、2019年1月1日の祝日が火曜日のため、運休にする 決まった運航曜日がないか、隔週火曜日運行など、運行が毎週でなかったり、不定期運航だったりする場合
date	日付	適用される日付け	yyyyMMdd形式で年月日を示します。 calendar.txtで定義した運航日IDに対して設定する場合は、運航日区分有効期間内の日付である必要があります。
exception_type	運航、運休区分	運航か運休かを設定	以下のコードを設定し、運航するか運休するか設定します。 1: 運航 2: 運休 なお、2: 運休はcalendar.txtに運航日IDが存在する場合のみ設定可能です。

shapes.txt

- 航路が海図上で実際に航行するルートを描画するための情報です
- ver4からの変更点: shape_dist_traveledを追加

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
shape_id	航路描画ID	航行ルートを一意に識別するコード	航行ルートは、同一の寄港地であれば同一のIDを割り当てます。 同一の航路でも運航便によって寄港地を通過し、航行ルートが異なる場合は、別の航路描画情報とし、別のIDを割り当てます。 航路名を含み分かりやすく、他のshape_idと重複しないIDをつけます
shape_pt_lat	描画緯度	航行ルートを描画する1点の緯度です。 世界測地系の10進数形式 (DEG形式)で入力します 例) 35.691(北緯35度41分27.6秒)	仕様上、最初のshape_pt_latは始発港の緯度とします。
shape_pt_lon	描画経度	航行ルートを描画する1点の緯度です。 世界測地系の10進数形式 (DEG形式)で入力します 例) 139.692(東経139度41分31.2秒)	仕様上、最初のshape_pt_lonは始発港の経度とします。
shape_pt_sequence	描画順序	ルートを描画する点の順序を昇順で入力します	港を出発し、終着港にいたるまでの航行ルートを描画する点を1から連番で整数値で設定します。
shape_dist_traveled		形状に従ってフェリーが走行した距離を入力します	

fare_attributes.txt

- 乗船客が支払う運賃を設定します
- ver4からの変更点: なし

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
fare_id	船賃ID	船賃を定義した一意のコード	その運賃が有効な港間や航路名など、運賃が適用される区間が分かりやすいよう、かつ他のfare_idと重複しないIDをつけます 例) 東京～徳島～北九州の航路のうち、東京～北九州間の船賃の場合、「東京～北九州」 また、航路に対して複数の運賃区分を設定することも可能です。
price	船賃	船賃の金額	一般的な利用船賃のみを定義します。 一般的な利用船賃とはおとなの旅客運賃のみ(車両や手荷物の積載、持込賃を含まない)の金額を指します。
currency_type	通貨	通貨種別	「JPY」(日本円)を定義します。
payment_method	支払いタイミング	船賃を支払うタイミングを指定	船賃を支払うタイミングを設定します 0: 下船時に支払い 1: 乗船前/時に支払い(チケット購入含む)
tansfers	乗換	乗り換え許可回数	フェリー・旅客船情報では、「0」とします
agency_id	事業者ID	agency.txt参照	agency.txtに複数の事業者を設定した場合は必須となります。 この船賃情報を用いている運航事業者の運航事業者IDを記載してください。 記載不要条件: agency.txtに単一の事業者しか設定していない場合は、不要です。
transfer_duration	乗換有効期限	乗り換え有効期間	フェリー・旅客船情報では、空白とします
cabin_name	船室名	船室の名称	船室等、船賃の名称を設定します。 航路に対して船室等級が複数存在する場合は必須となります。 船室等級や名称が存在せず利用船賃が一律の場合は設定不要です。

fare_rules.txt

- 船賃を特定するルールを定義します
- ver4からの変更点: なし

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
fare_id	船賃ID	routes.txt参照	<p>記載不要条件：以下の事例に該当しなければ、入力は不要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとつの事業者で一般的な旅客船と高速船とを運行するなど、船体や寄港地の差による複数の運賃がある ・船賃が異なる航路の乗り場を分けていない <p>上記事例に該当する場合、船賃ごとに航路IDを分ける必要があります。それぞれの船賃に該当する航路IDを入力します。</p> <p>例) 旅客船の航路と、高速船の航路とを分けた場合、この定義が高速船の船賃を特定するためのルールの場合、高速船の航路IDを入力</p>
route_id	航路ID	港/乗り場に設定された船賃を特定するためのコードです	<p>stops.txtにおけるzone_idの値を設定します。</p> <p>fare_rulesで定義されたorigin_id、destination_idの組み合わせに対して船賃IDを割り当てます(route_idがある場合は、route_id含む)。</p> <p>origin_id、destination_idの組み合わせに対して割り当てることが可能な船賃IDは1つとなります。複数の船賃IDを設定することは出来ません。</p> <p>(本情報の現行版では車両を積載した場合の船賃は規定しておりません)</p>
origin_id	乗船港の船賃識別ID	同上	同上
destination_id	下船港の船賃識別ID	船賃を経由した港を含めて識別するコード	フェリー・旅客船情報では、不要です
contains_id	経由情報	乗り換え許可回数	フェリー・旅客船情報では、「0」とします

payload_fare_attributes.txt

- 車両や特殊手荷物を持ち込む際に発生する追加運賃を設定します
- ver4からの変更点: なし

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
payload_fare_id	追加運賃ID	追加運賃を定義した一意のコード	その運賃が有効な港間や航路名など、運賃が適用される区間が分かりやすいよう、かつ他のpayload_fare_idと重複しないIDをつけます 例) 東京～徳島～北九州の航路のうち、東京～北九州間の船賃の場合、「東京～北九州」 また、航路に対して複数の追加運賃区分を設定することも可能です。
price	追加運賃	追加運賃の金額	必要な追加運賃を設定します。
currency_type	通貨	通貨種別	「JPY」(日本円) を定義します。
payment_method	支払いタイミング	追加運賃を支払うタイミングを指定	追加運賃を支払うタイミングを設定します 0: 下船時に支払い 1: 乗船前/時に支払い (チケット購入含む)
tansfers	乗換	乗り換え許可回数	フェリー・旅客船情報では、「0」とします
agency_id	事業者ID	agency.txt参照	agency.txtに複数の事業者を設定した場合は必須となります。 この船賃情報を用いている運航事業者の運航事業者IDを記載してください。 記載不要条件: agency.txtに単一の事業者しか設定していない場合は、不要です。
transfer_duration	乗換有効期限	乗り換え有効期間	フェリー・旅客船情報では、空白とします
payload_name	追加運賃名	追加運賃の名称	追加運賃の名称を設定します。
including_price_fare_id	船賃特例	金額に船賃を含む場合の対象の船賃ID	追加運賃に船舶の利用船賃が含まれている場合、対象のfare_idを設定します。利用船賃が含まれていない場合は設定不要です。

payload_fare_rules.txt

- 車両や特殊手荷物を持ち込む際に発生する追加運賃を特定するルールを定義します
- ver4からの変更点: なし

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
payment_method	支払いタイミング	追加運賃を支払うタイミングを指定	追加運賃を支払うタイミングを設定します 0: 下船時に支払い 1: 乗船前/時に支払い (チケット購入含む)
tansfers	乗換	乗り換え許可回数	フェリー・旅客船情報では、「0」とします
agency_id	事業者ID	agency.txt参照	agency.txtに複数の事業者を設定した場合は必須となります。 この船賃情報を用いている運航事業者の運航事業者IDを記載してください。 記載不要条件: agency.txtに単一の事業者しか設定していない場合は、不要です。
transfer_duration	乗換有効期限	乗り換え有効期間	フェリー・旅客船情報では、空白とします
payload_name	追加運賃名	追加運賃の名称	追加運賃の名称を設定します。
including_price_fare_id	船賃特例	金額に船賃を含む場合の対象の船賃ID	追加運賃に船舶の利用船賃が含まれている場合、対象のfare_idを設定します。利用船賃が含まれていない場合は設定不要です。

translations.txt

- 港名や航路名など結果に表示される項目の多言語の情報です
- ver4からの変更点: 現行GTFS仕様に基づいて全面的に修正

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
table_name	テーブル名	翻訳するフィールドを含めテーブル名	対象のファイル名の末尾にある「.txt」を除いた値を指定します。
field_name	フィールド名	翻訳するフィールド名	table_nameで指定したファイルの定義にある、対象のフィールド名を指定します。
language	言語	ja,ja-HrKt,enといった言語略称*2	translationsには必ず「ja」(名称)と「ja-HrKt」(よみがな)も定義してください。 jaの翻訳先言語(translations)は必ずtrans_id(翻訳元日本語)と同じになりますが、表示する名称をtranslationsのみに依存する処理をする利用者の場合に元の名称が表示されなくなることがあります。 以下、代表的な言語指定を記載します ja : 日本語 ja-HrKt : 日本語ひらがな、カタカナ en : 英語 ko : 韓国語 zh-Hans : 中国語簡体字 zh-Hant : 中国語繁体字
translation	翻訳先の値	翻訳先として置き換える各言語の文字列を入力	項目の対象言語で記載します ja-HrKtを指定した項目の場合は、ひらがなでよみを記載します
record_id	レコードID	翻訳するフィールドに対応するレコードID	翻訳する対象のフィールドに対応するレコードの値を指定します。
record_sub_id	サブレコードID	翻訳するフィールドに対応するサブレコードID	翻訳する対象のフィールドに対応するサブレコードの値を指定します。
field_value	フィールド値	翻訳対象となるフィールド上の値	翻訳する対象のフィールドに対応する翻訳元の値を指定します

feed_info.txt

- フェリー・旅客船情報を作成した組織や作成したデータについての情報を記載します
- ver4からの変更点: なし

フィールド名	日本語名	概要	設定項目
feed_publisher_name	公開組織名	データを公開する組織の名称です	データを公開する組織の名称を記載します。 運航事業者が他組織に作成や公開を委託した場合、公開を委託された組織の名称となります。運航事業者自身で公開する場合は、運航事業者自身の法人登記名を記載します。
feed_publisher_url	公開組織URL	データを公開する組織の公式HPです	データを公開する組織の公式HPを記載します。 運航事業者が他組織に作成や公開を委託した場合、公開を委託された組織の公式HPとなります。運航事業者自身で公開する場合は、運航事業者自身の公式HPを記載します。 記載不要条件：データを公開する組織の公式HPがない場合
feed_lang	データ言語	このデータで主に使われる言語です	フェリー・旅客船情報では、「ja」とします
feed_start_date	データ有効期間	このデータが正しさを保証できる期間の開始日です	データに入力した時刻や船賃が正しいといえる期間をyyyyMMdd形式で入力します
feed_end_date	データ有効期間	このデータが正しさを保証できる期間の終了日です	データに入力した時刻や船賃が正しいと保証しきれなくなる期間をyyyyMMdd形式で入力します。 通常、ドック期間や燃料価格の変更があるため、それらを計画している期間の最終日となります
feed_version	フォーマットversion	標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマットの対応バージョンです	
feed_contact_email	公開組織Eメール	情報を作成、公開する組織のメールアドレスです	データを公開する組織のメールアドレスを記載します。 このメールアドレスは、公開したフェリー・旅客船情報のデータについて問い合わせを受け付けるメールアドレスとしてください。
feed_contact_url	公開組織問い合わせHP	情報を作成、公開する組織の問い合わせページです	公開したフェリー・旅客船情報のデータについて、HPでの問い合わせ受付等をする場合にそのURLを入力します。 公開するデータ以外の一般的な問い合わせ対応のページのURLではないことにご注意ください。



odpt-office@ubin.jp

標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット等に関するオンライン研修会 第2回

第1部 公共交通オープンデータへの取り組み

2025.03.06

公共交通オープンデータ協議会

事務局

本日の研修の流れ

- 第1部では、公共交通オープンデータの取組みについて説明します。
 - オープンデータの意義（前回の振り返り）
 - 航路事業者におけるオープンデータの取組
- 第2部では、自社のデータをGoogle マップや経路検索サービスに掲載するまでの手順を、実際のデータを利用して説明します
 - GTFSデータの整備
 - 経路探索への掲載・GTFSデータの公開

①

オープンデータの意義

そもそもなぜオープンデータに取り組むのか？

- ✓ 経路探索サービスに自社データを掲載するため
 - 例) Googleマップや様々な経路探索サービスへの掲載
- ✓ 自社の交通機関の利用者案内に活用するため
 - 例) デジタルサイネージでの活用
- ✓ さらなる利活用を期待するため (オープンイノベーション)
 - 例) 地元の開発者やスタートアップによる利活用

多数の公共交通事業者がオープンデータ化へ！

第1回資料再掲

- 現在、国内の多くの公共交通事業者が、自社の経路情報等のオープンデータ化に取り組んでいます
 - フェリーだけでなく、鉄道、バス、航空、シェアサイクルなど、様々なモードの事業者が、自社データのオープンデータ化に取り組んでいます
- 国土交通省も、公共交通オープンデータを推進する施策を進めています
 - 例) 「公共交通オープンデータチャレンジ – powered by Project LINKS –」



[公共交通オープンデータチャレンジ2024](#)

(参考) 公共交通オープンデータチャレンジ2024 – powered by Project LINKS – 協力事業者一覧

第1回資料再掲

- 25の鉄道事業者 / 71の路線バス事業者 / 226のコミュニティバス / 23のフェリー事業者 / 5社の航空・空港関係事業者 / 2社のシェアサイクル事業者が協力組織として参加

<鉄道>

明知鉄道、伊勢鉄道、小田急電鉄株式会社、京都市交通局、熊本市交通局、熊本電鉄、京王電鉄株式会社、京浜急行電鉄株式会社、相模鉄道株式会社、首都圏新都市鉄道株式会社、西武鉄道株式会社、多摩都市モノレール株式会社、東急電鉄株式会社、東京地下鉄株式会社、東京都交通局、東京臨海高速鉄道株式会社、東武鉄道株式会社、富山地方鉄道、日本貨物鉄道株式会社、函館市企業局、東日本旅客鉄道株式会社、万葉線、山形鉄道株式会社、株式会社ゆりかもめ、横浜市交通局

<路線バス>

あおい交通、青森市企業局交通部、秋葉バスサービス株式会社、阿佐海岸鉄道株式会社、伊豆箱根バス株式会社、糸魚川バス株式会社、羽後交通株式会社、宇野自動車、大島旅客自動車株式会社、小田急バス株式会社、加越能バス、神奈川中央交通株式会社、川崎市交通局、川崎鶴見臨港バス株式会社、関越交通株式会社、関東バス株式会社、北恵那交通、北設楽郡公共交通活性化協議会、京都市交通局、京都バス株式会社、草軽交通株式会社、くしもと観光周遊バス推進協議会、熊野御坊南海バス株式会社、群馬中央バス株式会社、株式会社群馬バス、京王電鉄バス株式会社、京成トランジットバス株式会社、京福バス株式会社、国際興業株式会社、琴参バス株式会社、四国交通株式会社、下津井電鉄株式会社、株式会社上信観光バス、小豆島オーリーブバス株式会社、庄内交通、新常磐交通株式会社、生活バス四日市、西武バス株式会社、相鉄バス株式会社、株式会社タケヤ交通、千曲バス株式会社、中紀バス、東急バス株式会社、東京都交通局、東濃鉄道、東武バス株式会社、徳島バス株式会社、徳島バス南部株式会社、富山地方鉄道、永井運輸株式会社、長電バス株式会社、南海りんかんバス株式会社、西讃観光、西東京バス株式会社、日本中央バス株式会社、根室交通株式会社、濃飛乗合自動車（濃飛バス）、バスネット津、浜松バス株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、日立自動車交通株式会社、株式会社フジエクスプレス、船木鉄道株式会社、北振バス株式会社、北海道拓殖バス株式会社、南信州地域交通問題協議会（南信州広域連合）、明光バス株式会社、最上川交通、合同会社やんばる急行バス、横浜市交通局、龍神自動車株式会社

<コミュニティバス>

赤磐市、明石市、秋田市、赤穂市、朝来市、山形県朝日町、富山県朝日町、芦屋町、あま市、有田川町、淡路市、安城市、安中市、飯山市、伊賀市、伊勢市、市川町、一関市、猪名川町、稲城市、揖斐川町、射水市、岩出市、上田市、魚津市、恵那市、奥州市、大泉町、大江町、大垣市、大蔵村、大台町、大町市、山形県小国町、小野市、尾花沢市、小矢部市、遠賀町、海津市、海陽町、鏡野町、掛川市、加古川市、鹿児島市、加西市、笠松町、葛飾区、加東市、香取市、山形県金山町、可児市、鹿沼市、河北町、嘉麻市、上市町、上勝町、神河町、上郡町、上山市、亀山市、刈谷市、川上村、川崎町、苅田町、木曾岬町、北九州市、北島町、北名古屋市、紀の川市、岐阜市、紀宝町、清瀬市、草津市、郡上市、国立市、熊野市、黒部市、桑名市、甲賀市、神戸市、古賀市、国分寺市、小松市、寒河江市、酒田市、鮭川村、寒川町、佐用町、三条市、静岡市、島田市、上越市、小豆島町、庄内町、白鷹町、新温泉町、新宮町、新庄市、新城市、須恵町、須坂市、すさみ町、洲本市、諏訪市、瀬戸内市、瀬戸市、添田町、高岡市、高砂市、高島市、高山市、宝塚市、田川市、武豊町、多気町、立川市、たつの市、長野県立科町、館山市、立山町、千曲市、知多市、千代田区、知立市、つくば市、津市、土浦市、鶴岡市、つるぎ町、天童市、東員町、東京都中央区、東北町、土岐市、徳島市、徳島市交通局、常滑市、戸沢村、砺波市、鳥羽市、富山市、豊明市、豊岡市、豊田市、長井市、那珂川町、長久手市、豊山町、中津川市、中野市、長野市、長浜市、那賀町、中山町、流山市、南木曾町、名張市、鳴門市、南砺市、南陽市、西尾市、西川町、西宮市、西東京市、西脇市、日光市、日進市、二宮町、入善町、直方市、白山市、階上町、羽島市、早島町、飯能市、東浦町、東近江市、東根市、東村山市、飛騨市、七宗町、日野町、姫路市、平戸市、福崎町、福津市、豊前市、東京都町田市、松阪市、松茂町、松本市、真庭市、真室川町、瑞浪市、瑞穂町、御嵩町、三豊市、南あわじ市、南伊勢町、南知多町、美波町、東みよし町、美濃加茂市、みやま市、みよし市、三好市、宗像市、村上市、村山市、本巢市、守山市、八百津町、野洲市、柳川市、養父市、山形市、山県市、大和郡山市、山辺町、結城市、横須賀市、吉野川市、米沢市、栗東市、和光市、度会町

<フェリー>

齋島汽船株式会社、宇和島運輸株式会社、鹿児島市船舶局、九商フェリー株式会社、酒田市定期航路事業所、三和商船株式会社、四国開発フェリー株式会社、新宮町、周防灘フェリー株式会社、種子屋久高速船株式会社、東海汽船株式会社、鳥羽市、鳴門市、日豊汽船株式会社、羽幌沿海フェリー株式会社、姫島村、備後商船株式会社、株式会社富士急マリンリゾート、富士山清水港クルーズ株式会社、マルエーフェリー株式会社、丸文松島汽船株式会社、宗像市、株式会社名門大洋フェリー

<航空>

全日本空輸株式会社、東京国際空港ターミナル株式会社、成田国際空港株式会社、日本航空株式会社、日本空港ビルデング株式会社

<シェアサイクル>

OpenStreet株式会社、株式会社ドコモ・バイクシェア

事例：Google マップへのバスロケーションデータの掲載

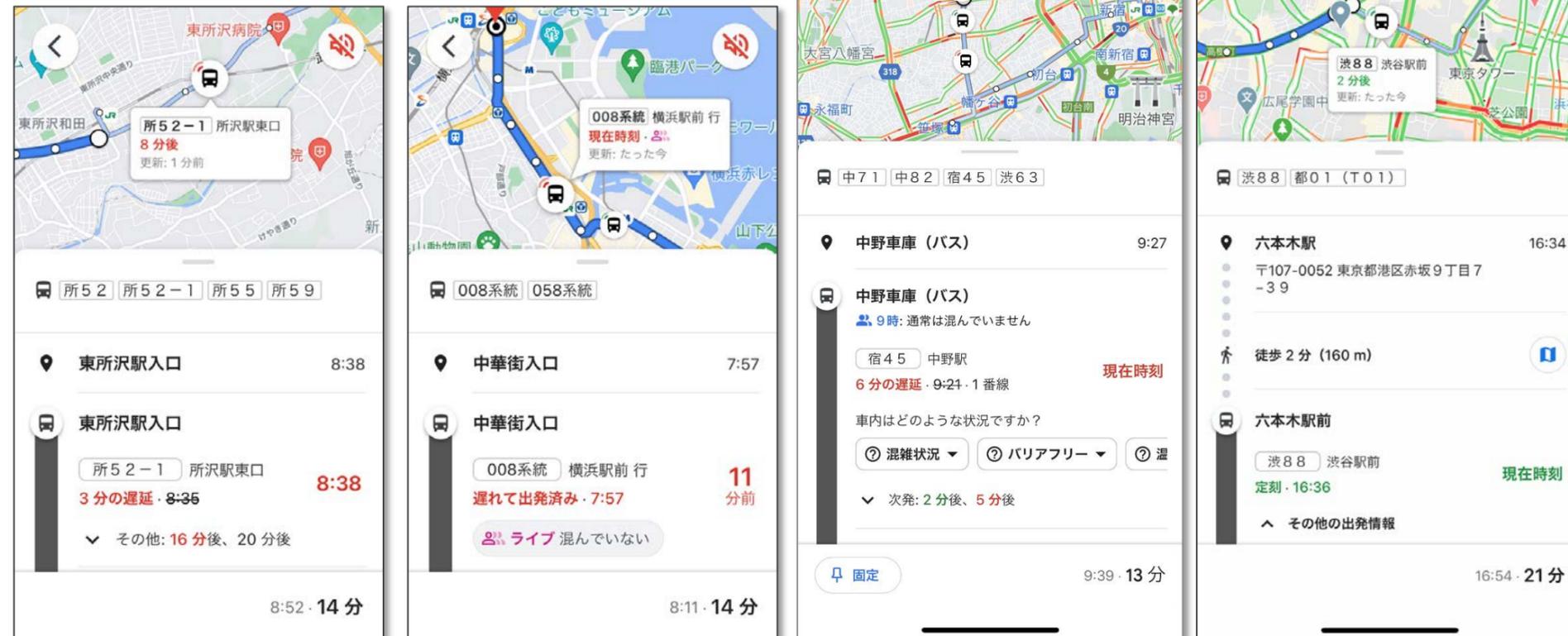
第1回資料再掲

- Google マップに、複数のバス事業者のリアルタイム位置情報を提供

- 都営バス：<https://www.odpt.org/2020/08/19/press20200819/>
- 西武バス：https://www.odpt.org/2021/05/25/press20210525_seibu/
- 横浜市営バス：
https://www.odpt.org/2021/05/25/press20210525_yokoahama/
- 京王バス（京王バスの運行するコミュニティバス含む）：
<https://www.odpt.org/2023/09/01/press0901/>

※複数の事業者が掲載に向けて調整中

- 西武バスや横浜市営バスでは、混雑情報も掲載



事例：Google マップへの鉄道リアルタイムデータの掲載

第1回資料再掲

● Google マップに、複数の鉄道事業者のリアルタイム位置情報を提供

※複数の事業者が掲載に向けて調整中



事例：Yahoo! マップへの掲載

第1回資料再掲

- 乗換検索アプリ「Yahoo!乗換案内」において、都営地下鉄、都営バス、や横浜市営バス、西武バスなどのリアルタイムデータを掲載
 - リアルタイムな位置情報や遅延情報などを提供

「2つ前のバス停」などバスの「接近情報」を表示



「Yahoo!マップ」列車の遅延情報



出典: <https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2022/12/21a/>

出典: <https://www.lycorp.co.jp/ja/news/release/000909/>

事例：Appleマップへの掲載

第1回資料再掲

- Appleマップに、複数の公共交通機関のリアルタイム位置情報を提供

<https://www.odpt.org/2024/08/07/press20240807/>

- 東京都交通局（都営バス）
- 横浜市交通局（横浜市営バス）
- 東京都交通局（都営地下鉄、東京さくらトラム）
- 横浜市交通局（横浜市営地下鉄）
- 京王電鉄バス株式会社（京王バス）
- 西武バス株式会社（西武バス）
- 函館市企業局（函館市電）
- 青森市企業局交通部（青森市営バス）
- 日本中央バス株式会社（日本中央バス）
- 永井運輸株式会社（永井バス、玉村町乗合タクシーたまりん）
- 株式会社群馬バス（群馬バス）
- 京成トランジットバス株式会社（京成トランジットバス）
- 伊豆箱根バス株式会社（伊豆箱根バス）
- 川崎市交通局（川崎市バス）
- 川崎鶴見臨港バス株式会社（川崎鶴見臨港バス）
- 清瀬市（きよバス）
- 京都バス株式会社（京都バス）
- 宇野自動車株式会社（宇野バス）



©Apple

事例：シェアサイクルのオープンデータ化

第1回資料再掲

- OpenStreet およびドコモ・バイクシェアのデータをGBFS形式で公開
 - シェアサイクルのドックの位置情報やリアルタイムな空き情報をオープンデータとして公開
 - 東京都環境局と連携した「自転車シェアリングのオープンデータ化推進事業」の一環で開始したが、全国に拡大

GBFS : General Bikeshare Feed Specification

- マイクロモビリティの標準的なフォーマット規格
- North American Bikeshare Association (NABSA) が中心となり作成された規格
- 現在は GTFS と同様に MobilityData が管理



②

航路事業者における オープンデータ化への取組

航路情報の標準化・オープンデータ化

第1回資料再掲

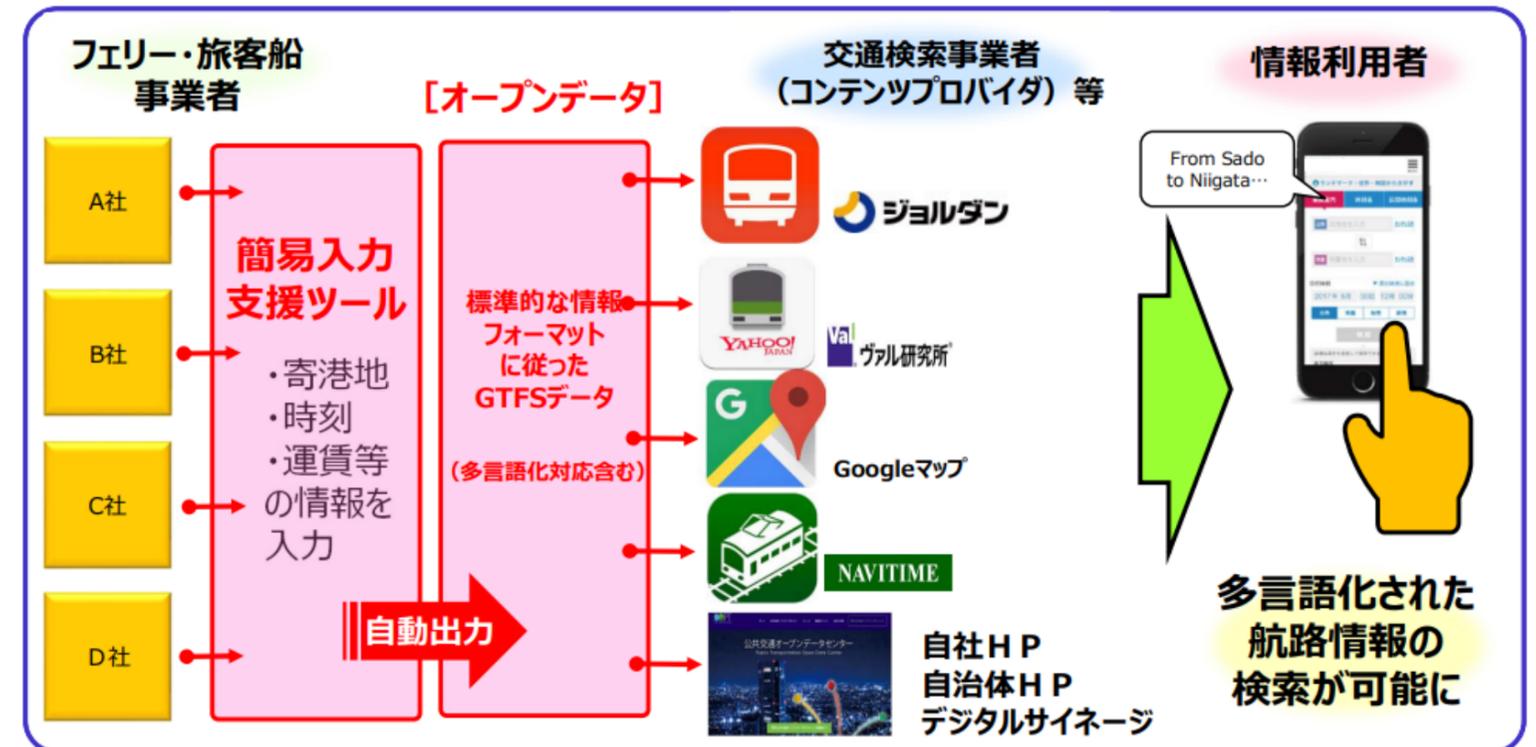
- 国土交通省では、多数の関係者間における航路情報の共有を図るため、旅客航路事業者の皆様による航路情報の標準化・オープンデータ化の促進に取り組んできました

オープンデータ化に期待する効果

1. ユーザー利便性の向上
2. 旅行予約サイトやナビアプリと連携
3. 事業者間のデータ連携強化乗り継ぎ情報の統一化
4. 災害時・緊急時の対応力向上
5. デジタル化の推進

- 2019年4月、「標準的なフェリー・旅客船情報フォーマット」、「簡易入力支援ツール」及び「ガイドライン」を作成し、国土交通省ウェブサイト¹に無料で公開。
- 同フォーマットは、寄港地、時刻及び運賃等、航路の基本的な情報を標準形式（GTFS）により規定。
- エクセルの「支援ツール」に必要項目を入力するだけで同フォーマットに従ったGTFSデータが出力、事業者自身による入力負荷が相当に軽減。
- 事業者自身により自社航路情報のGTFSデータをオープン化すること、交通検索事業者等へ提供することが可能。

交通検索事業者等への情報提供及びオープンデータ化フローイメージ



海事部門については航路情報の 標準化・オープンデータ化に向けて取り組んでいます

- ✓ 標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット
- ✓ 情報フォーマット簡易作成ツール

「情報フォーマット簡易作成ツール」とは

- 「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」に基づいたデータを、航路事業者自身で生成するためのツール

- GTFSデータは直接編集するのは簡単ではありません

- GTFSデータの具体的な仕様は、後ほどご紹介します



- そこで、Excelを使えば、簡単に「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」に基づくGTFSデータを出力できるツールを、国土交通省海事局が整備してきました

GTFS化への取組み

- 旅客船航路事業者のうち、約 25%の事業者はGTFS化への取組みを行っている。
- 取組を行っていない事業者の理由として『GTFSを知らない』『どうすればよいかわからない』が8割を占めている。

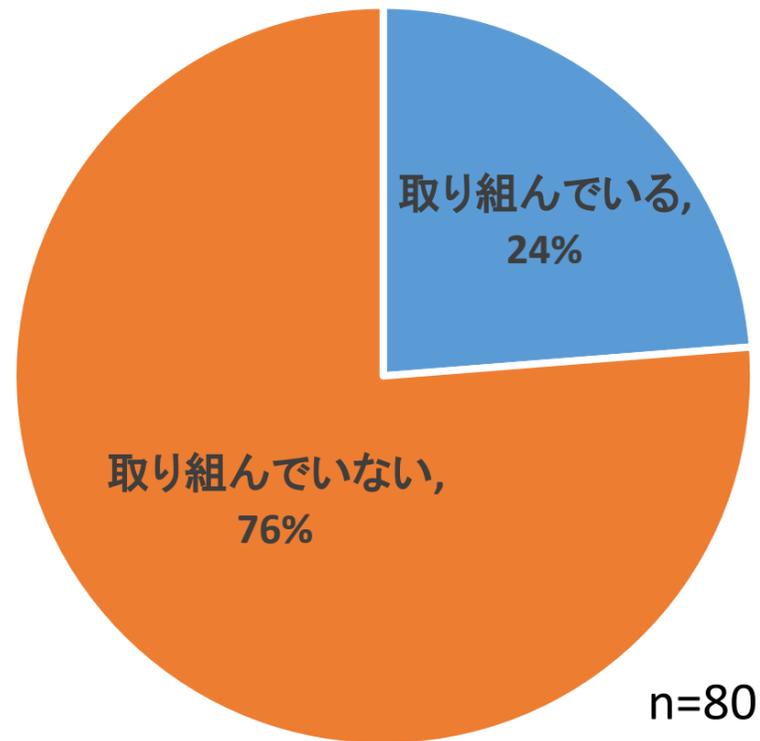


図 GTFS化への取組み

課題

- ①GTFSについての認知度向上。
- ②GTFS化するまでの流れを理解する。

対応

旅客船航路事業者のGTFS化への取組みが進む。

効果

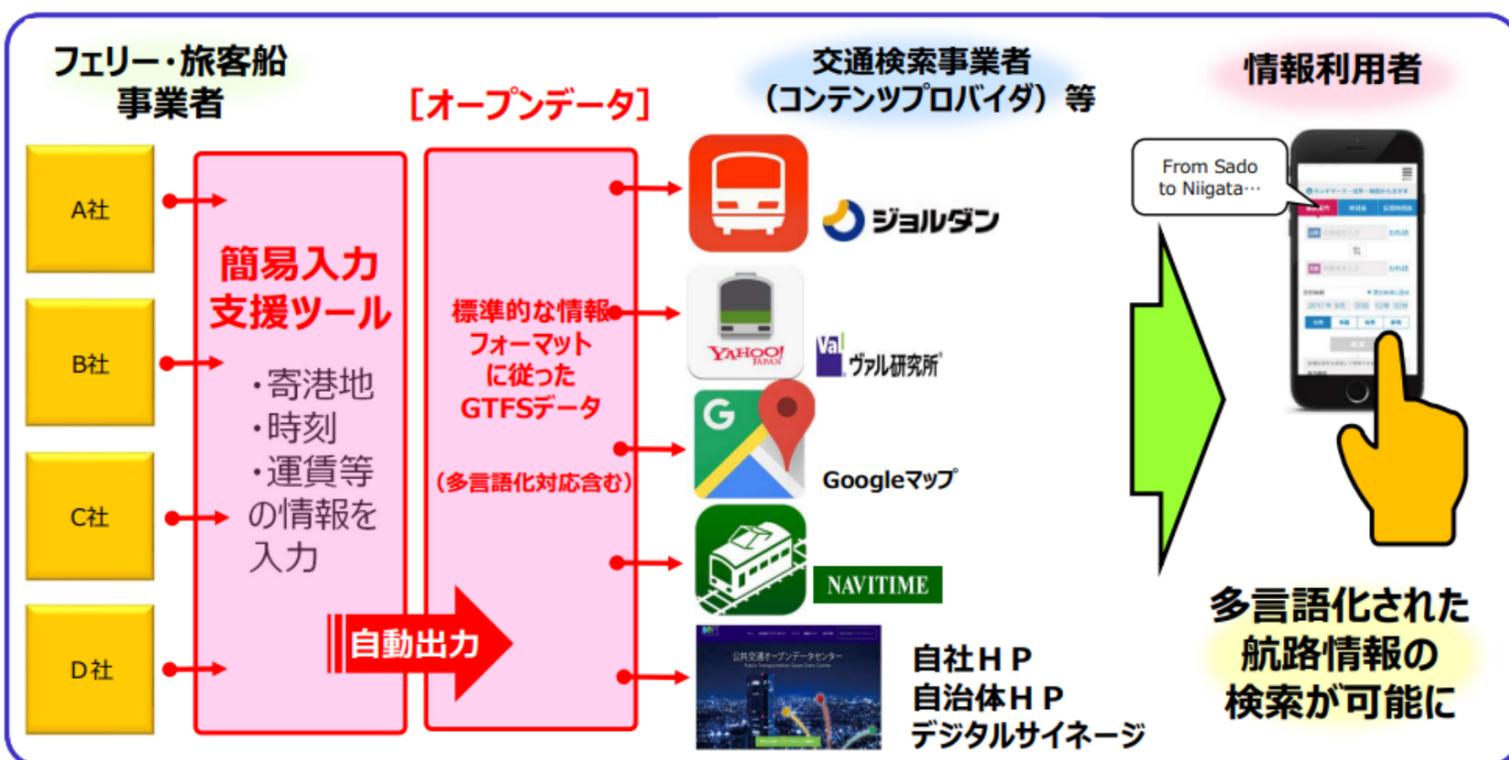
- ・ Google等の経路検索アプリの航路情報がより充実し、訪日旅行者へ航路情報が届き、認知されやすくなる。
- ・ 地域間、他モード等でのMaaS連携により事業拡大に繋がる。

GTFS化への取組み

① GTFS認知度向上

- ・ GTFS化とは、Googleに自社の航路を掲載するためには必要不可欠のデータフォーマットです。
- ・ 地域間・他モード等でMaaS連携をして事業の拡大を行う際にも、GTFS形式の航路データが必要となります。

交通検索事業者等への情報提供及びオープンデータ化フローイメージ



MaaSへの取組みイメージ

九州MaaS promotional banner with text: '便利でお得なチケットが続々登場!' (Convenient and affordable tickets are appearing one after another!), '九州がまるっとつながる' (Kyushu is fully connected), '九州MaaS', and '九州7県100種類以上のWEBチケット販売中' (Selling over 100 types of web tickets across 7 prefectures of Kyushu).



GTFS化への取り組み

② GTFS化するまでの流れを理解する

- ・ GTFSデータを作成するためには、ご自身で作成、業務委託でも作成可能ですが、国土交通省海事局が作成している「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」を利用することで無料でGTFSデータを作成することが可能です。
- ・ 本研修会は2月20日に第1回を開催しており、全体的なツールの使い方の流れを紹介しています。（研修会動画は国土交通省HPにて公開する予定。）
- ・ 本日の第2回研修会ではツールを使って、実際に航路をエクセルに入力し、GTFS化するところまでをご説明いたします。

航路事業者からの声

データの整備・公開の状況について
一部の航路事業者にヒアリングを行いました

宇和島運輸株式会社様の活用事例

● 航路：

- 八幡浜～別府（12便/日）
- 八幡浜～臼杵（14便/日）

● アンケート結果内容

- 「情報フォーマット簡易作成ツール」を使用してGTFSを作成
- 公共交通オープンデータセンターから公開
- Googleマップにも公共交通オープンデータ協議会を通じて掲載
- YahooJAPAN、ジオルダン、ナビタイムなどの乗換案内業者へ公共交通オープンデータセンターを通じて提供



公共交通オープンデータセンター
Public Transportation Open Data Center

データセット 組織 グループ About 検索

組織 / 宇和島運輸株式会社 / Uwajima Unyu Ferries / 宇和島運輸株式会社 / Uwajima Unyu Ferries / 宇和島運輸株式会社-20250101 / ...

宇和島運輸株式会社-20250101 / Uwajima Unyu Ferries-20250101

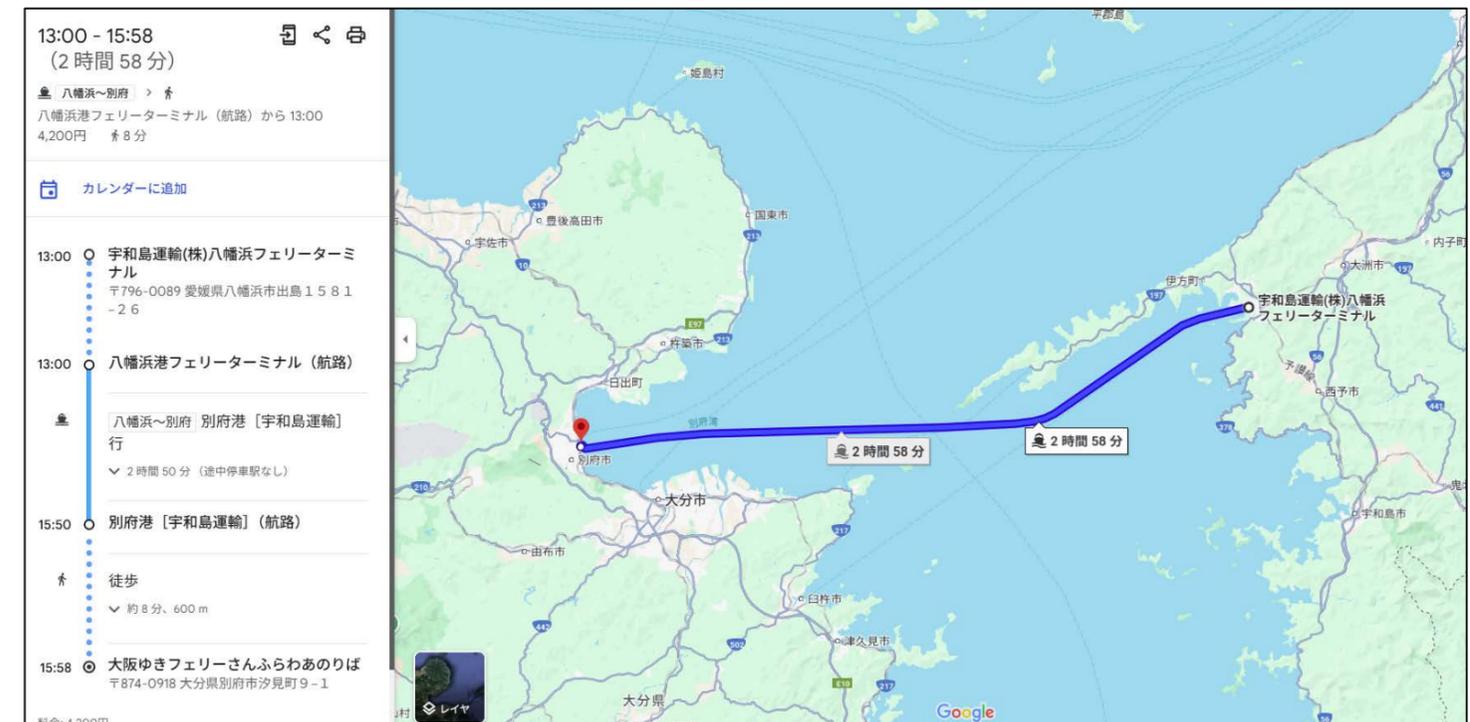
URL: [https://api.odpt.org/api/v4/files/odpt/UwajimaUnyu/AllLines.zip?date=20250101&acl.consumerKey=\[アクセストークン/YOUR_ACCESS_TOKEN\]](https://api.odpt.org/api/v4/files/odpt/UwajimaUnyu/AllLines.zip?date=20250101&acl.consumerKey=[アクセストークン/YOUR_ACCESS_TOKEN])

※本データは、[開発者サイト](#) でユーザ登録していただくことによりご利用できます。

GTFS検証結果 (エラー無し)

有効期間: 2024年7月1日 ~ 2025年3月31日
バージョン: 2.0

フィールド	値
データ形式	GTFS/GTFS-JP
ライセンス	公共交通オープンデータ基本ライセンス / Public Transportation Open Data Basic License



13:00 - 15:58
(2時間58分)

八幡浜～別府 (航路) から 13:00
4,200円 乗 8分

カレンダーに追加

13:00 ○ 宇和島運輸(株)八幡浜フェリーターミナル
〒796-0089 愛媛県八幡浜市出島1581-26

13:00 ○ 八幡浜港フェリーターミナル (航路)

八幡浜～別府 別府港 [宇和島運輸] 行
▼ 2時間50分 (途中停車なし)

15:50 ○ 別府港 [宇和島運輸] (航路)

徒歩
▼ 約8分、600m

15:58 ○ 大阪ゆきフェリーさんふらわあのりば
〒874-0918 大分県別府市汐見町9-1

料金: 4,200円

宇和島運輸株式会社様の活用事例

1. GTFS化の取り組み

■きっかけ

- 2015年8月愛媛県交通対策課主催で経路検索事業者と乗り継ぎ会議開催
- 経路検索事業者へデータ（エクセルで運賃、時刻入力）提供開始（独自データ）

■簡易作成ツール活用について

- 2019年5月九州旅客船協会の総会にてフォーマットデータ提供の紹介で知る

■効果

- 作業自体は大変ではあるが、データ提供方法が統一されており便利

2. GoogleMAPへの掲載

■きっかけ

- 2020年4月にオープンデータ協議会入会
- 直接依頼が困難であると判断したため

■作成方法

- オープンデータ協議会に依頼

■効果

- グーグルマップはマップで一番利用者が多いと思う

3. オープンデータへの取り組み

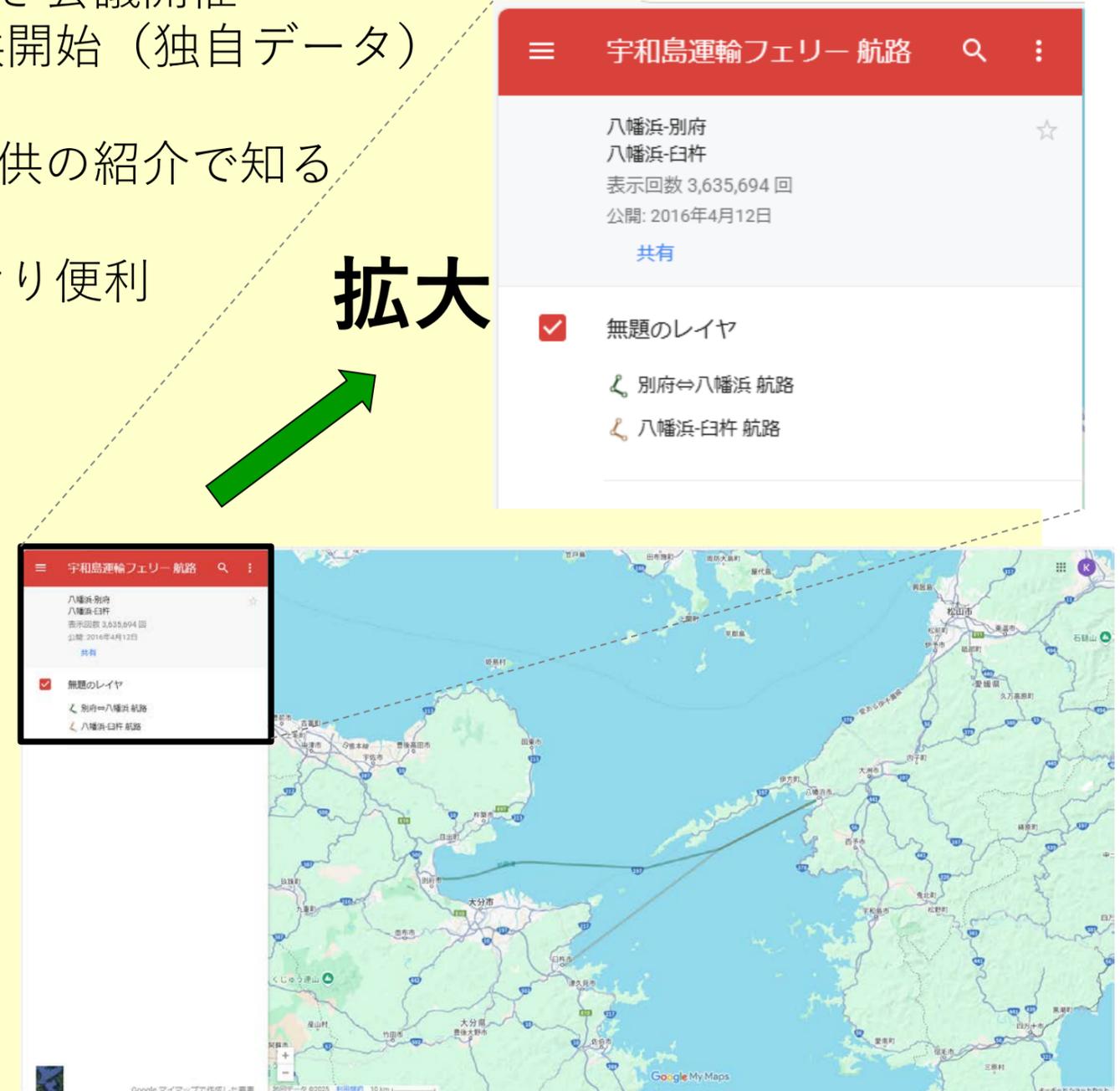
■きっかけ

- 2020年4月にオープンデータ協議会入会

■効果

- 入会しデータ提供すれば無料でデータを公開してくれる

拡大



鹿児島市船舶局様の活用事例

- 航路：
 - 鹿児島港～桜島港（平日102便／日、土休日112便/日）
- アンケート結果内容
 - 「情報フォーマット簡易作成ツール」を使用してGTFSを作成
 - 公共交通オープンデータセンターからGTFSデータを公開
 - 公共交通オープンデータ協議会にGTFSデータを提供し、Google マップへの実装予定
 - ツールを利用することでデータ作成にかかる時間が大幅に削減できる
 - 九州MaaSへ参画し、MaaSアプリ「myroute」への時刻表・ルート検索の実装済み。2024年10月1日から、市電・市バス・フェリー共通利用券をMaaSアプリ「myroute」で販売開始。



Public Transportation Open Data Center

データセット 組織 Groups About 検索

組織 / 鹿児島市船舶局 / Kagoshima City... / 桜島フェリー定期航路 / Sakurajima... / 桜島フェリー定期航路-20240701 / ...

桜島フェリー定期航路-20240701 / Sakurajima Ferry Regular... リソースへ行く

URL: [https://api.odpt.org/api/v4/files/odpt/KagoshimaCityMaritimeBureau/AllLines.zip?date=20240701&act.consumerKey=\[アクセストークン/YOUR_ACCESS_TOKEN\]](https://api.odpt.org/api/v4/files/odpt/KagoshimaCityMaritimeBureau/AllLines.zip?date=20240701&act.consumerKey=[アクセストークン/YOUR_ACCESS_TOKEN])

※本データは、開発者サイトでユーザ登録していただくことによりご利用できます。

GTFS検証結果 (エラー無し)

有効期間: 2024年4月1日 ~ 2030年3月31日
バージョン: 2.0

このリソースのために作成されたビューはまだありません

フィールド	値
最終更新日	2024年12月11日
メタデータ最終更新日時	2024年12月11日
作成日	2024年12月11日
データ形式	GTFS/GTFS-JP
ライセンス	odpt-ptodbl

もっとみる

鹿児島市船舶局様の活用事例

1. GTFS化の取り組み

■きっかけ

- 令和6年4月頃GoogleMAPへ掲載するため

■簡易作成ツール活用について

- 令和6年4月頃GTFS化と同じタイミング

■作成方法

- 当局は航路とダイヤが単純なことから作業量の負担はあまり感じなかったが、専門機関等へ知識的なサポートを求めることが度々あった

■効果

- 効果については1年経過していないため、まだ把握できていない

2. GoogleMAPへの掲載

■きっかけ（期待される効果）

- 電話問合せの減による職員の負担軽減や利用者の利便性向上などの効果が期待できるため
- ルート・経路検索をできるようにするため

■作成方法

- オープンデータ協議会の協力を得て、簡易作成ツールを用いて内製している

鳥羽市様の活用事例

航路：鳥羽～神島（4往復／日）

鳥羽市営定期船神島港、〒517-0001 三重

鳥羽マリンターミナル、〒517-0011 三重

15:40 - 16:18 38分

鳥羽～神島

神島から 15:40

740円 乗1分

「鳥羽マリンターミナル」周辺のスポット

- レストラン
- ホテル
- バー
- コーヒー
- もっと見る

鳥羽市営定期船時刻表

令和6年度現在 (R6年9月1日改正)

答志航路、桃取航路の時刻表と料金は裏面をご覧ください

ご利用案内

- 荒天及び船舶検査等により運航船舶やダイヤを変更する場合があります。
- 本土からは、佐田浜（鳥羽マリンターミナル）定期船乗り場からご利用ください。
- は高速船「はばたき」「しおさい」「かがやき」「きらめき」（バリアフリー）が運航する時間帯となっています。
 (注1) 各港の時刻は出港時間です。なお、各港行き最終到達港については到着時間です。
 (注2) 時刻表記載の時間以外にも、臨時便（または増便）を運航することがあります。

鳥羽～菅島					鳥羽～坂手			
鳥羽行		菅島行			鳥羽行		坂手行	
菅島	坂手	佐田浜 (鳥羽マリンターミナル)	佐田浜 (鳥羽マリンターミナル)	坂手	菅島	坂手	佐田浜 (鳥羽マリンターミナル)	坂手
6:55	—	7:08	—	—	—	6:45	6:55	—
8:15	—	8:28	7:50	—	8:03	7:30	7:40	7:05 7:15
9:00	—	9:13	—	—	—	8:15	8:25	8:00 8:10
10:10	—	10:23	9:50	—	10:03	9:25	9:35	9:10 9:20
12:10	—	12:23	11:50	—	12:03	11:15	11:25	11:00 11:10
14:00	14:15	14:25	13:40	—	13:53	12:45	12:55	12:30 12:40
15:10	—	15:23	14:40	14:50	15:02	14:15	14:25	14:40 14:50
16:05	—	16:18	16:50	—	17:03	16:45	16:55	16:30 16:40
17:45	—	17:58	18:15	—	18:28	17:45	17:55	17:30 17:40
19:50	—	20:03	20:10	20:20	20:32	18:30	18:40	18:15 18:25
—	—	—	—	—	—	19:20	19:30	19:05 19:15
—	—	—	—	—	—	—	—	20:10 20:20

鳥羽～神島						
鳥羽行				神島行		
神島	和具	菅島	佐田浜 (鳥羽マリンターミナル)	佐田浜 (鳥羽マリンターミナル)	和具	神島
7:00	—	—	7:30	7:40	8:00	8:20
8:35	—	9:00	9:13	10:40	11:00	11:20
11:35	12:00	—	12:15	14:00	—	14:30
15:40	—	16:05	16:18	●17:10	—	●17:40
—	—	—	—	●17:40	—	●18:10

●冬期ダイヤ (10月16日～2月末日) ●夏期ダイヤ (3月1日～10月15日)

運賃表 (大人料金)						
	鳥羽	坂手	桃取	菅島	答志(和具)	神島
鳥羽	220	450	510	550	740	
坂手		280				
桃取						
菅島					510	
答志(和具)						510
神島						

※菅島⇄坂手の直航便のみ適用します。

1日フリー乗船券	1,480円
<ul style="list-style-type: none"> ご利用日当日限り有効です。 全航路ご利用いただけます。 乗船後の払い戻しはできませんので、ご注意ください。 運航状況は左記のQRコード、鳥羽市営定期船ホームページにてご確認ください。 	

運航状況はホームページで確認ください

鳥羽市営定期船課 ☎(0599) 25-4776

鳥羽市様の活用事例

1. GTFS化の取り組み

■きっかけ

- 平成25年10月、中部運輸局から「地域公共交通ネットワークの見える化」を推進する旨の発表
- 平成26年度より、バスのコンテンツプロバイダ情報の作成に合わせて開始

■作成方法

- 公共交通利用促進ネットワークを通じて業者に依頼

■効果

- 定期船の認知度が向上
- 窓口・電話対応における業務負担軽減

2. GoogleMAPへの掲載

■きっかけ

- 平成25年10月、中部運輸局から「地域公共交通ネットワークの見える化」を推進する旨の発表
- 開始は令和2年度より実施

■作成方法

- GTFS化の際に委託していた公共交通利用促進ネットワークに依頼

■効果

- 検索時に乗船時間が表示され、利用者の安心感が向上
- 窓口・電話対応における業務負担軽減

鳥羽市様の活用事例

3. オープンデータへの取り組み (MaaS参画)

■きっかけ

- 市観光部局より呼びかけ
- 令和5年度に「伊勢志摩観光型MaaS」へ参画
- 令和7年度に定期船参画予定

■効果

- 広く配信し、より知ってもらうきっかけになった
- 移動や旅先の選択肢になる可能性が上がり、利用者向上につながった

伊勢志摩観光型MaaS「ぶらりすと」



ぶらりすととは？

観光地のリサーチや目的地への行き方、
 乗り物のチケット手配に施設の入場券、特典のチェックなど、
 旅を楽しむには準備がたくさん。
 「ぶらりすと」なら、ぜんぶまるごとスマホひとつで済ませられるから、
 旅支度も現地での気ままな観光もグッとスムーズに！
 もっとずっと伊勢志摩の魅力を楽しめるようになります！



ご理解いただきたい点

- GTFSとは、Googleに自社の航路を掲載するためには必要不可欠のデータフォーマットです。また、地域間・他モード等でMaaS連携をして事業の拡大を行う際にも、GTFS形式の航路データが必要となります。
- オープンデータとは、国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるように公開されたデータです。
第2部
- GTFS化した航路情報をオープンデータ化することで、MaaS事業への参画等、事業拡大を行うことが可能となります。
- 国土交通省では、「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット及び簡易作成ツール」を整備しており、航路情報のGTFS化推進を図っています。
- GTFS化したデータは、公共交通オープンデータセンターの会員になれば実質で無料でオープンデータ化することが可能です。



odpt-office@ubin.jp

標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット等に関するオンライン研修会 第2回

第2部

自社の航路情報をGoogleマップや 経路検索サービスに掲載するまでの 手順

2025.03.06

公共交通オープンデータ協議会

事務局

第2部の流れ

- 自社のデータをGoogle マップや経路検索サービスに掲載するまでの手順を解説します
 - 今回は、2025年2月時点で宇和島運輸様のwebページに掲載されている情報をもとに、実際にデータを作成し、GTFSデータを生成します
- 1. 必須項目を入力する
 - 簡易ツール (Excel) に必須事項を入力します
- 2. GTFSデータを生成する
 - 簡易ツール (Excel) に入力した項目を利用して、GTFSデータを生成します
- 3. 経路探索への掲載 / GTFSデータの公開
 - Googleマップ等に自社のデータの掲載を申し込みます
 - 公共交通オープンデータセンター等でGTFSデータを公開し、経路検索事業者にデータの取得先を伝えます
- 4. オプション項目を入力する
 - 詳細な情報やリアルタイムな情報を追加します
- 5. 項目の更新方法
 - ダイヤ改正等によるデータの更新方法を説明します

事前準備

第1回の内容から、フォーマットとツールとは何か、
またデータ作成の流れを振り返りましょう

「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」とは

- GTFSをベースとした、国内フェリーや旅客船固有の情報を拡張したフォーマット
 - GTFSとは？
 - General Transit Feed Specification の略
 - 公共交通機関の時刻表と地理的情報に関するオープンフォーマット
 - 元はGoogleマップに公共交通機関のデータを取り込むためにGoogleが定めたフォーマットだが、現在はデータ仕様もオープン化されている
 - 国や公共交通機関のモード（フェリー・鉄道・バス…）によらず、グローバルに使われている
- 
- 標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマットとは？
 - GTFSはグローバルなフォーマットですが、複雑であり、国内フェリーや旅客船固有の情報が表現できない
 - **そこで、国土交通省海事局では、GTFSをベースに、国内フェリーや旅客船向けに整備したフォーマットを作成**
 - 2019年4月に初版公開、現在の最新版は2022年4月に公開されたver4

「情報フォーマット簡易作成ツール」とは

- 国土交通省海事局が策定した「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」（以下、標準フォーマット）に基づいたデータを、航路事業者が生成するためのツール
- 動作環境
 - Microsoft Windows 10/11 がインストールされていること
 - インターネットに接続可能であること
 - 法人番号公表サイトへの接続
 - 港の座標、軌跡の座標を取得するために国土地理院サイトへの接続
 - Microsoft Office Excel 2010以降がインストールされていること

作成に必要なデータ

必須

- 法人番号
- 航路の情報がわかるもの
 - 寄港地
 - ダイヤ
 - 運航日
 - 船体の情報
 - 船賃

- 車両、特殊手荷物の情報
- 航海ルート

オプション

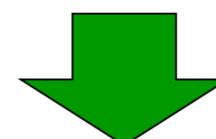
「簡易作成ツール」によるデータ作成の大まかな流れ



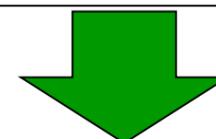
Excelを利用して、事業者情報と基本航路データを入力



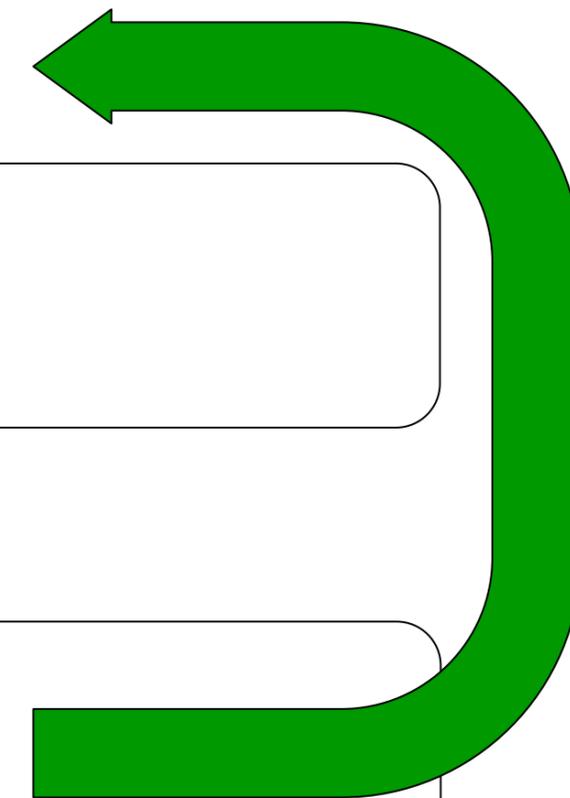
ツールを起動して、入力したデータをGTFSに変換



結果のログを確認
問題があれば入力データを修正

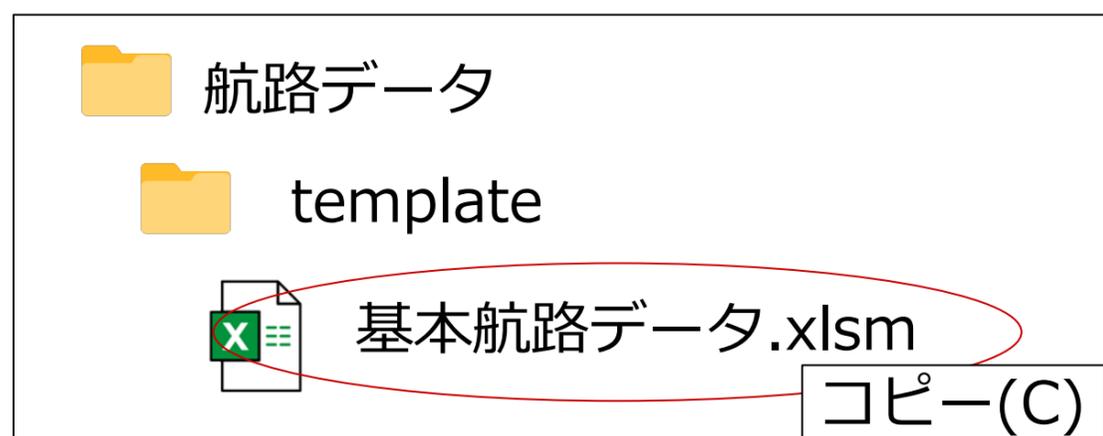


変換されたデータを公開



基本航路データの事前準備

1. テンプレートフォルダにある基本航路情報データファイルを、「航路データ」フォルダにコピーします



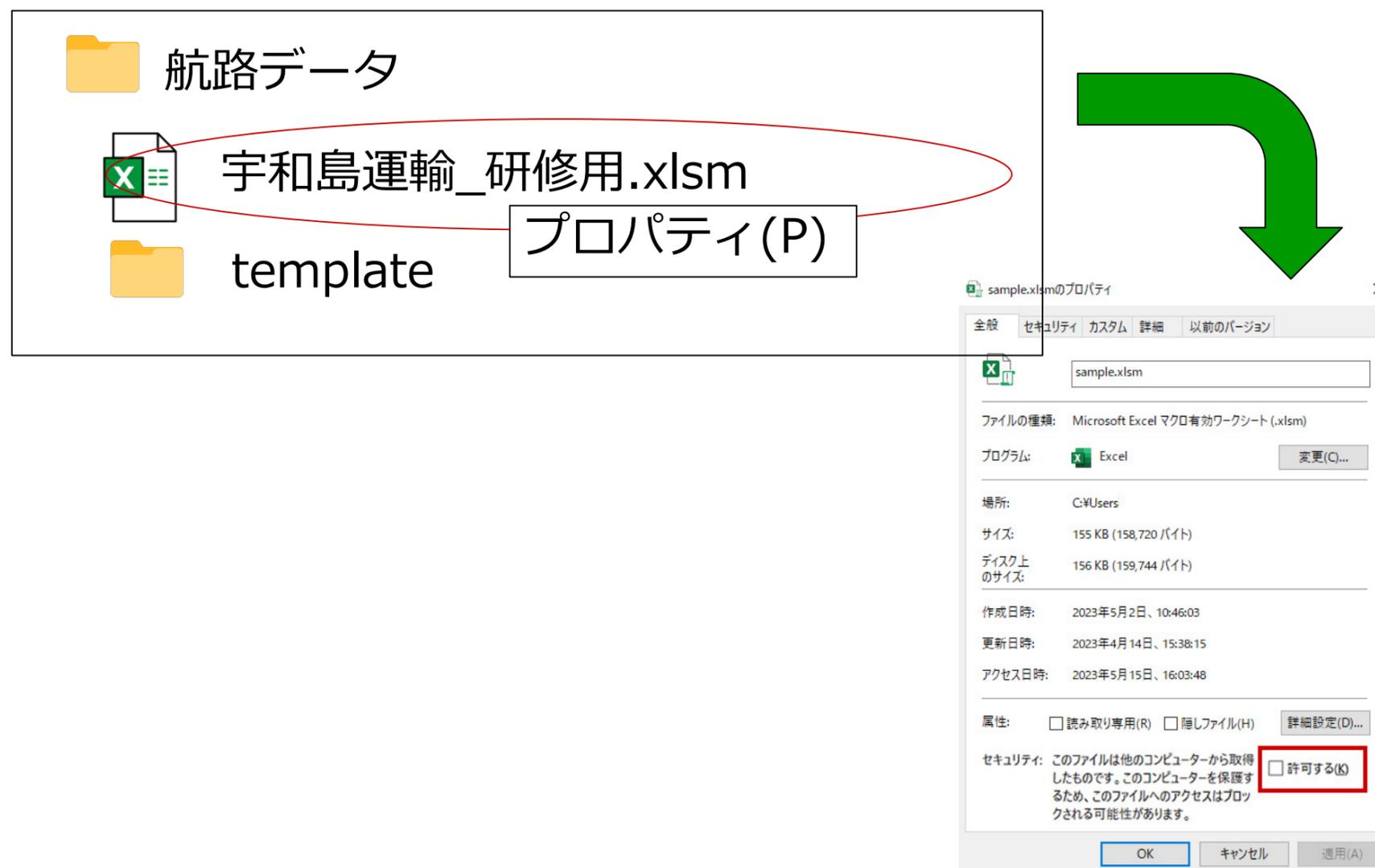
貼り付け(P)



1. 「航路データ」フォルダ内「template」フォルダを開き、「基本航路データ.xlsxm」を右クリックして「コピー(C)」(win11では ) を選択します。
2. 「航路データ」フォルダに戻り、フォルダの適当な場所で右クリックをして「貼り付け(P)」(win11では ) を選択します。
3. 「航路データ」フォルダ内に「基本航路データ.xlsxm」が生成されます。
4. このファイルを右クリックして「名前の変更(M)」(win11では ) を押し、わかりやすい名前に変更します。
例: 宇和島運輸_研修用.xlsxm

基本航路データの事前準備

2. 準備した基本航路データファイルのプロパティを変更し、Excelマクロが使える状態にします



1. 「航路データ」フォルダ内の、先程名前を変更したファイル右クリックして「プロパティ(P)」を押します。
2. 「全般」タブの一番下「セキュリティ」のある「許可する」の左側をクリックし、ONにします。
3. 「OK」を押し、ウィンドウを閉じます。

基本航路データを開く

- 作成した基本航路データ
(本資料では「宇和島運輸_研修用.xlsm」)を開きます
- 画面上部に「コンテンツの有効化」ボタンが表示されている場合は、ボタンを押してください



セキュリティの警告 マクロが無効にされました。

コンテンツの有効化

①

必須項目を入力する

事業者情報.xlsxファイルと
基本航路データ.xlsxファイルに
必須事項を入力します

Excelファイル凡例

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	V	W	X	Y
1	ダイヤ												
2	便名	A港		B港		C港		A港		使用船体	運航日	航海ルート	注記
3		着	発	着	発	着	発	着	発				
4	1便		9:00	11:00	11:30	13:00	13:30	15:00		かいじ	全日	A港→B・C港→A港	
5	2便		15:00	16:30	17:00	18:30	19:00	20:30		やまと	土休	A港→B・C港→A港	

	A	B	C	D
1	車両・特殊手荷物			
2	区分	片道運賃	注記	ドライバー船賃
3	～3m未満	13340		含まない
4	3m～4m未満	16700		含む

● Excelファイルの各項目には色がついています。色の意味は以下の通りです。

■ 緑色のセル: 必須

- 標準フォーマットで必ず入力が必要な項目です。
- この項目に入力がない場合、標準フォーマット作成時にエラーが出ます。

■ 白色のセル: 任意

- 標準フォーマットで必ずしも入力が必要ではない項目です。

■ 橙色のセル: GTFS標準外

- 標準フォーマットに対応項目がありますが、GTFSの規格に含まれない拡張項目です。

■ 灰色のセル

- 標準フォーマットに対応項目がなく、入力が不要の項目です。

● 公開できる情報を入力してください。

事業者情報.xlsx

●事業者の名称・法人番号・URL等を入力してください

- 法人番号は下記のWebサイト等で調べることが可能です。

<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>

	A	B
1	事業者名	宇和島運輸株式会社
2	法人番号	3000020142018
3	代表者名	
4	郵便番号	
5	本社住所	
6	電話番号	
7	FAX番号	
8	航路ホームページ	https://www.uwaiimaunyu.co.jp/
9	乗船券購入ページ	
10	事業者Eメールアドレス	
11		

- ← 一般旅客に案内している名称
- ← 法人番号
- ← 代表取締役、担当部課長名等
- ← 本社所在地の郵便番号
- ← 本社所在地の住所
- ← 問い合わせ先電話番号
- ← 問い合わせ先FAX番号
- ← 航路情報を案内しているwebのURL
- ← 予約・販売ページのURL
- ← 問い合わせ先Eメールアドレス

基本航路データ.xlsm

●以下の9つのシートがあります

1. 航路 必須
2. のりば
3. 船の紹介
4. 運航日
5. ダイヤ
6. 旅客運賃
7. 車両・特殊手荷物 オプション
8. アラート
9. 運航日_特定日 場合により必須

① 航路シート (必須)

● 航路の情報を入力してください

				E	F	G	H
1		航路01		他言語での航路URL・航路名			
2	種別	距離	航路URL	航路URL(英)	航路URL(繁)	航路URL(簡)	航路URL(韓)
3							
4	航路名	所要時間	航路色	航路名(英)	航路名(繁)	航路名(簡)	航路名(韓)
5							
6							

運航種別をリストから選択

航路総距離をkm単位で

航路情報のwebページURL

わかりやすい航路名 (〇〇経路など)

平均所要時間を分単位または時間-分単位で

イメージとなる色をリストから選択

英語・中国語 (簡体字・繁体字) ・韓国語名があれば入力

① 航路シート (必須)

- 航路の情報を入力してください
ここでは、2航路入力します



> TOP > 航路・時刻

航路 ROUTE

別府港 BEPPU

臼杵港 USUKI

八幡浜港 YAWATAHAMA

航路 01

航路 02

googleMapで宇和島運輸フェリー航路を表示

航路 01 愛媛 八幡浜 >>> 大分 別府
● 所要時間 2時間50分 ● 距離 89km

航路 02 愛媛 八幡浜 >>> 大分 臼杵
● 所要時間 2時間25分 ● 距離 67km

① 航路シート (必須)

- 航路の情報を入力します
ここでは、2航路（航路01、航路02）を入力します

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	航路01			他言語での航路URL・航路名				
2	種別	距離	航路URL	航路URL(英)	航路URL(繁)	航路URL(簡)	航路URL(韓)	
3	フェリー	89	https://www.uwajimaunyu.co.jp/timetable/	https://www.uwajimaunyu.co.jp/timetable/				
4	航路名	所要時間	航路色	航路名(英)	航路名(繁)	航路名(簡)	航路名(韓)	
5	航路01	170	緑	searoute 01				
6								
7	航路02			他言語での航路URL・航路名				
8	種別	距離	航路URL	航路URL(英)	航路URL(繁)	航路URL(簡)	航路URL(韓)	
9	フェリー	67	https://www.uwajimaunyu.co.jp/timetable/	https://www.uwajimaunyu.co.jp/timetable/				
10	航路名	所要時間	航路色	航路名(英)	航路名(繁)	航路名(簡)	航路名(韓)	
11	航路02		灰	searoute 02				
12								
13	航路03			他言語での航路URL・航路名				
14	種別	距離	航路URL	航路URL(英)	航路URL(繁)	航路URL(簡)	航路URL(韓)	
15								
16	航路名	所要時間	航路色	航路名(英)	航路名(繁)	航路名(簡)	航路名(韓)	
17								
18								

② のりばシート (必須)

- 航路で使用されている港の情報を入力します

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	のりば						他言語での港名			
2	港名	港よみ	乗り場	港緯度	港経度	港URL	英語名	繁体字名	簡体字名	韓国語名
3										
4										
5										

 港の名称
 港の名称よみ
 乗り場の緯度・経度
 旅客船と高速船で乗り場が異なるなどの場合
 乗り場の名称を入力
 港の情報が掲載されたwebのURL
 英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語名があれば入力

② のりばシート (必須)

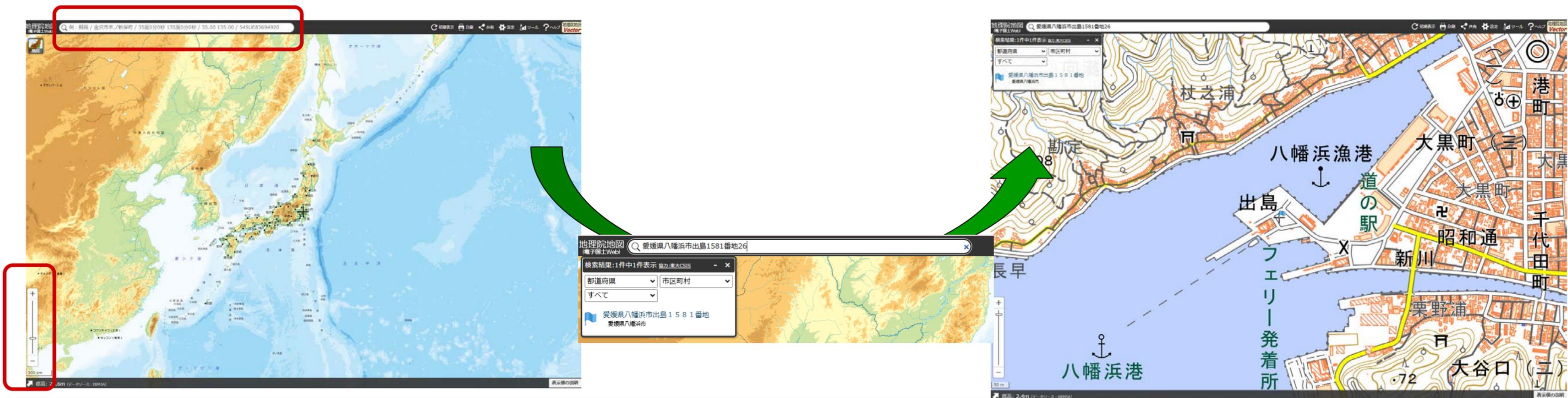
- 航路で使用されている港の情報を入力します
 - 複数の港を経由する場合、寄港順に並べると便利です

緯度・経度はどのようにして調べる？

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	のりば						他言語での港名			
2	港名	港よみ	乗り場	港緯度	港経度	港URL	英語名	繁体字名	簡体字名	韓国語名
3	八幡浜港	やわたはまこう					Yawatahama Port			
4	別府港	べっぷこう					Beppu Port			
5	臼杵港	うすきこう					Usuki Port			
6										
7										

「② のりば」シートの座標の取得方法 1/2

1. 国土地理院の電子国土webを開きます。
【 <https://maps.gsi.go.jp/> 】
2. 赤枠内の「+」「-」で地図を拡大し、ドラッグで目的の場所へ移動します。
 - または、地図上の赤枠欄に住所を入力してEnterを押下し、すぐ下に表示される検索結果の住所にカーソルを合わせてクリックします。



「② のりば」シートの座標の取得方法 2/2



3. 座標を取りたい場所（港や乗り場）に画面中央の【+マーク】を合わせます。そして、左図 **1** の位置にある矢印にカーソルを合わせてクリックします。

4. 画面下側に「+マーク」の住所や座標などが表示されます。ここから緯度・経度をコピーします。

- 今回の例では、**2** の通り
緯度：33.458048
- 経度：132.416915

あ 愛媛県八幡浜市ー (付近の住所。正確な所属を示すとは限らない。)

33度27分28.97秒 132度25分0.89秒 **33.458048,132.416915** ズーム: 17

UTMポイント: 53SKT59920505

標高: 2.3m (データソース: DEM5A)

③ 船の紹介シート (船体名のみ必須)

- 航路で使用されている船舶の情報を入力します

就航船

SHIPS

れいめい丸 (2022年6月に就航した新造船)







2022年6月に就航した新造船フェリー「れいめい丸」は、和テイストの落ち着いた雰囲気と高級感のある船内デザインを採用し、船体デザインでは、貨客船時代の煙突を再現しています。ベットと過ごせるウィズベットのルームの新設、リクライニングシートの増設や二等客室を畳敷きにして、快適に過ごせる空間の充実を図っています。また、キングサイズのベットを備えた特等室、船窓から海を眺める一等室は、プライベートな空間を提供します。

※本船のバリアフリー設備は、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 [こちら](#) より助成を受けています

船内案内図 

総トン数	2,718トン
L.B.D	121.4×16.0m×5.7m
航海速力	約20.2ノット
旅客定員	586名
積載能力	乗用車換算160台
就航日	2022.6.23

③ 船の紹介シート (船体名のみ必須)

● 航路で使用されている船舶の情報を入力します

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	船の紹介											
2	船体名	総トン数	主機関馬力	機関数	航海速力	旅客定員	トラック搭載可能車両数	乗用車搭載可能車両数	就航年月	設備		英語
3												
4												
5												
6												
7												
8												





船体名
 (1) 「使用する船が1隻のみの場合」「船がダイヤごとに明確に分けられている場合」は船体名を入力
 (2) ダイヤと使用する船舶が紐づけられていない場合は、船体名を併記するか、「フェリー」「高速船」等の船種表記でも可

船体名が(1)の場合に限り、総トン数・馬力等船体の情報を入力

英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語名があれば入力

③ 船の紹介シート (船体名のみ必須)

- 航路で使用されている船舶の情報を入力します

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	船の紹介											
2	船体名	総トン数	主機関馬力	機関数	航海速力	旅客定員	トラック搭載可能 車両数	乗用車搭載可能 車両数	就航年月	設備		英語
3	れいめい丸	2718			20.2	586		160	2022.06.23			
4												
5												
6												
7												
8												
9												

④ 運航日シート (必須)

- 次の「⑤ ダイヤ」で設定するダイヤの運航日を入力します
 - 運航日程が複雑である場合は「⑨ 運航日_特定」シートを併用します

時刻
TIMETABLE

※定期検査・気象状況などにより時刻・配船が変更または休航になる場合がございます。ご利用の際にもう一度ご確認ください。

別府

八幡浜 発	▶	別府 着	別府 発	▶	八幡浜 着
00:20	▶	03:10	06:25	▶	09:10
06:20	▶	09:10	09:45	▶	12:30
10:15	▶	13:05	14:00	▶	16:45
13:00	▶	15:50	16:45	▶	19:30
17:25	▶	20:15	20:50	▶	23:35
20:30	▶	23:20	23:50	▶	02:35

白杵

八幡浜 発	▶	白杵 着	白杵 発	▶	八幡浜 着
05:50	▶	08:15	00:55	▶	03:15
09:40	▶	12:05	02:40	▶	05:00
11:45	▶	14:10	08:50	▶	11:10
15:35	▶	18:00	12:40	▶	15:00
17:40	▶	20:05	14:40	▶	17:00
22:00	▶	00:25	18:30	▶	20:45
23:50	▶	02:15	20:40	▶	23:00

☀️ 便は05:30まで船内休憩できます。
 ※歩いてのお客様に加えて、乗用車のお客様も船内にお車をそのまま置いて、船内休憩ができます。電話予約時にお申し付けください。
 ※乗用車は、休憩途中での下船はできません。
 ※GW、お盆、又はその他の諸事情で休憩できない場合があります。船内休憩（休憩なし、時間短縮）について

📅 便は土曜日のみ休航
📅 便は日曜日のみ休航

時刻表印刷 🖨️

運航情報

白杵航路一部ダイヤ変更及び休航便があります。詳しくはこちらをタッチしてください。

土曜のみ休航の便と
日曜のみ休航の便がある

④ 運航日シート (必須)

● 次の「⑤ ダイヤ」で設定するダイヤの運航日を入力します

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	
1	運航日																
2	定義	曜日								期間		運休日					
3		月	火	水	木	金	土	日	祝	開始	終了						
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	



運航する曜日を「○/×」リストから選択

運航する期間

運休日がある場合は入力
(枠外右側に記載してもOK)

運航日の日程ごとの名称をつけて入力
(重複不可)
※「⑤ダイヤ」で使います

④ 運航日シート (必須)

- 次の「⑤ ダイヤ」で設定するダイヤの運航日を入力します

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	運航日															
2	定義	曜日								期間		運休日				
3		日	火	水	木	金	土	日	祝	開始	終了					
4	全日運航	○	○	○	○	○	○	○	○	20250101	20250331					
5	土曜休航	○	○	○	○	○	×	○	○	20250101	20250331					
6	日曜休航	○	○	○	○	○	○	×	○	20250101	20250331					
7																
8																
9																
10																

④ 運航日シート (必須)

- 次の「⑤ ダイヤ」で設定するダイヤの運航日を入力します
 - 運休日がある場合は「運休日」欄に記載します
- 例: 2025年3月3, 4, 6日に運休するダイヤの記述方法

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	
1	運航日																
2	定義	曜日								期間		運休日					
3		月	火	水	木	金	土	日	祝	開始	終了						
4	全日運航	○	○	○	○	○	○	○	○	20250101	20250331	20250303	20250304	20250306			
5	土曜休航	○	○	○	○	○	×	○	○	20250101	20250331						
6	日曜休航	○	○	○	○	○	○	×	○	20250101	20250331						
7	特定日運航	×	×	×	×	×	×	×	×	20250101	20250331						
8																	

⑨ 運航日_特定日シート (場合により必須)

- 運航日を日単位で設定するなど、複雑な運航形態を取る場合は、このシートに運航日を入力します
 - この時、「④ 運航日」シートの曜日欄はすべて「×」にしてください
- 例: 2025年3月3, 4, 6日のみ運航するダイヤの記述方法

「④ 運航日」シート

1	運航日														
	2 定義	曜日								期間		運休日			
		3 月	火	水	木	金	土	日	祝	4 開始	5 終了				
4 全日運航	○	○	○	○	○	○	○	○	20250101	20250331					
5 土曜休航	○	○	○	○	○	×	○	○	20250101	20250331					
6 日曜休航	○	○	○	○	○	○	×	○	20250101	20250331					
7 特定日運航	×	×	×	×	×	×	×	×	20250101	20250331					

「⑨ 運航日_特定日」シート

1	A	B
2	定義	日付
3	特定日運航	20250303
4	特定日運航	20250304
5	特定日運航	20250306

⑤ ダイヤシート (必須)

- 航路01のダイヤ情報を入力します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X		
1	航路01のダイヤ																									
2	便名	八幡浜港		別府港																			使用船体	運航日	航海ルート	
3		着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発			
4	1便		08:20	08:10																				れいめい丸	全日運航	
5	2便	09:10			06:25																			れいめい丸	全日運航	
6	3便		06:20	0:10																				れいめい丸	全日運航	
7	4便	12:30			9:45																			れいめい丸	全日運航	
8	5便		10:15	13:05																				れいめい丸	全日運航	
9	6便	16:45			14:00																			れいめい丸	全日運航	
10	7便		13:00	15:50																				れいめい丸	全日運航	
11	8便	19:30			16:45																			れいめい丸	全日運航	
12	9便		17:25	20:15																				れいめい丸	全日運航	
13	10便	23:35			20:50																			れいめい丸	全日運航	
14	11便		20:30	23:30																				れいめい丸	全日運航	
15	12便	26:35			23:50																			れいめい丸	全日運航	
16																										
17																										

⑤ ダイヤシート (必須)

● 航路02のダイヤ情報を入力します

航路02のダイヤ																				使用船体	運航日	航海ルート
便名	八幡浜港		白杵港		着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発				
	着	発	着	発																		
1便	03:15			00:55																れいめい丸	日曜休航	運航日を修正
2便	05:00			02:10																れいめい丸	全日運航	
3便		05:50	08:15																	れいめい丸	全日運航	
4便	11:10			08:50																れいめい丸	全日運航	
5便		11:45	14:10																	れいめい丸	全日運航	
6便	17:00			14:40																れいめい丸	全日運航	
7便		15:35	18:00																	れいめい丸	全日運航	
8便	20:45			18:30																れいめい丸	全日運航	
9便		17:40	20:05																	れいめい丸	全日運航	
10便	23:00			20:40																れいめい丸	全日運航	
11便		22:00	24:25																	れいめい丸	土曜休航	
12便		23:50	26:15																	れいめい丸	全日運航	
62																						
63																						
64																						
65																						
66																						

⑤ ダイヤシート (必須)

● 複数の港に寄港する場合

92									
93									
94	便名	八幡浜港		別府港		白杵港			
95		差	登	差	登	差	発	着	発
96	1便		03:00	04:00	04:10	05:00			
97	2便	08:00		07:00	07:20		06:00		
98	3便		09:00			11:00			
99									

往路

復路

寄港しない港は空欄とする

⑥ 旅客運賃シート (必須)

● 各航路の運賃情報を入力します

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	【必須】航路01の旅客運賃(大人:基本料金)										
2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3			-	-	-	-	-	-	-	-	
4				-	-	-	-	-	-	-	
5					-	-	-	-	-	-	
6						-	-	-	-	-	
7							-	-	-	-	
8								-	-	-	
9									-	-	
10										-	
11											
12	旅客運賃名										
13	運賃名の訳	英語									
14		繁体字									
15		簡体字									
16		韓国語									
17											
18	【任意】航路01の旅客運賃										
19		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20			-	-	-	-	-	-	-	-	
21				-	-	-	-	-	-	-	
22					-	-	-	-	-	-	
23						-	-	-	-	-	
24							-	-	-	-	
25								-	-	-	
26									-	-	
27										-	
28											
29	旅客運賃名										
30	運賃名の訳	英語									
31		繁体字									
32		簡体字									
33		韓国語									

港名が自動的に三角表の角に入力されます
各セルに運賃を入力
運賃の設定がない場合は空白

運賃名を入力

⑥ 旅客運賃シート (必須)

● 各航路の運賃情報を入力します

運賃 FARE

2025年1月1日～2025年3月31日までの運賃（燃料油価格変動調整金：第6段階）



		八幡浜～別府			八幡浜～臼杵		
		通常運賃	燃油調整金	運賃合計	通常運賃	燃油調整金	運賃合計
大人	2等	3,600	600	4,200	2,600	600	3,200
	1等	6,500		7,100	4,800		5,400
	特等	10,000		10,600	7,500		8,100
小人	2等	1,800	300	2,100	1,300	300	1,600
	1等	3,250		3,550	2,400		2,700
	特等	5,000		5,300	3,750		4,050

※1才～小学生未満の幼児は2等に限り大人1人につき1人無料です。ただし、団体には適用になりません。

※1人で特等客室をご利用される場合は船室賃切料を申し受けます。八幡浜～別府5,000円 八幡浜～臼杵3,750円

⑥ 旅客運賃シート (必須)

● 各航路の運賃情報を入力します

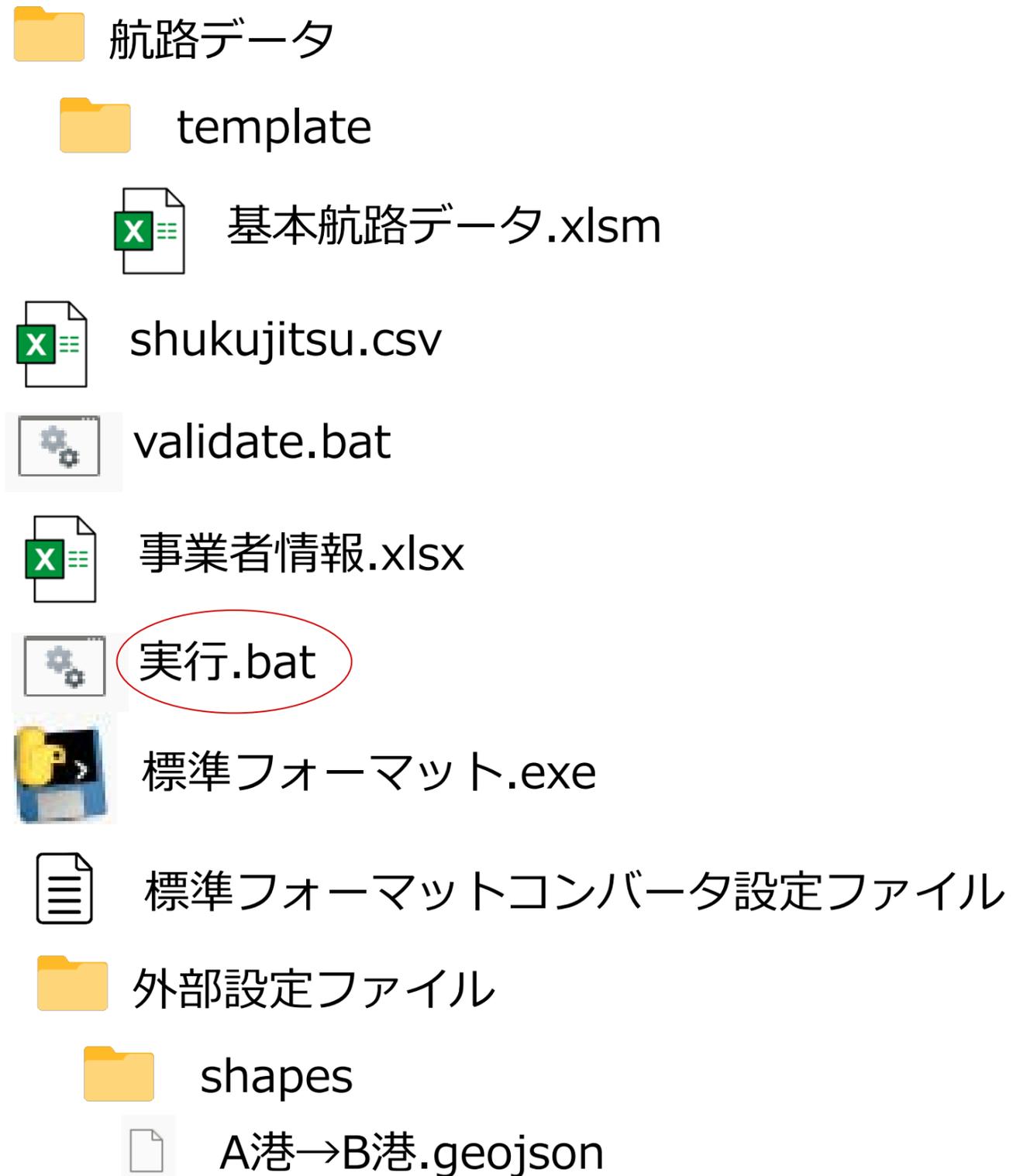
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	【必須】航路01の旅客運賃(大人:基本料金)										
2	八幡浜港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	4200	別府港	-	-	-	-	-	-	-	-	
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12	旅客運賃名	大人2等									
13	運賃名の訳	英語									
14		繁体字									
15		簡体字									
16		韓国語									
17											
18	【任意】航路01の旅客運賃										
19	八幡浜港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20	2100	別府港	-	-	-	-	-	-	-	-	
21											
22											
23											
24											
25											
26											
27											
28											
29	旅客運賃名	小人2等									
30	運賃名の訳	英語									
31		繁体字									
32		簡体字									
33		韓国語									
34											

②

GTFSデータを生成する

データを入力できたら、GTFSデータを生成しましょう

標準フォーマット（GTFSデータ）の出力



1. 作成した基本航路データファイルが、「航路データ」フォルダに含まれていることを確認します。
2. 「実行.bat」をダブルクリックすると、GTFSデータが出力されます。
3. 基本航路データに問題がある場合は、問題の内容と該当するシート名が表示されますので、表示内容に従って修正し、再度「実行.bat」を実行してください。

標準フォーマット（GTFSデータ）の出力

フェリー・旅客船航路情報フォーマット簡易作成ツール 出力結果

フォーマット簡易作成ツール実行ログ

実行ログ log.txt の内容は以下の通りです。

```

■ブック名：宇和島運輸_研修用.xlsxを読み込み開始
>読み込み完了

■標準フォーマットデータ作成開始
2回目以降の停泊時に異なる金額となる区間があるため、港IDの統合処理は実施しません
>標準フォーマットデータの作成が成功しました
  
```

GTFS検証結果

概要

定義されている事業者	提供情報	GTFSファイル一覧	定義されている情報の数
<ul style="list-style-type: none"> 宇和島運輸株式会社 <ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトURL: https://www.uwajimaunyu.co.jp/ 電話番号: N/A Emil: N/A 	<ul style="list-style-type: none"> 提供組織名: 宇和島運輸株式会社 提供組織URL: https://www.uwajimaunyu.co.jp/ 提供組織Email: 提供言語: Japanese 有効期間: 2025-01-01 ~ 2025-03-31 	<ol style="list-style-type: none"> agency.txt calendar.txt calendar_dates.txt fare_attributes.txt fare_rules.txt feed_info.txt payload.txt payload_fare_attributes.txt payload_fare_rules.txt routes.txt ships.txt stop_times.txt stops.txt translations.txt trips.txt 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者: 1 航路: 2 のりば: 3 航路軌跡: 0 便: 24

フォーマットデータの作成が成功するとその下に生成されたデータの検証結果が表示されます。
 エラーや警告が含まれている場合、その解説と該当するシートを示したレポートが出力されますので、見直して修正してください。

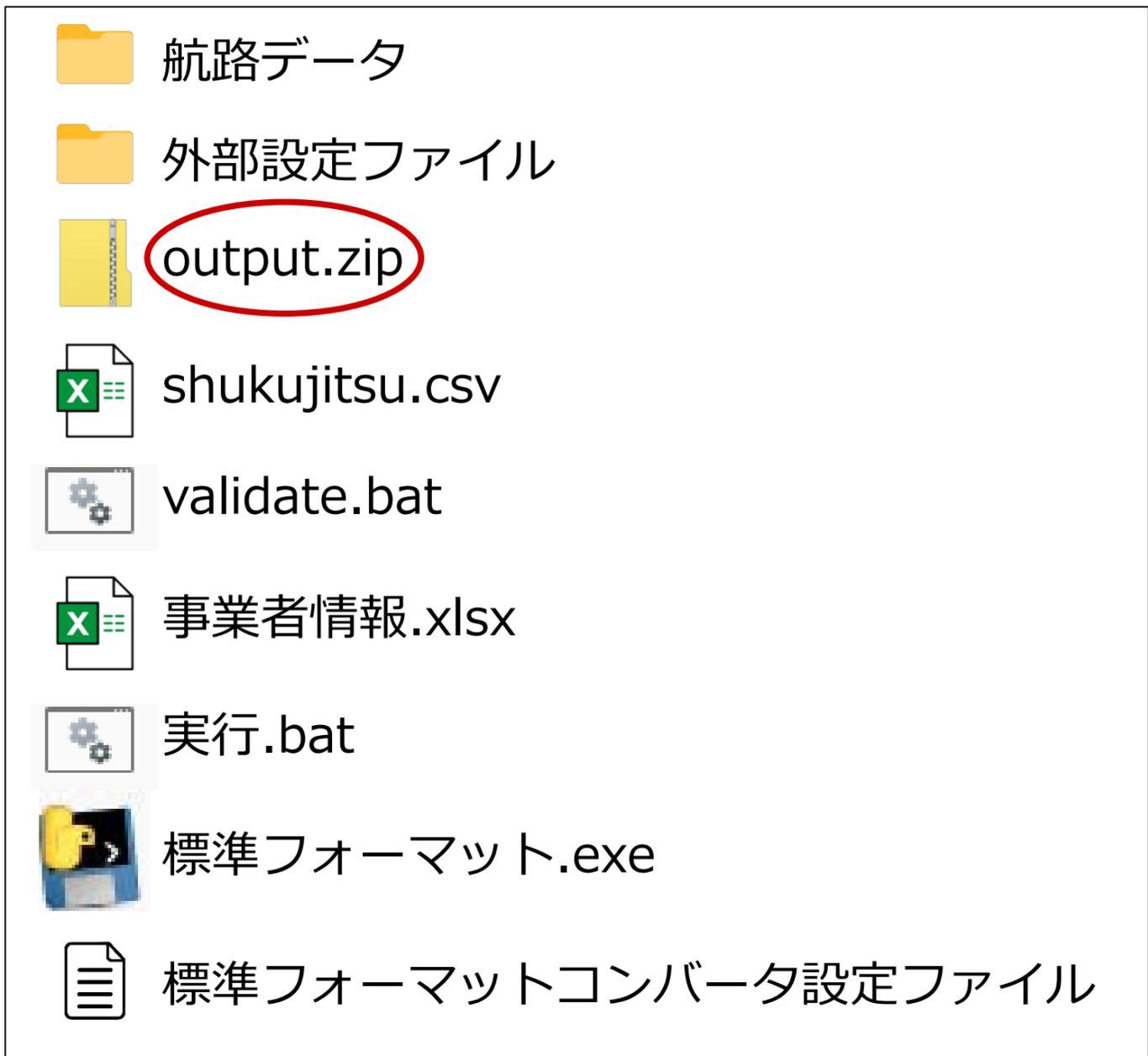
検証結果

エラー・警告一覧表の csvRowNumber は、変換元の excel ファイルでの行番号ではなく、出力されたGTFSファイルのCSVでの行番号です。

● 警告: フェリーの場合は bikes_allowed の値が必須です。

csvRowNumber	routeId	tripId
2	[01]航路01	[001]れいめい丸：1便全日運航
3	[01]航路01	[002]れいめい丸：2便全日運航
4	[01]航路01	[003]れいめい丸：3便全日運航
5	[01]航路01	[004]れいめい丸：4便全日運航
6	[01]航路01	[005]れいめい丸：5便全日運航
7	[01]航路01	[006]れいめい丸：6便全日運航
8	[01]航路01	[007]れいめい丸：7便全日運航
9	[01]航路01	[008]れいめい丸：8便全日運航
10	[01]航路01	[009]れいめい丸：9便全日運航
11	[01]航路01	[010]れいめい丸：10便全日運航
12	[01]航路01	[011]れいめい丸：11便全日運航
13	[01]航路01	[012]れいめい丸：12便全日運航
14	[02]航路02	[013]れいめい丸：1便日曜休航
15	[02]航路02	[014]れいめい丸：2便全日運航
16	[02]航路02	[015]れいめい丸：3便全日運航
17	[02]航路02	[016]れいめい丸：4便全日運航
18	[02]航路02	[017]れいめい丸：5便全日運航
19	[02]航路02	[018]れいめい丸：6便全日運航
20	[02]航路02	[019]れいめい丸：7便全日運航
21	[02]航路02	[020]れいめい丸：8便全日運航
22	[02]航路02	[021]れいめい丸：9便全日運航
23	[02]航路02	[022]れいめい丸：10便全日運航
24	[02]航路02	[023]れいめい丸：11便土曜休航
25	[02]航路02	[024]れいめい丸：12便全日運航

出力された標準フォーマット（GTFS）データファイル



- 作成した標準フォーマット（GTFS）データは、「**output.zip**」というファイルに格納されます。
- 経路探索への掲載やGTFSデータの公開には、このファイルを利用します。

③

経路探索への掲載と GTFSデータの公開

データが出力されたら、これを公開し
Google マップや経路探索事業者に提供します

Googleマップに掲載するには？

- **GoogleマップにGTFSデータを掲載するためには、Google社にデータを提出し、審査を通す必要があります**
 - GTFSデータをオープンデータ化するだけでは掲載されません！
 - 規模の大きな交通事業者の場合には、GTFSデータをGoogleマップに掲載可能な品質に仕上げる（=審査を通す）には、労力がかかります
- **データの掲載には、いくつかの方法があります**
 - ✓ すでに十分な品質のGTFSデータを整備できている場合には、直接Google社に提出し審査を受けることで、Googleマップに掲載を行うことができます（Google乗換案内パートナー）
※ 提出・審査に費用はかかりません
 - ✓ データを提出する過程で、**GTFSデータの公開**が推奨されています。
公共交通オープンデータセンターにて「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」（GTFS形式）のデータを公開すれば、データ取得先のURLを入手できます。
 - ✓ ODPTにおいて、GTFS整備・オープンデータ化・Googleマップ掲載の支援も行っております
- **Googleマップへの掲載にご関心のある事業者様は、ぜひ一度ODPTにご相談ください**

Google乗換案内パートナーを利用したデータ登録方法 1/3

Google 乗換案内パートナーヘルプ

すべて ショッピング 画像 動画 ニュース 地図 書籍 もっと見る ツール

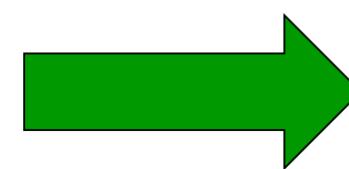
Google Help
https://support.google.com/transitpartners

乗換案内パートナー ヘルプ
サービスを使用する際のヒントやチュートリアル、よくある質問に対する回答を閲覧できる、Googleの乗換案内パートナー ヘルプセンター。

ユーザー アクセスを管理する
ダッシュボードからメール通知を受信する方法をカスタマイズすることも ...

乗り換え
transfer_type を「1」に設定すると、特定の乗り換えを行うための所要時 ...

google.com のすべての検索結果を表示 »



何をお探しですか？

Q 知りたい内容についてご記入ください

ヘルプトピックの閲覧

- Google 乗換案内の基礎
 - Google 乗換案内について
 - Google 乗換案内にデータを登録する**
 - リアルタイム乗換案内データの概要
 - GTFS モデリング: 静的フィードとリアルタイム フィードの併用
 - 固定の運行情報の利用
 - サービスの変更に関する最新のデータを提供する
 - リアルタイムの運行情報
 - 問題の解決
 - 補足資料

Google乗換案内パートナーを利用したデータ登録方法 2/3

≡ 乗換案内パートナー ヘルプ

🔍 知りたい内容についてご記入ください

Google 乗換案内の基礎

Google 乗換案内にデータを登録する

< 次へ:リアルタイム乗換案内データの概要 >

乗換案内は、Google マップの機能に最新の公共交通機関データを組み合わせた、乗換案内ツールです。駅や停留所、路線図、運行スケジュール、運賃情報が組み込んであり、誰でもすばやく簡単に計画的な移動ができるようになっています。

ほとんどの公共交通機関は、基本的な要件をいくつか満たしていれば、Google 乗換案内に登録できます。

登録要件

Google 乗換案内では、ユーザー エクスペリエンスの基準を高く維持するため、パートナーに特定の要件を満たすよう求めています。

交通機関が利用資格を得るには、次の要件を満たしている必要があります。

- 一般公開されたサービスを提供していること
- 一定の経路とスケジュールで運行していること
- 乗客が車内、駅、または乗車地点で乗車券を購入できること

交通機関の代理店やデータ アグリゲータについては、上記の要件を満たしている交通機関の正式な代理人である場合、またはそうした交通機関の代わりに乗換案内フィードを生成している場合に、利用資格が得られます。

Google 乗換案内を使い始めるにあたっては、Google まで **お問い合わせ** ください。

Google 乗換案内の基礎

- 目 Google 乗換案内について
- 目 Google 乗換案内にデータを登録する
- 目 リアルタイム乗換案内データの概要
- 目 GTFS モデリング: 静的フィードとリアルタイム フィードの併用

参加に興味がある場合

Google に貴社の運行情報を提供することに関心をお持ちの場合は、以下の情報をご提供ください。

* 必須項目

プログラムの要件

Google 乗換案内プログラムにご参加いただくには、[プログラム要件](#) を満たす必要があります。

交通機関サービスの要件 *

- 定時定路線で運行する公共交通機関サービスを提供している

乗換案内フィードの要件 *

- g.co/transitfeed で定義された GTFS 形式で運行スケジュールを提供できる

全般情報

組織名 *

組織のウェブサイトの URL *

組織の種類 *

- 公共交通機関
 民営の交通機関
 乗換案内ソフトウェア会社 (データ アグリゲータなど)
 交通機関事業者
 技術コンサルタント
 エンドユーザー
 その他 (具体的に):

連絡先名 *

連絡先のメールアドレス *

このフォームに入力して送信すると、データをGoogleに提出して手続きを開始できる



Google乗換案内パートナーを利用したデータ登録方法 3/3

- Googleマップでは、審査を受ける際に、GTFSデータを公開（オープンデータ化）することが推奨されています
- 公共交通オープンデータセンターにて「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」（GTFS形式）のデータを公開すれば、データ取得先のURLを用いることができます

運行情報を Google マップで共有する

利用資格を確認したら、次の手順に従って Google マップで運行情報を共有してください。

1. 乗換案内パートナーダッシュボードを開きます。詳しくは、[乗換案内パートナーダッシュボードにアクセスする](#)をご覧ください。
2. フィードを作成します。詳しくは、[データフィードの概要](#)をご覧ください。
3. GTFS フィードを公開します。詳しくは、[GTFS フィードを公開する](#)をご覧ください。
4. フィードを審査します。詳しくは、[フィードの審査](#)をご覧ください。
5. 限定公開プレビューを使ってテストします。詳しくは、[限定公開プレビューでフィードデータをテストする](#)をご覧ください。
6. フィードを公開します。詳しくは、[フィードを公開する](#)をご覧ください。

その他の経路検索事業者に提供する場合

● 各事業者にご連絡ください。

ジョルダン株式会社	
会社HP	https://www.jorudan.co.jp/
担当部署名	公共交通データ部
電話番号	03-4477-6748
メール	ptd-hub-ml@jorudan.co.jp
サービス	乗換案内(Webサイト、PC向けアプリケーション、スマートフォン向けアプリケーション、法人向け事業)
備考	前述の公共交通データHUBシステムの運営元、Googleマップ、Apple社へのデータ提供元

株式会社ヴァル研究所	
会社HP	https://www.val.co.jp/
担当部署名	基盤開発部
電話番号	03-5373-7170
メール	hinshitu-rail@val.co.jp
サービス	駅すぱあと(Webサイト、PC向けアプリケーション、スマートフォン向けアプリ、法人向け事業)
備考	Yahoo!路線情報の提供元

株式会社ナビタイムジャパン	
会社HP	https://www.navitime.co.jp/
担当部署名	ビジネスプロフェッショナル部
電話番号	03-3402-8807
メール	data-kikaku@navitime.co.jp
サービス	NAVITIME(Webサイト、スマートフォン向けアプリケーション、法人向け事業)
備考	auナビウォークの提供元

国土交通省海事局ウェブサイト掲載『標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット活用ガイドラインVer3.0』 (<https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001477478.pdf>) の情報より、一部電話番号他が変更されています。

その他の経路検索事業者に提供する場合

- 各事業者にご連絡ください
- 公共交通オープンデータセンターにて「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」（GTFS形式）のデータを公開している場合は、そのリンク先をお知らせするとデータの送付がスムーズにできます

公共交通データの公開方法

- 公共交通データの公開にはいくつかの方法がありますが、データプラットフォームからの公開をお勧めします
 - 自社サイトや自治体からのデータ公開だけでは、利用者になかなか届きません
- ✓ 公共交通オープンデータセンター
 - 公共交通オープンデータ協議会が運営
 - 鉄道・バス・フェリー・航空・シェアサイクルのデータを提供



公共交通オープンデータの流れ

④ 公開するためのデータを準備する



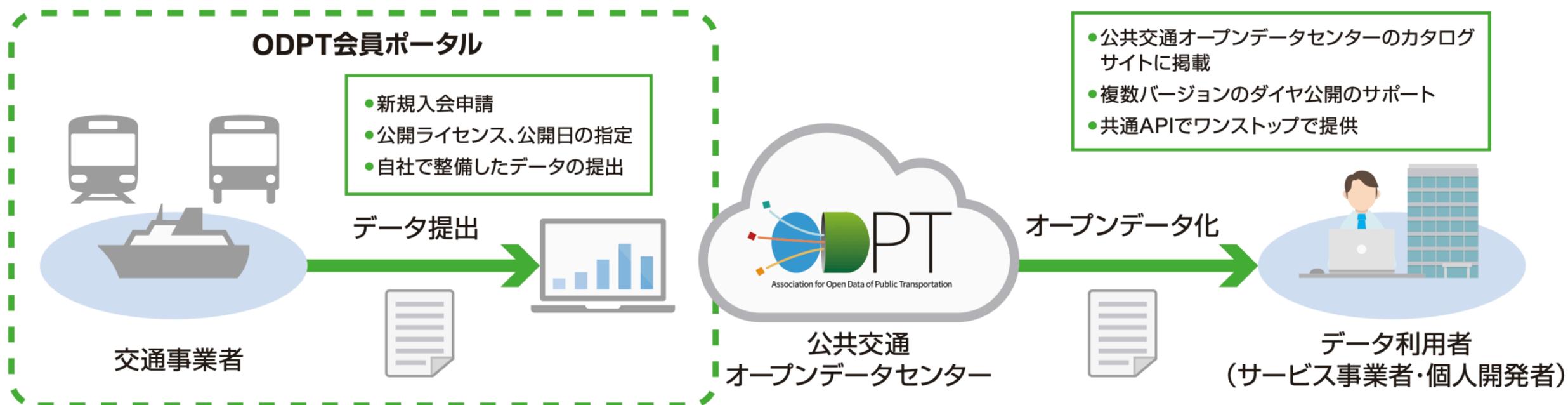
① 公共交通オープンデータ協議会に入会する



② 公共交通オープンデータセンターに登録する

ODPT会員ポータル

- 自社で整備したデータを簡単に掲載するためのポータルサイト
- 2022年12月より運用開始
- ポータルサイトに自社データを登録すれば、ワンストップで公共交通オープンデータセンターにデータを掲載できます



GTFSデータをODPT会員ポータルから登録

1. ODPT会員ポータルにログインし、「新規データセット作成」ボタンを押します



ODPT会員ポータル

このサイトは、公共交通オープンデータ協議会 (ODPT: Association for Open Data of Public Transportation) に参加する事業者の方のための、ポータルサイトです。このサイトを通じて本協議会に入会し、公開したいデータをご提出いただくことにより、公共交通オープンデータセンターを通じて、一般の開発者やICTベンダー等に、広く交通関連データをご提供いただけます。

入会を希望する事業者の方へ

公共交通オープンデータ協議会への入会を希望する事業者の方は、以下のページから、入会手続きを行ってください。

※ 初めて本システムをご利用される会員の方も、登録手続きをお願いします。

[新規登録・入会申請](#)

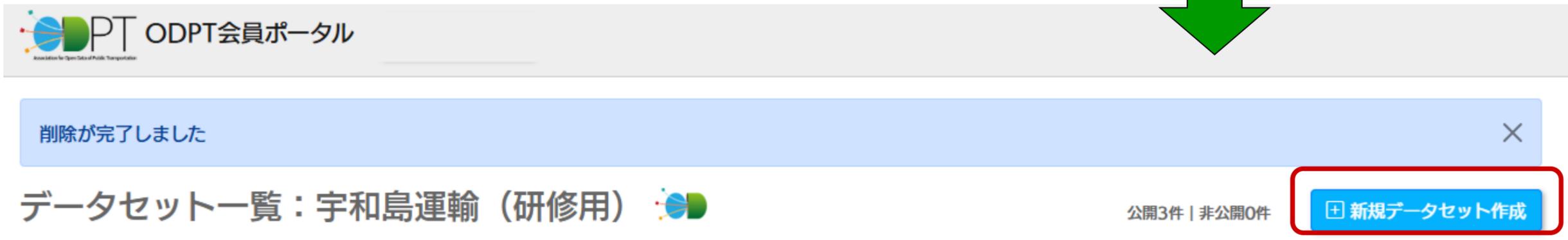
データ公開を希望する本協議会の会員の方へ

以下からログインし、データを登録してください。データの公開を行う手順は、以下のようになります。

1. 「データセット」を作成する。ここでは、データのライセンスも指定していただけます。
2. 「データセット」に「リソース」を追加する。ここでは、データの適用開始日（ダイヤが実際に運用される日）、データの公開終了日等を指定していただくことができます。
3. 「リソース」に公開したいファイルをアップロードする。
4. 「データセット」「リソース」を公開状態にすることで、公共交通オープンデータセンターからの公開が開始されます。

その他、詳細については、各ページのヘルプをご参照ください。

[ログイン](#)



ODPT ODPT会員ポータル

削除が完了しました

データセット一覧：宇和島運輸（研修用）  公開3件 | 非公開0件 [+ 新規データセット作成](#)

GTFSデータをODPT会員ポータルから登録

2. GTFSデータを格納するためのデータセットを登録します



ODPT 会員ポータル

データセット作成：宇和島運輸（研修用） ?

名称(日本語) 必須 ?	宇和島運輸航路（研修用）	
名称(English) ?		
説明(日本語) ?		
説明(English) ?		
ラベル 必須 ?	ライセンス ?	データ形式 ?
training_uwajima	CC BY 4.0	GTFS/GTFS-JP
交通モード ?	<input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 航空 <input checked="" type="checkbox"/> フェリー <input type="checkbox"/> バイクシェア	
公開	キャンセル	作成

GTFSデータをODPT会員ポータルから登録

3. リソースを追加します

ODPT ODPT会員ポータル

正常に追加しました

データセット一覧：宇和島運輸（研修用）  公開4件 | 非公開0件 [+ 新規データセット作成](#)

公開 ▼ 宇和島運輸航路（研修用） [編集](#)

説明(日本語)

説明(English)

ラベル：training_uwajima ライセンス： [CC BY 4.0](#) データ形式：GTFS/GTFS-JP
 リアルタイム情報 (GTFS-RT)

交通モード： フェリー

リソース一覧

公開状態	リソース名	適用開始日	公開終了日	最終更新日時	説明（任意）
データはありません。					

※「GTFS検証結果(エラー有り)」と表示される場合は、GTFSとして不正なデータが含まれています。データの見直しをお勧めします。

[+ リソース追加](#)

GTFSデータをODPT会員ポータルから登録

4. ツールが生成したoutput.zipを登録し、保存します

ODPT ODPT会員ポータル

新規データリソース追加 : 宇和島運輸 (研修用) : 宇和島運輸航路 (研修用) ?

適用開始日 **必須** ?

2025/02/25

公開終了日 ?

説明(日本語) ?

説明(English) ?

データリソースファイル **必須** ?

ファイルを選択 output.zip

公開

キャンセル **保存**

GTFSデータをODPT会員ポータルから登録

● これで登録完了です


ODPT会員ポータル

データセット一覧：宇和島運輸（研修用） 
公開4件 | 非公開0件
+ 新規データセット作成

✔ 公開 ▼

宇和島運輸航路（研修用）

編集

説明(日本語)

説明(English)

ラベル：training_uwajima ライセンス： [CC BY 4.0](#) データ形式：GTFS/GTFS-JP
 リアルタイム情報 (GTFS-RT)

交通モード： フェリー

リソース一覧

公開状態	リソース名	適用開始日	公開終了日	最終更新日時	説明（任意）
✔ 公開可 ▼	output.zip ↓ GTFS検証結果	2025/02/25		2025/02/25 20:58	

編集

※ 「GTFS検証結果(エラー有り)」と表示される場合は、GTFSとして不正なデータが含まれています。データの見直しをお勧めします。

+ リソース追加

データは公共交通オープンデータセンターに公開される

Public Transportation Open Data Center

Datasets Organizations Groups About Search

Home / Organizations / 宇和島運輸 (研修用)

宇和島運輸 (研修用)

There is no description for this organization

Followers: 0 Datasets: 6

Organizations: 宇和島運輸 (研修用) / ... - 6

Groups: There are no Groups that match this search

6 datasets found

宇和島運輸航路 (研修用)

※本コンテンツ等は CC BY 4.0 の下でライセンスされています。クレジット表示について、こちらのFAQ をご参照ください。 / This content, etc. is licensed under CC BY 4.0 .Please refer to...

GTFS/GTFS-JP

Public Transportation Open Data Center

Datasets Organizations Groups About Search

Home / Organizations / 宇和島運輸 (研修用) / 宇和島運輸航路 (研修用) / 宇和島運輸航路 (研修用) -20250225

Go to resource

宇和島運輸航路 (研修用) -20250225

URL: https://api-public.odpt.org/api/v4/files/odpt/gotandatest/training_uwajima.zip?date=20250225

※本データは、開発者サイトでのユーザ登録後、以下のURLからもアクセス可能です。
[https://api.odpt.org/api/v4/files/odpt/gotandatest/training_uwajima.zip?date=20250225&act_consumerKey=\[アクセストークン/OUR_ACCESS_TOKEN\]](https://api.odpt.org/api/v4/files/odpt/gotandatest/training_uwajima.zip?date=20250225&act_consumerKey=[アクセストークン/OUR_ACCESS_TOKEN])

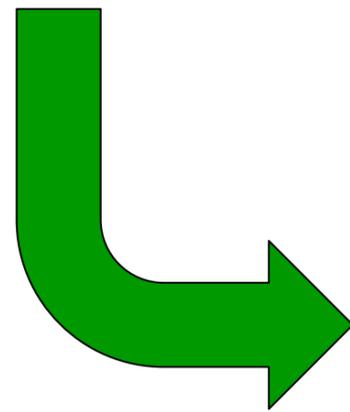
GTFS検証結果 (エラー無し)

有効期間: 2025年1月1日 ~ 2025年3月31日
バージョン: 2.0

There are no views created for this resource yet.

Field	Value
Data last updated	unknown
Metadata last updated	February 25, 2025
Created	unknown
Format	GTFS/GTFS-JP
License	Creative Commons Attribution 4.0 International (CC BY 4.0)

このURLの末尾にある?以降を?date=latestとしたものを通知



Public Transportation Open Data Center

Datasets Organizations Groups About Search

Home / Organizations / 宇和島運輸 (研修用) / 宇和島運輸航路 (研修用)

宇和島運輸航路 (研修用)

Followers: 0

Organization: 宇和島運輸 (研修用)

There is no description for this organization

Social: Twitter, Facebook

License: Creative Commons Attribution 4.0 International (CC BY 4.0)

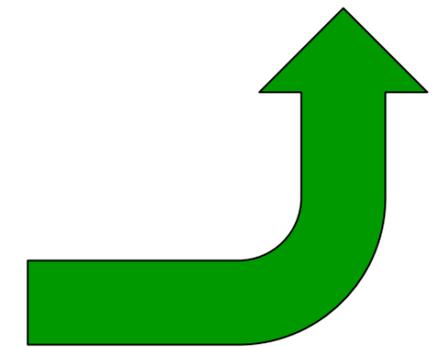
Data and Resources

宇和島運輸航路 (研修用) -20250225

※本データは、開発者サイトでのユーザ登録後、以下のURLからもアクセス可能です、...

Explore

Field	Value
Last Updated	February 25, 2025, 8:58 PM (UTC+09:00)
Created	February 25, 2025, 8:55 PM (UTC+09:00)



④

オプション項目を追加する

オプションを利用して生成するGTFSデータを
充実させましょう

簡易ツールに含まれるオプション項目

1. 軌跡ファイル

(「⑤ダイヤ」シートの「航海ルート」欄)

- Google マップなどで、航路が正しく表示されるようになります。
- これを設定しない場合、航路は起点から終点を結ぶ直線となります。

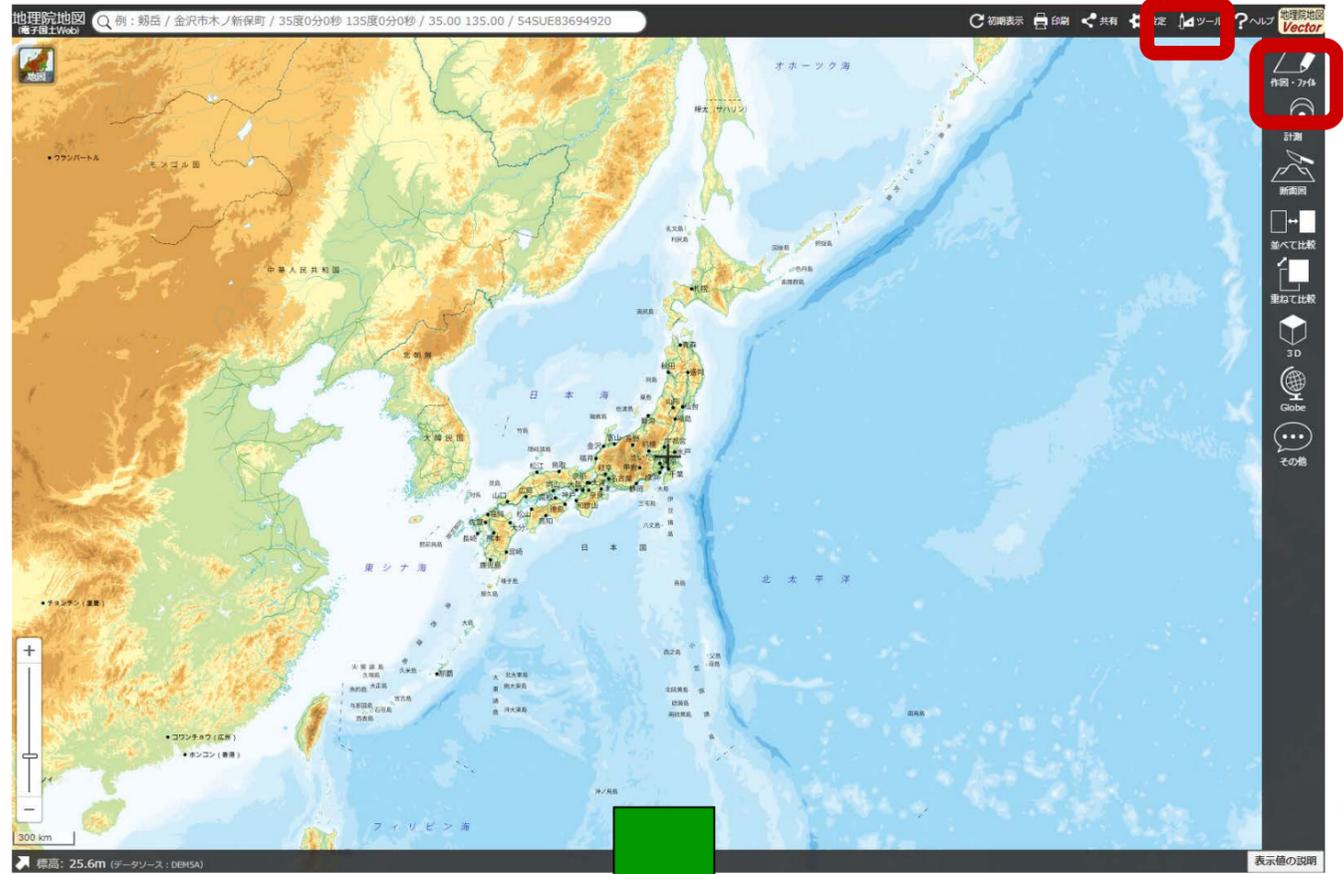
2. 「⑦車両・特殊手荷物」シート

- 将来的な活用が期待できます。

3. 「⑧アラート」シート

- 荒天による運休など、動的な情報を発信できます。

軌跡ファイルの作成・追加方法



1. 国土地理院の電子国土webを開きます。

【 <https://maps.gsi.go.jp/> 】

2. 画面右上「ツール」→「作図・ファイル」を選択します。



軌跡ファイルの作成・追加方法

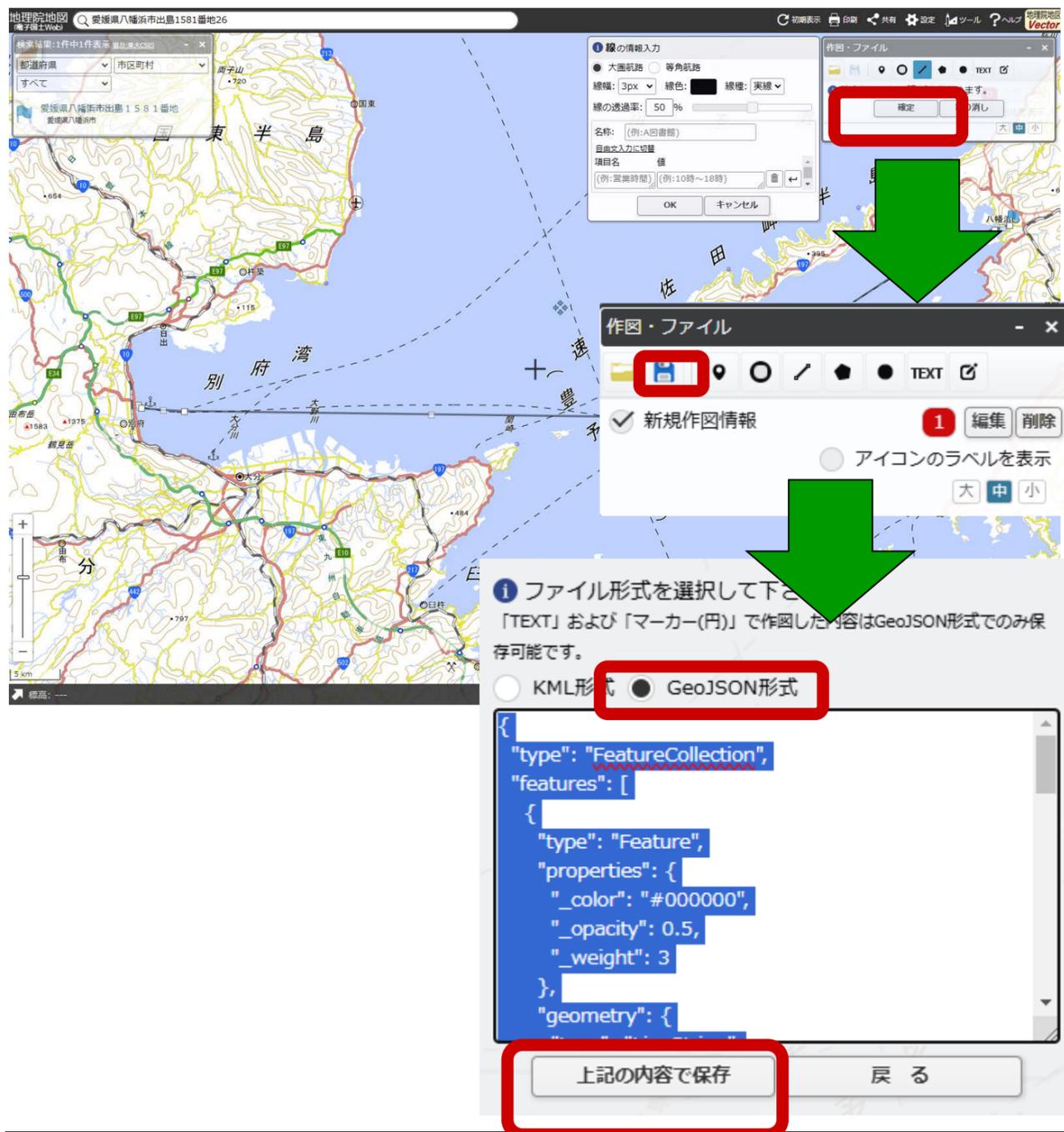


3. 「作図・ファイル」ウィンドウの「/」マークを選択します。

4. 地図上に線を引いていきます。

- 地図上で最初の港の位置を左クリックし、目的の港までのルートを一筆書きで描いていきます。
- 左クリックを再度押すと線の節目を作ることができ、直線を折り曲げることができます。
- 曲線を描きたい場合は細かく左クリックを押して節目を作り区切ってください。
- 誤って節目を作ってしまった場合は、右クリックを押すことで節目を一つずつ削除することができます。
- ダブルクリックで線を確定させます。

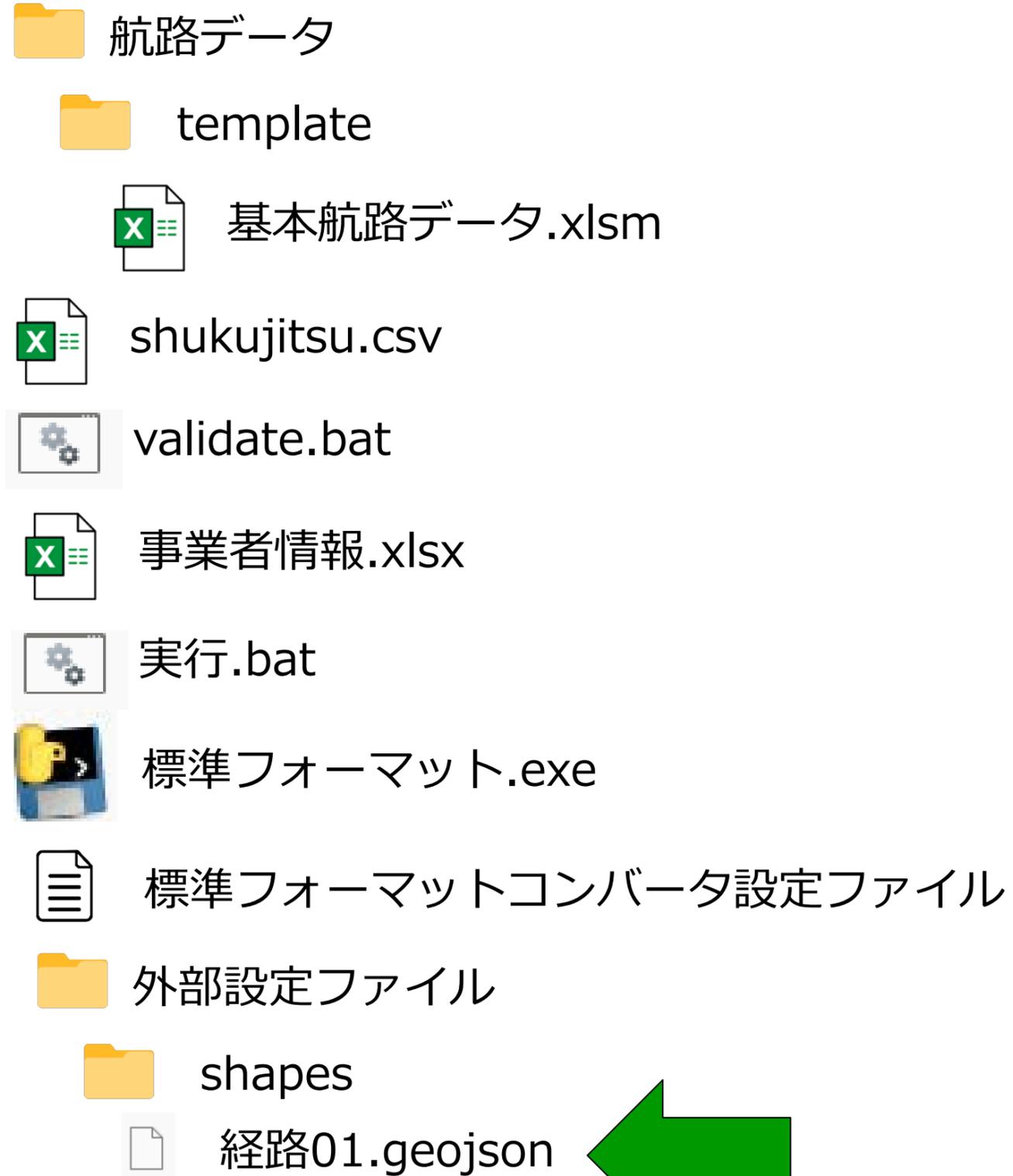
軌跡ファイルの作成・追加方法



5. 作成した軌跡を保存します。

- ルートの描画が完了したら「作図・ファイル」メニューの「確定」ボタンをクリックします。
 - 名称や線の色といった他の情報の指定は不要です。
- 「作図・ファイル」メニューの「保存」ボタンをクリックします。
 - 保存する形式は「GeoJSON形式」を選択してください。
- 「上記の情報を保存」ボタンを押し、ファイルの保存を行います。
 - ファイル名を描画した航路名（ここでは「航路01」）に変更します。

軌跡ファイルの作成・追加方法



6. 保存したファイルを、「外部設定ファイル」フォルダの「shapes」フォルダに移動します。

軌跡ファイルの作成・追加方法

📁 航路データ

📁 template

📄 基本航路データ.xlsm

📄 shukujitsu.csv

⚙️ validate.bat

📄 事業者情報.xlsx

⚙️ 実行.bat

📄 標準フォーマット.exe

📄 標準フォーマットコンバータ設定ファイル

📁 外部設定ファイル

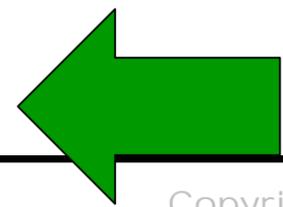
📁 shapes

📄 経路01.geojson

航路01のダイヤ																				使用船体	運航日	航海ルート
便名	八幡浜港				別府港																	
	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発	着	発								
1便		02:20	03:10															れいめい丸	全日運航	航路01		
2便	09:10			06:25														れいめい丸	全日運航	航路01		
3便		06:20	9:10															れいめい丸	全日運航	航路01		
4便	12:30			9:45														れいめい丸	全日運航	航路01		
5便		10:15	13:05															れいめい丸	全日運航	航路01		
6便	16:45			14:00														れいめい丸	全日運航	航路01		
7便		13:00	15:50															れいめい丸	全日運航	航路01		
8便	19:30			16:45														れいめい丸	全日運航	航路01		
9便		17:25	20:15															れいめい丸	全日運航	航路01		
10便	23:35			20:50														れいめい丸	全日運航	航路01		
11便		20:30	23:30															れいめい丸	全日運航	航路01		
12便	02:35			23:50														れいめい丸	全日運航	航路01		

7. 標準フォーマットのシート「⑤ダイヤ」の各便の「航海ルート」に、作成したファイル名を格納します。

■ 拡張子「.geoson」は不要です



⑦ 車両・特殊手荷物シート (オプション)

- 車両や特殊手荷物の搬入を受け入れ、それらに付加運賃をかけている場合、このシートに入力します

	A	B	C	D	E	F		
1	航路01の車両・特殊手荷物							
2	区分	片道運賃	注記	ドライバー船賃		英語		
3	～3m未満							
4	3m～4m未満							
5	4m～5m未満							
6	5m～6m未満							
7	6m～7m未満							
8	7m～8m未満							
9	8m～9m未満							
10	9m～10m未満							
11	10m～11m未満							
12	11m～12m未満							
13	12m～13m未満							
14	1mごと割増し							
15	自転車							
16	原動機付自転車							
17	自動二輪車							
18	大型自動二輪車							

↑
区分ごとに片道運賃を入力

↑
注記があれば入力

↑
ドライバー運賃を含むか選択

↑
注記の訳語があれば入力

⑦ 車両・特殊手荷物シート (オプション)

- 車両や特殊手荷物の搬入を受け入れ、それらに付加運賃をかけている場合、このシートに入力します

自動車

	八幡浜～別府			八幡浜～臼杵		
	通常運賃	燃油調整金	運賃合計	通常運賃	燃油調整金	運賃合計
3m未満 (トヨタIQ)	9,100	1,200	10,300	8,100	1,200	9,300
4m未満 (軽自動車・マーチ・フィットなど)	11,800		13,000	10,500		11,700
5m未満 (プリウス・ステップワゴンなど)	14,300		15,500	12,800		14,000
6m未満 (レクサスLSなど)	17,100		18,300	15,200		16,400
7m未満	19,900	2,400	22,300	17,600	2,400	20,000
8m未満	22,600		25,000	20,200		22,600
9m未満	25,200		27,600	22,500		24,900
10m未満	27,800		30,200	24,900		27,300
11m未満	30,700		33,100	27,300		29,700
12m未満	33,400		35,800	29,700		32,100
13m未満	36,100		38,500	32,100		34,500
14m未満	38,800	41,200	34,500	36,900		
15m未満	41,500	43,900	36,900	39,300		
16m未満	44,200	46,600	39,300	41,700		
17m未満	46,900	49,300	41,700	44,100		
以降1m増すごとに	2,700	—	2,700	2,400	—	2,400

※自動車航空運賃には運転手1人の2等旅客運賃を含みます。※幅2.5mを超える車両は別途割増運賃を申し受けます。

⑦ 車両・特殊手荷物シート (オプション)

- 車両や特殊手荷物の搬入を受け入れ、それらに付加運賃をかけている場合、このシートに入力します

	A	B	C	D	E	F	G	H			
1	航路01の車両・特殊手荷物							注記の訳			
2	区分	片道運賃	注記	ドライバー船賃		英語	繁体字	簡体字			
3	～3m未満	10300									
4	3m～4m未満	13000									
5	4m～5m未満	15500									
6	5m～6m未満	18300									
7	6m～7m未満	22300									
8	7m～8m未満	25000									
9	8m～9m未満	27600									
10	9m～10m未満	30200									
11	10m～11m未満	33100									
12	11m～12m未満	35800									
13	12m～13m未満	38500									
14	1mごと割増し	2700									
15	自転車										
16	原動機付自転車										
17	自動二輪車										
18	大型自動二輪車										

⑧ アラートシート (オプション)

- このシートに情報を入力すると、当該航路で発生している運休情報等を動的に提供するためのデータを生成できます。

■ 航路ごとに入力してください

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	航路名	見出し	内容	原因	影響	開始日	終了日		見出し(英語)	内容(英語)	
2											
3											
4											

↑
対象の航路名を選択

↑
アラートの概要

↑
アラートの内容

↑
原因を選択

↑
アラートによる
影響を選択

↑
アラートを表示する期間
開始日の0:00~終了日の23:59が期間となる

↑
見出し・内容の訳語があれば入力

⑧ アラートシート (オプション)

- このシートに情報を入力すると、当該航路で発生している運休情報等を動的に提供するためのデータを生成できます。

■ 航路ごとに入力してください

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	航路名	見出し	内容	原因	影響	開始日	終了日		見出し(英語)	内容(英語)
2	[01]A港～ B港	天候不良による 運行情報	天候不良の影響で波が荒れており、2月20日現在、 すべての便の運行を中止しております。	天候	運休	20250220	20250221			
3										
4										

アラートファイルを出力

- このシートに情報を入力している場合、ツールを実行して生成されるファイルに **gtfs_alert.pb** というファイルが追加されます。
- このファイルを公共交通オープンデータセンター等から公開し、アラートを発信できます。そのURLを各経路探索事業者等に通知すると、サービスに取り込まれる可能性があります。
 - 公共交通オープンデータセンターの会員ポータルから、アラートデータを公開する手順はこのあと説明します。
 - 自前でwebサーバを立ち上げて公開することもできます。その場合、条件によりますが、各経路探索事業者やアラートデータを利用したいアプリケーションから短い間隔（10秒～1分程度の間隔）でアクセスがくる可能性があります。性能・セキュリティの観点から、これに対応できるように設定する必要があります。

アラートファイルをODPT会員ポータルから登録

1. ODPT会員ポータルにログインし、「新規データセット作成」ボタンを押します



ODPT会員ポータル

このサイトは、公共交通オープンデータ協議会 (ODPT: Association for Open Data of Public Transportation) に参加する事業者の方のための、ポータルサイトです。このサイトを通じて本協議会に入会し、公開したいデータをご提出いただくことにより、[公共交通オープンデータセンター](#)を通じて、一般の開発者やICTベンダー等に、広く交通関連データをご提供いただけます。

入会を希望する事業者の方へ

公共交通オープンデータ協議会への入会を希望する事業者の方は、以下のページから、入会手続きを行ってください。

※ 初めて本システムをご利用される会員の方も、登録手続きをお願いします。

[新規登録・入会申請](#)

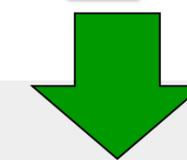
データ公開を希望する本協議会の会員の方へ

以下からログインし、データを登録してください。データの公開を行う手順は、以下のようになります。

1. 「データセット」を作成する。ここでは、データのライセンスも指定していただけます。
2. 「データセット」に「リソース」を追加する。ここでは、データの適用開始日（ダイヤが実際に運用される日）、データの公開終了日等を指定していただくことができます。
3. 「リソース」に公開したいファイルをアップロードする。
4. 「データセット」「リソース」を公開状態にすることで、公共交通オープンデータセンターからの公開が開始されます。

その他、詳細については、各ページのヘルプをご参照ください。

[ログイン](#)



 ODPT会員ポータル

削除が完了しました

データセット一覧：宇和島運輸（研修用） 

公開3件 | 非公開0件

[+ 新規データセット作成](#)

アラートファイルをODPT会員ポータルから登録

2. アラート用のデータセットを作成します

ODPT会員ポータル

データセット作成：宇和島運輸（研修用） ?

名称(日本語) 必須 ?	<input type="text" value="宇和島運輸アラート"/>				
名称(English) ?	<input type="text"/>				
説明(日本語) ?	<input type="text" value="宇和島運輸フェリー運行情報のGTFS-RTアラートを示すプロトコルバッファ形式のファイル"/>				
説明(English) ?	<input type="text"/>				
ラベル 必須 ?	<input type="text" value="training_uwajima_alert"/>	ライセンス ?	<input type="text" value="CC BY 4.0"/>	データ形式 ?	<input type="text" value="その他"/>
交通モード ?	<input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 航空 <input checked="" type="checkbox"/> フェリー <input type="checkbox"/> バイクシェア				
公開	<input type="text" value="公開"/>	キャンセル	<input type="button" value="作成"/>		

アラートファイルをODPT会員ポータルから登録

3. リソースを追加します



ODPT ODPT会員ポータル

データセット一覧：宇和島運輸（研修用）  公開5件 | 非公開0件 [+ 新規データセット作成](#)

公開 ▼ 宇和島運輸アラート [編集](#)

説明(日本語) 宇和島運輸フェリー運行情報のGTFS-RTアラートを示すプロトコルバツファ形式のファイル

説明(English)

ラベル：training_uwajima_alert ライセンス： [CC BY 4.0](#) データ形式：その他

交通モード： フェリー

リソース一覧

公開状態	リソース名	適用開始日	公開終了日	最終更新日時	説明（任意）
データはありません。					

[+ リソース追加](#)

アラートファイルをODPT会員ポータルから登録

4. ツールが生成した gtfs_alert.pb ファイルを登録し、保存します



ODPT会員ポータル

新規データリソース追加 : 宇和島運輸 (研修用) : 宇和島運輸アラート ?

適用開始日 **必須** ?
2025/02/26

公開終了日 ?

説明(日本語) ?

説明(English) ?

データリソースファイル **必須** ?
ファイルを選択 gtfs_alert.pb

公開 ▼

キャンセル 保存

アラートファイルをODPT会員ポータルから更新

5. アラート用データセットのリソース欄にある「編集」ボタンを押して、データを更新します

公開 ▼ 宇和島運輸アラート 編集

説明(日本語) 宇和島運輸フェリー運行情報のGTFS-RTアラートを示すプロトコルバツファ形式のファイル

説明(English)

ラベル: training_uwajima_alert ライセンス: [CC BY 4.0](#) データ形式: その他

交通モード: フェリー

リソース一覧

公開状態	リソース名	適用開始日	公開終了日	最終更新日時	説明 (任意)
公開可 ▼	gtfs_alert.pb	2025/02/26		2025/02/26 00:45	編集

リソース追加

適用開始日 必須 ?
2025/02/26

公開終了日 ?

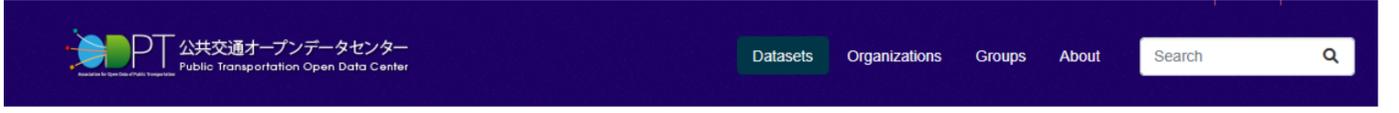
説明(日本語) ?

説明(English) ?

データリソースファイル ?

削除
キャンセル
更新

データは公共交通オープンデータセンターに公開される



Home / Organizations / 宇和島運輸 (研修用)

宇和島運輸 (研修用)

There is no description for this organization

Followers: 0, Datasets: 6

Organizations: 宇和島運輸 (研修用) / ... - 6

Groups: There are no Groups that match this search

Datasets Activity Stream About

Search datasets...

6 datasets found Order by: Relevance

宇和島運輸アラート

宇和島運輸フェリー運行情報のGTFS-RTアラートを示すプロトコルバッファ形式のファイル ※本コンテンツ等は CC BY 4.0 の下でライセンスされています。クレジット表示については、こちらのFAQ をご参照ください。 / This content, etc. is licensed under CC BY 4.0 .Please refer to...

その他

宇和島運輸航路 (研修用)

※本コンテンツ等は CC BY 4.0 の下でライセンスされています。クレジット表示については、こちらのFAQ をご参照ください。 / This content, etc. is licensed under CC BY 4.0 .Please refer to this FAQ

GTFS/GTFS-JP

Home / Organizations / 宇和島運輸 (研修用) / 宇和島運輸アラート / 宇和島運輸アラート-20250226

宇和島運輸アラート-20250226 [Go to resource](#)

URL: https://api-public.odpt.org/api/v4/files/odpt/gotandates/training_uwajima_alert.pb?date=20250226

※本データは、開発者サイトでのユーザ登録後、以下のURLからもアクセス可能です。
[https://api.odpt.org/api/v4/files/odpt/gotandates/training_uwajima_alert.pb?date=20250226&act:consumerKey=\[アクセストークン/YOUR_ACCESS_TOKEN\]](https://api.odpt.org/api/v4/files/odpt/gotandates/training_uwajima_alert.pb?date=20250226&act:consumerKey=[アクセストークン/YOUR_ACCESS_TOKEN])

There are no views created for this resource yet.

Resources: 宇和島運輸アラート-20250226

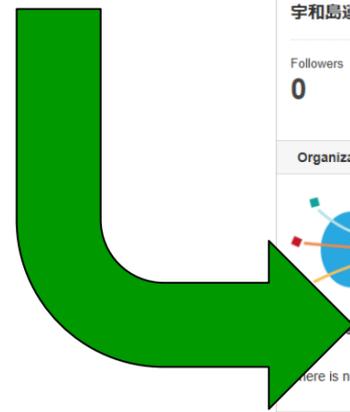
Social: Twitter, Facebook

Additional Information

Field	Value
Data last updated	unknown
Metadata last updated	February 25, 2025
Created	unknown
Format	その他
License	Creative Commons Attribution 4.0 International (CC BY 4.0)

[Show more](#)

このURLの末尾にある?以降を?date=latestとしたものを通知



Home / Organizations / 宇和島運輸 (研修用) / 宇和島運輸アラート

宇和島運輸アラート

Followers: 0

Organization: 宇和島運輸 (研修用)

There is no description for this organization

Social: Twitter, Facebook

License: Creative Commons Attribution 4.0 International (CC BY 4.0)

Dataset Groups Activity Stream

宇和島運輸アラート

宇和島運輸フェリー運行情報のGTFS-RTアラートを示すプロトコルバッファ形式のファイル

※本コンテンツ等は CC BY 4.0 の下でライセンスされています。クレジット表示については、こちらのFAQ をご参照ください。 /

Data and Resources

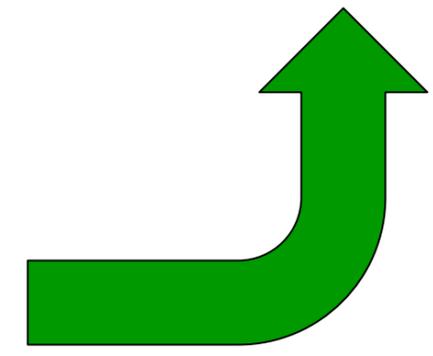
宇和島運輸アラート-20250226

※本データは、開発者サイトでのユーザ登録後、以下のURLからもアクセス可能です。 ... [Explore](#)

フェリー-ferry

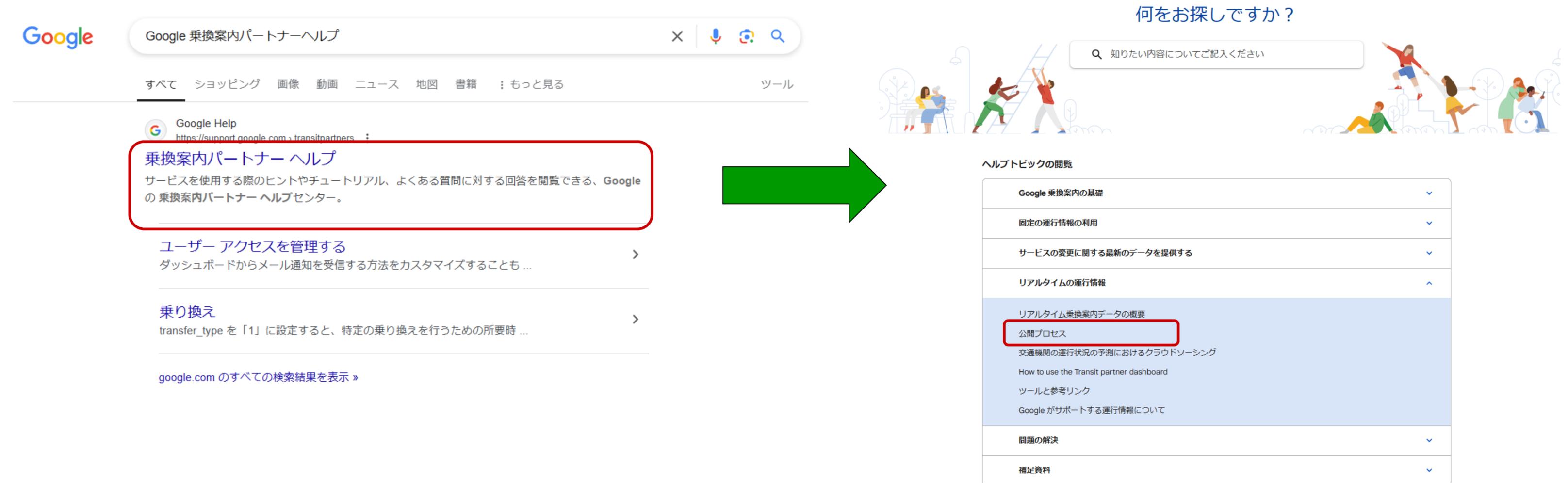
Additional Info

Field	Value
Last Updated	February 26, 2025, 12:45 AM (UTC+09:00)
Created	February 26, 2025, 12:42 AM (UTC+09:00)



アラートのURLをGoogle マップに通知する方法 1/2

※ pp.48-50に掲載されている方法でGTFSデータを登録し、審査が完了している場合



The image shows a Google search for '乗換案内パートナーヘルプ' (Transit Partner Help). The search results page highlights the '乗換案内パートナー ヘルプ' (Transit Partner Help) result, which is a link to the Google Help page. A green arrow points from this result to the right, where a screenshot of the help page's navigation menu is shown. In this menu, the '公開プロセス' (Public Process) item is highlighted with a red box.

Google 乗換案内パートナーヘルプ

Google Help
https://support.google.com/transitpartners

乗換案内パートナー ヘルプ
サービスを使用する際のヒントやチュートリアル、よくある質問に対する回答を閲覧できる、Googleの乗換案内パートナー ヘルプセンター。

ユーザー アクセスを管理する >
ダッシュボードからメール通知を受信する方法をカスタマイズすることも ...

乗り換え >
transfer_type を「1」に設定すると、特定の乗り換えを行うための所要時 ...

google.com のすべての検索結果を表示 »

何をお探しですか？
Q 知りたい内容についてご記入ください

ヘルプトピックの閲覧

- Google 乗換案内の基礎
- 固定の運行情報の利用
- サービスの変更に関する最新のデータを提供する
- リアルタイムの運行情報
 - リアルタイム乗換案内データの概要
 - 公開プロセス**
 - 交通機関の運行状況の予測におけるクラウドソーシング
 - How to use the Transit partner dashboard
 - ツールと参考リンク
 - Google がサポートする運行情報について
- 問題の解決
- 補足資料

アラートのURLをGoogle マップに通知する方法 2/2

※ pp.48-50に掲載されている方法でGTFSデータを登録し、審査が完了している場合

公開プロセス

リアルタイムフィードの利用要件を確認する

次へ: GTFS リアルタイムフィードを作成する >

General Transit Feed Specification (GTFS) リアルタイムフィードを利用すると、乗換案内サービスに関する最新情報を Google などのアプリケーション開発元に送信することができます。GTFS リアルタイムは、GTFS フィード内の路線図や運行スケジュールの情報を簡単に実装し、互換性を保つように設計されています。これにより、交通機関の利用者に可能な限り正確で有用な情報を届けることができます。

[GTFS リアルタイムフィードの詳細](#)

無料トライアルの利用資格があるか確認する方法

全運行車両に関する更新情報をリアルタイムで公開できるようにするには、まず、Google マップに有効な固定の GTFS フィードを登録する必要があります。詳しくは、[GTFS モデリング: 静的フィードとリアルタイムフィードの併用](#)をご覧ください。

- すでに Google マップ上に固定の運行情報が表示されている場合は、[お問い合わせフォームにご記入](#)のうえ送信してください。お客様がリアルタイムフィードをご利用いただける要件を満たしているか確認させていただきます。
- まだ固定の運行情報を提供していない場合は、[こちらの手順に沿って登録](#)してください。

 この記事に関するフィードバックをお寄せください



Transit Live Updates

Please fill out this form if you are interested in providing transit live updates.

* Required field

What is the feed ID Google has assigned your data feed? * 

In order for Google to provide live updates on your fleet, we need to have your static schedule information available through Google Maps first. If you don't provide your static schedule information yet, please follow the [instructions](#) to participate.

Organization Name *

Contact Name *

Contact Email *

Do you currently have real-time information available within your agency? *

- Yes
 No

In what way are you currently presenting real-time information to your riders?

What kind of systems do you use to generate the real-time data? In what formats do they deliver the data?

Do you currently provide real-time data to external companies or developers? If so, in what format?

What types of real-time information are you considering to provide as Transit Live Updates? *

For information on different types of GTFS-realtime data, please read [this article](#).

- Trip Updates
 Service Alerts
 Vehicle Positions

このフォームに入力して送信すると、URLをGoogleに提出して手続きを開始できる

⑤

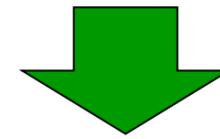
データを更新する

ダイヤ改正等でデータを更新するときは
Excelデータを該当箇所を更新し、再度ツールを
実行しましょう

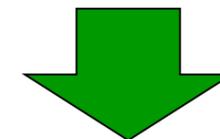
「簡易作成ツール」によるデータ更新の大まかな流れ



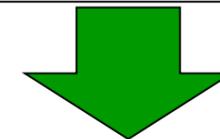
Excelを利用して、事業者情報と基本航路データを**更新**



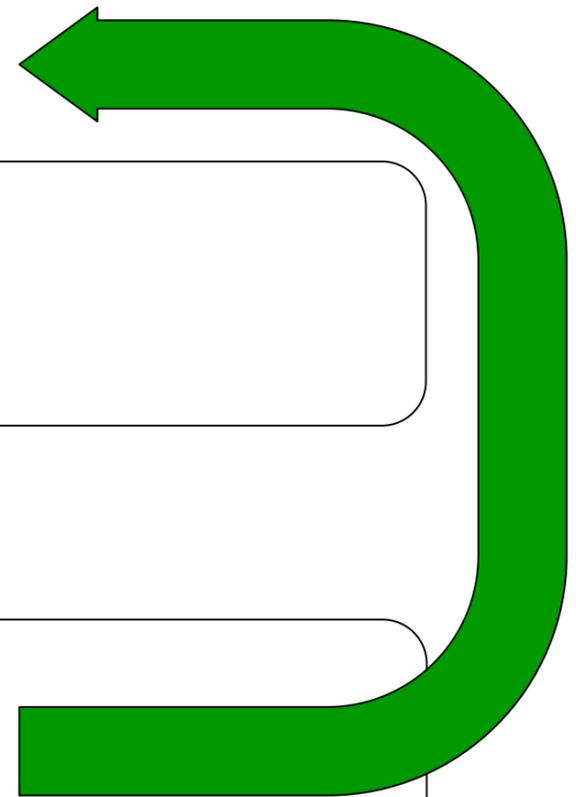
ツールを起動して、入力したデータをGTFSに変換



結果のログを確認
問題があれば入力データを修正



変換されたデータを公開





odpt-office@ubin.jp